

一、瀬戸家関係

1、近世

資料番号	標	題	年月日	作成者	宛名	形態
あ-32	年々差引長		享和元年酉	瀬戸英時		横
し-9	金銀出入帳		天保8年7月2日	瀬戸氏		横半
し-12	戸棚金銀出入帳		天保8年12月	瀬戸氏		横半
し-15	飛佳恵		嘉永5年3月	瀬戸氏		横半
し-36	天田組大庄屋・代帰役被仰付候節諸事控		文久2年11月	瀬戸依義		横半
い-71	乍恐奉歎願口上書(再度大庄屋に任命してほしい旨願出)		卯8月	日高郡藤井村地土代々御勘定奉行直支配天田組大庄屋瀬戸又次郎		豎
い-72	乍恐口上(無実の悪名をはらしてほしい旨歎願)		卯8月			豎
お-164	〔左太夫死去につき地土相続の願書などを代官へ差し出すよう指示〕		8月14日	田端喜三兵衛	瀬戸十右衛門、瀬戸又次郎	状
お-121	〔内存書返却、地土相続の件などにつき書状〕		8月15日	喜三兵衛	又次郎、十右衛門	状
お-177	〔瀬戸又次郎に佐太郎の跡を継ぐことを任命〕		8月		日高郡天田組大庄屋佐太郎 悴瀬戸又次郎	状
お-138	〔親又次郎御用多き時は代役を勤める様達〕		11月		日高郡天田組大庄屋又次郎 悴瀬戸健助	状

瀬戸家関係(近世)

瀬戸家関係(近世/近代)

え-330	し-44	こ-21	し-66	し-53	し-33	お-122	え-39-30	い-59	い-48	い-44-1	あ-14	え-213	
所有地輯録	参宮留守中到来帳	〔瀬戸家系図〕	〔瀬戸又次郎所持田畑の書上〕	和寿連能於幾那飛	御家譜	乍恐奉願上御事(左太夫死去につき大庄屋跡役を子息又次郎に仰せ付けて欲しい旨願上)	〔瀬戸真十郎、瀬戸伊右衛門、瀬戸又次郎の所有地書上〕	〔瀬戸家の大庄屋勤歴などの留〕	此頃様牒記 * 目録のみ	乍恐歎願容事為思召口上(弱年より天田組大庄屋を勤めていることにつき) * とじはずれ2枚	よろこひひかえ	〔浦組御用武芸出精につき金1両を下される〕	
* 273	* 265											11月	
明治12年9月	明治4年3月									日高郡藤井村地士代々御勘定衆直支配瀬戸又次郎			
瀬戸氏	西瀬戸氏											瀬戸又次郎	
縦	横	折	本	縦	横	横	半	状	横	縦	縦	横	状

2、近代

瀬戸家関係（近代）

け-1-3	け-5	く-1	さ-27	か-1	け-4	え-344-1	け-1-12	え-344-2	し-16	く-9	え-333	え-189-1	し-227-25
所得金高申告書	〔藤井高等小学校増築費寄付につき木杯1個下賜〕	〔県下海嘯の被災者救恤のため金1円恵与奇特につき賞状〕	地所家督相続ニ付登記済証下付願	締盟状（日本赤十字社正社員に） *封筒入	褒賞（稲穂品評会にて五等）	〔洪水被害者救済の寄付につき木杯1個下賜の賞状〕 *え-344は括り紐にて一括	勅令第五号所得税法大蔵省令第八号所得税法施行細則	〔米紙共進会費として金1円50銭寄付につき賞状〕	手記借雑	〔龍神街道道路修補に際し金10円寄付につき賞を下賜〕	盟約書（小作につき盟約） *277	〔慶応義塾出版社において新聞発行の知らせの書状〕 *え-189-1、2は封筒一括、印刷物	営業免許（五等知種割）
明治33年4月30日	明治32年6月17日	明治31年9月1日	明治30年4月28日	明治28年9月27日	明治27年10月20日	明治24年3月20日	明治20年5月	明治19年3月20日	明治16年3月	明治15年11月29日	明治15年1月	明治15年1月	明治14年7月30日
日高郡藤田村大字藤井式千式百拾五番地瀬戸又次郎	和歌山県知事正五位小倉久	岩手県知事正五位勲五等末弘直方、宮城県知事正五位千頭清臣、青森県知事正五位勲六等河野圭一郎	相続人瀬戸タツノ（印）	日本赤十字社総裁大勲位彰仁親王、日本赤十字社長正三位勲一等子爵佐野常民	日高郡稲穂品評会	和歌山県知事四位勲三等石井忠亮	瀬戸又次郎	和歌山県令従五位勲六等松本鼎	瀬戸氏	和歌山県	日高郡藤井村瀬戸佐太郎（印）ほか20名	東京芝区三田二丁目二番地慶応義塾出版社	日高郡役所
大坂税務管理局局長渡辺義郎	瀬戸タツノ	和歌山県紀伊国日高郡藤田村瀬戸又次郎	御坊区裁判所	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	和歌山県日高郡藤田村大字藤井瀬戸健助		和歌山県紀伊国日高郡藤井村瀬戸健助		和歌山県平民日高郡藤井村瀬戸健輔		瀬戸健助	和歌山県日高郡藤井村瀬戸又次郎
豎	状	状	豎	状	状	状	豎	状	横半	状	豎	状	状

瀬戸家関係(近代)

し-227 -8	し-227 -33	し-227 -12	し-227 -18	し-227 -5	し-227 -4	し-227 -35	し-227 -48	し-227 -16	し-227 -13	し-227 -6	く-28	し-227 -30	く-8	
〔土地賃貸価格調査嘱託員を委嘱の辞令〕	帝国水難救済会締盟状(終身名誉会員) *封筒入り	〔和歌山県勤儉奨励日高郡会委員を嘱託の辞令〕	同族規約(一族融陸、独立自衛の実を挙げんために規約) *封筒入り	領収証(航空事業夫人後援会賛助支出金20円)	感謝状(航空事業婦人会の収益事業部に賛助)	〔社資補助につき特別社員に列すにつき辞令〕	領収証(警察への寄付金領収)	証(藤井青年修養会に金20円を寄付)	〔下山路村軍人分会に同情を寄せたことに対し感謝状〕 *下山路村役場の罫紙利用	〔金50円を義捐につき感謝状〕 *封筒入り	〔日本海員掖済会の通常会員に列す〕	謝状(藤田村分会のために20円を寄贈) *封筒入り	感謝状(体操器械飛越台寄付)	
大正15年10月15日	大正15年5月28日	大正13年8月29日	大正12年11月15日	大正12年6月22日	大正12年6月27日	大正11年11月21日	大正11年3月	大正11年2月7日	大正9年12月24日	大正6年5月30日	大正5年3月28日	大正5年2月21日	大正4年12月25日	
御坊税務署	帝国水難救済会総裁博恭王、 帝 国水難救済会副会長吉井幸藏、 帝 国水難救済会副会長子爵花房太 郎	日高郡役所	瀬戸長兵衛(印)、瀬戸佐太郎(印)、 瀬戸藤次郎(印)、瀬戸新兵衛(印)、 瀬戸長一(印)親権者イケ(印)、立会人 瀬戸健三・玉置藤太郎	航空事業夫人後援会収益事 業部	航空事業夫人後援会会長侯 爵花山院親家(印)	日本赤十字社総裁載仁親王、 日本赤十字社社長平山成信	御坊警察署長警部貴志得弥 太(印)	藤井青年修養会幹事(印)	下山路村軍人分会	爵徳川家達、副総裁男爵洪沢栄 一、副総裁島田三郎	連合国傷病兵権災慰問会総裁侯 爵徳川家達、副総裁男爵洪沢栄 一、副総裁島田三郎	日本海員掖済会総裁大勲位功三等 依仁親王、日本海員掖済会副総裁 正二位勲一等功二級伯爵露樺山資紀、 日本海員掖済会理事会長正四位勲 二等功四級男爵内田正敏	帝国在郷軍人会会長陸軍大 将伯爵寺内正毅	藤田村尋常高等小学校校長天 野祐輔
瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三		瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	

瀬戸家関係（近代）

し-227-46-9-1	し-227-46-7	し-227-46-8	し-227-46-2	し-227-36	し-227-26	し-227-32	し-227-28-1	し-227-20	し-227-29	し-227-47	し-227-7	し-227-40-1	し-227-28-2
御挨拶（寄付者各位への挨拶状） *封筒封入	〔藤田村農地委員会会長職務代理の辞令〕	〔和歌山司法保護常務委員会参与を嘱託の辞令〕	〔会資幫助につき二等有功章、付加章を贈与〕 *封筒入り	〔昭和5年度小作調停委員に選任につき辞令〕	推薦状（大日本消防協会の賛助会員に推薦）	〔会資幫助につき二等有功付加章を贈与〕 *封筒入り	〔昭和4年度小作調停委員に選任につき辞令〕	〔瀬戸知治郎を健之介と改名することを許可〕	〔國學院大學基本財産として金100円を寄付につき感謝状〕	〔一年間小作調停委員に選任につき辞令〕 *封筒入り	当選通知書（土地賃貸価格調査委員に当選）	〔正社員に列すにつき辞令〕 *し-227-40は封筒封入	〔瀬戸知治郎を正社員にする辞令〕 *し-227-28-1、2、5は封筒封入
昭和14年6月21日	昭和14年6月13日	昭和14年5月18日	昭和14年4月17日	昭和5年1月1日	昭和4年7月30日	昭和4年5月15日	昭和4年1月25日	昭和3年6月30日	昭和3年3月	昭和2年12月1日	昭和2年7月29日	昭和2年6月16日	昭和2年6月16日
和歌山県司法保護委員会参事、 和歌山県義勇表彰会御坊警察署 主査御坊警察署長警部東国藏	和歌山県	全日本司法保護事業連盟会 長司法大臣監野季彦	愛国婦人会総裁故依仁親王妃 周子、愛国婦人会長本野久子	和歌山地方裁判所長伊藤浩 藏	大日本消防協会和歌山県支 部長友部泉藏	愛国婦人会総裁故依仁親王妃 周子、愛国婦人会長本野久子	和歌山地方裁判所長伊藤浩 藏	和歌山県知事野手耐	皇典講究所長江木千之	和歌山地方裁判所長大濱隆	御坊税務署長神内庄藏（印）	日本赤十字社総裁載仁親王、 日本赤十字社社長平山成信	日本赤十字社総裁載仁親王、 日本赤十字社社長平山成信
	農地委員会委員瀬戸健之介	三 南海製紙株式会社社長瀬戸健	瀬戸郁子	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸敏子	瀬戸健三		瀬戸健三	瀬戸健三	藤田村瀬戸健三	瀬戸通夫	瀬戸知治郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

瀬戸家関係(近代)

し-34	さ-52	こ-11	え-200-12	え-200-2	し-227-46-6	し-227-46-3-4	し-227-46-3-3	し-227-46-3-2	し-227-46-3-1	し-227-27	し-227-46-4	し-227-46-5	し-227-46-9-3
記事	〔瀬戸健三所持の土地書上綴〕	〔瀬戸健介伝下書〕 *こ12と同文	〔4月29日～5月2日の日記か〕	〔日記の一部〕 *とじはずれ2枚	会員証(終身維持会員)	〔日本赤十字社和歌山支部日高郡藤田村分区顧問を嘱託につき辞令〕	〔大日本婦人会和歌山県日高郡藤田村支部顧問を委嘱につき辞令〕	〔金1000円を寄贈につき感謝状〕	〔大日本防空協会和歌山県支部御坊支会評議員を嘱託につき辞令〕 *し122714613は封筒封入	〔和歌山県日高郡藤田村支部理事を委嘱辞令〕	〔司法保護委員会参与嘱託辞令を交付される旨につき書状〕	〔和歌山司法保護委員会参与を嘱託につき辞令〕	〔多額の資金寄付につき感謝状〕
					昭和10年代	昭和18年2月27日	昭和17年5月7日	昭和17年8月15日	昭和17年9月3日	昭和16年4月12日	昭和14年12月7日	昭和14年9月14日	昭和14年6月23日
					海軍協会会長有吉忠一	日本赤十字社和歌山支部長 広瀬永造	大日本婦人会長山内禎子	財団法人大日本防空協会 陸軍大将東条英機	防空協会御坊支会	大政翼賛会総裁公爵近衛文 麿	和歌山県司法保護委員会 兼松謙太郎	司法省	和歌山司法保護常務委員会 長兼松謙太郎
					瀬戸健之介	瀬戸健之介	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健之介	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三
横	半	状	綴	状	横	状	状	状	状	状	状	状	状

瀬戸家関係（近代／酒造）

う-78	う-5	う-18	う-20	う-75	う-72	う-73	う-30	う-71
十一印酒仕切状之事	酒方勘定帳	〔造酒株譲状・石懸銀関係文書6通綴〕	〔明和4年の他所酒請込銀関係7通綴〕	譲申酒株之事	受取申銀子之事（酒株譲り樽代受取）	売渡シ申酒かふ諸道具之事	譲り申酒株之事	譲申酒かふ之事
寛政2年戊正月	日 寛政元年酉2月吉	（天明年間）	明和4年	宝暦7年丑ノ6月	宝暦7年丑ノ6月	宝永3年戊8月	正徳6年申ノ5月	元禄4年未ノ5月 8日
鴻池徳兵衛（印）	酒屋甚左衛門			印南原村譲り主源太郎事伊右衛門（印）、同村庄屋市三郎（印）、同村肝煎理左衛門（印）	印南原村伊右衛門（印）、同村證人忠右衛門（印）	御坊西町売主次郎兵衛（印）、同所證人作兵衛（印）、同所組頭与左衛門（印）	日高郡嶋村譲り主次郎兵衛（印）、同所庄屋源兵衛（印）、肝煎源八郎（印）	小松原村かふ主忠大夫（印）、同断佐左衛門（印）、同村肝煎半六（印）、同断四郎右衛門（印）、同断六左衛門（印）、同村庄屋才兵衛（印）
瀬戸甚左衛門				小松原村羽右衛門	小松原村羽右衛門	はなや仁兵衛	日高郡印南原村源太郎	たから村市重郎
状	横		綴	状	状	状	状	状

3、酒造

し-252	し-227-45	し-227-42	し-227-23
〔学業勉勵についての賞状11枚〕	瀬戸建三氏より寄付金管理方法	通知書（日本勧業銀行貯蓄債券証券番号の通知雛型）	〔お礼状〕
*封筒に封入	*道成寺の罫紙利用	*罫紙	*封筒入り
			細木堂商店
			瀬戸健三様内瀬戸奥君
状	綴	状	状

瀬戸家関係(酒造)

う-13	し-527	う-33	う-10	う-23	し-50	う-3	し-499 -9	う-91	う-53	う-61	う-54	う-56	う-6
造酒御改ニ付御用留	奉差上一札之事(酒造株譲受に際し、疑念を申しかけた事につき 詫び)	酒蔵普請諸事控 * 177	日高郡造酒屋株高控 * 165	(郡毎に地土名書上)	穀蔵并酒蔵南出し蔵普請控 *としはずれ	穀蔵并酒蔵建出シ入用控 * 122	乍恐奉申上候口上覚(酒造株売買にて嶋田村佐兵衛と争論が内 濟につき願書取下願)	酒相場控帳	酒相場控帳	諸事要用留	造酒株譲越之義ニ付御通写し、右ニ付村役人書付并達筋共留扣 * 43	諸願扣 * 41	造酒江戸送り一卷 *35、「他見制禁」
文久元年10月	安政6年12月	吉日 安政4年丁巳6月	安政2年乙卯正月	嘉永3年丑3月	天保13年8月	天保13年寅8月	天保6年3月	文政2年9月吉日	日 文化4年卯5月吉	享和3年亥3月	寛政12年申5月	寛政10年	寛政5年丑正月
	御坊村喜兵衛	酒田屋	瀬戸又次郎		瀬戸又次郎		天田村新三郎(印)、天田村 庄屋平右衛門(印)	酒田屋又次郎		日高郡造酒屋中		江川組造酒屋中	瀬戸又左衛門
	天田組大庄屋瀬戸又次郎						瀬戸又次郎						
豎	状	横半	横半	状	横	横	状	横	横半	横	豎	豎	豎

瀬戸家関係(酒造)

う-1	う-108	う-106	う-105	う-58	う-104	う-4	う-12	う-52	う-32	う-87	う-57	う-55	う-66
明治十四年度清酒造石高姓名簿	明治十四年度清酒造石検査簿	明治十三年度清酒造石検査簿	清酒御検査願	造酒必要簿	清酒醸成販売ニ付御検査願	酒直シ□之□□書	他所酒之儀ニ付仲間定承知印形帳	造酒御用留	醸家株高録	古酒御改ニ付御用留	造酒御改ニ付御用留	日高郡造酒株高銘々録	文久元年西郷組割江仕出もの控
			明治12年12月	明治12年卯9月	明治12年1月3日	明治10年丑9月	*260 明治4年辛未7月	明治元年	*221 慶応2寅春3月	*213 文久3年癸亥11月	*205 文久2年壬戌10月	*203 文久2年壬戌5月	
紀伊国日高郡藤井村五拾三番地瀬戸又次郎	紀伊国日高郡藤井村五拾三番地瀬戸又次郎	紀伊国日高郡藤井村瀬戸又次郎	清酒醸造営業人藤井村瀬戸又次郎	瀬戸氏	清酒醸造営業人第六大区四小区藤井村瀬戸又次郎		造酒仲間	瀬戸氏	年行司又次郎	年行司又次郎	年行司又次郎	又次郎	藺浦
豎	豎	豎	豎	豎	豎	横	豎	豎	横	半	豎	豎	横

瀬戸家関係(酒造)

う-7	う-94	う-96	う-97	う-81	い-94	う-93	う-45	う-109	う-107	う-60	う-82	う-99
日高郡酒造営業者組合規約書	代替二付鑑札書換願	明治十九年度清酒造石検査簿	明治十八年度清酒造石検査簿	改正酒桶満端容量早算法	日高郡酒造営業者組合社則	醸造清酒腐敗二付上願	明治十七年度酒醸造純益調	明治十七年度清酒造石検査簿	明治十六年度清酒造石検査簿	布第二十五号(酒造税則の一部改正)	酒税減額建白書	〔酒造約定書〕
* 299												
明治21年戊子第12月7日	明治21年5月21日			明治18年7月	明治18年第5月18日	明治18年4月5日	明治18年4月			明治16年5月10日	明治15年	明治15年7月
田渕善兵衛	日高郡藤井村五拾三番地酒造営業者人健介・村六ヶ村戸長小池雄三郎	日高郡藤井村五拾三番地酒造営業者人健介	日高郡藤井村五拾三番地酒造営業者人健介	彈瞬平偏、向陽堂	湯山宗十郎、佐藤米太郎、北野新八、森長三郎、江川長藏、小村佐太郎、石橋伝吉、西下権蔵、柏木平治郎、坊伝事、瀬戸健助、宮井五郎右衛門、坂口幸助、岸野助一、田渕善衆		日高郡藤井村五十三番地酒造営業者人健介	紀伊国日高郡藤井村五拾三番地瀬戸健介	紀伊国日高郡藤井村五拾三番地瀬戸健介	和歌山県令神山郡廉		三百瀬村湯原新兵衛(印)、佐井村大沢浅吉(印)、船津村井原政助(印)、小瀬村宮井五郎右衛門(印)、同村島田儀助(印)、同村玉置直助(印)
	和歌山県知事松本鼎											
豎	豎	豎	豎	豎	豎	綴	豎	豎	豎	豎	冊	豎

瀬戸家関係（酒造）

う-26	う-14	う-9	う-110	う-2	う-59	え-147	う-90	う-64	う-83	う-103	う-8	さ-41	う-11
奉願上御事（休み株で酒造再開したい旨願上）	覚（他所酒樽懸銀の残銀請取）	大正十二年度田畑所得標準書	和歌山県令第四十一号（混成酒造人心得書）	和歌山県令第四十号（酒造人心得書施行）	和歌山県令第三十九号（酒類製造人心得書）	〔酒税法施行について心得ておく様申し送り〕	全国酒造組合連合会臨時報告	日高酒造同盟組合規約	明治廿六年度臨検簿（瀬戸又次郎分）	醪并清酒検査石数控	端桶客置表	新酒売渡證書 *裏面にも書き込みあり	造酒必要簿 *300
卯正月	子6月26日		明治29年9月21日	明治29年9月21日	明治29年9月21日	明治29年9月14日	明治29年4月16日	明治27年10月1日 ヨリ施行	明治26年11月1日	明治26年1月ヨリ	明治23年1月調製	明治22年12月24日	明治22年丑9月
岩内村藤三郎	田中利左衛門	御坊税務署	和歌山県知事沖守固	和歌山県知事沖守固	和歌山県知事沖守固	藤田村役場	全国酒造組合連合会事務所 偏、発行者高崎修助		御坊間税分署	瀬戸又次郎	紀伊国日高郡藤井村酒造営業人瀬戸又次郎	坂本又吉（印）	瀬戸氏
	古座村八三郎					瀬戸又次郎						瀬戸又次郎	
状	状	豎	冊	豎	豎	状	冊	冊	冊	豎	豎	状	豎

瀬戸家関係(酒造)

い-95	う-67	う-21	う-74	し-259 -3	う-38	う-35	う-116	う-115	う-118	う-31	う-34	う-117	う-80
酒屋懇談会約束 *印刷物	請取申銀子之事(他所酒運上銀をもって銀2貫目借用)	覚(酒石掛銀受取)	覚(地酒屋運上銀請取)	〔酒代納入などの件〕 *他に3通の文書貼付	口上覚(株譲渡を組限りにしてほしい旨願出)	覚(酒卸・小うりの値段)	定(酒値段の決定)	定(古酒や粕などの値段設定)	定(新酒・古酒などの値段設定)	定(酒卸、小売値段の定め)	覚(酒卸・小売・古酒・粕・糶の値段)	定(新酒・古酒などの値段設定)	乍恐奉願上候御事(酒造再開御免の願出) *田端、瀬見、瀬戸から平田甚之右衛門へ差し出し
	亥7月14日	亥11月	酉6月	申11月14日	申9月	申正月	未4月	未11月	午10月	午4月朔日	巳11月27日	巳10月	巳10月
	大橋忠太夫(印)	大橋忠太夫(印)	大橋忠太夫(印)	瀬戸又次郎	村々庄屋	日高造酒屋仲間	日高造酒屋仲間	日高造酒屋仲間	日高造酒屋仲間	日高造酒屋仲間	日高造酒屋仲間	日高造酒屋仲間	日高郡天田郷酒造屋惣代御坊村又六郎(印)、同入山郷酒造屋丸山村新次郎(印)、同江井郷酒造屋和佐村徳盛(印)、同酒造屋司藤井村久次郎(印)、同瀬見御坊村喜兵衛(印)右
	古座屋八三郎	古座屋八三郎	日高郡酒屋中惣代北塩屋浦平十郎、御坊村源右衛門、嶋村八三郎	柳嘉兵衛、脇門幸十郎	大庄屋								田端喜三兵衛、瀬見彦右衛門、瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	豎	状	状	状	状	状	状	状	状

瀬戸家関係（酒造）

え-200 -44	う-111	う-102	う-101	う-100	う-95	う-92	う-84	う-65	う-63	う-36	う-44	う-24	う-17
酒造概算（酒造の経費書上）	〔酒造税法などの注釈本広告〕	御改定酒造人心得書	酒桶甕類容量調査簿	酒造規則	御改正酒造税則	〔米等の金銭書上〕	和歌山県令第四十六号（酒造営業人心得書）	〔酒造関係の布告綴〕	日高郡申請酒屋名前 *中山中組・山地組はなし	〔米代金高値につき訴え〕	臨検簿（瀬戸又次郎分） *明治29年10月～30年1月	覚（他所酒請込み銀書上）	〔家族名前人数書上〕
			又次郎 日高郡藤田村大字藤井瀬戸										
状	状	豎	豎	豎	冊	状	冊	冊	横	状	豎	状	状

瀬戸家関係(酒造/旅行)

4、旅行

し-7	し-29	し-35	い-6	し-42	し-26	い-1	あ-6	し-2	い-7	い-33	し-6	し-247 -2
たびにつき	金毘羅参諸入用割賦	ひかへ(熊野参り)	入湯中扣	記行	大坂行扣帳	吉野もうて道中入用覚	熊野もふて入用ひかへ	大坂行道中払方扣	西国道中記	道中大宝恵	諸手帳	〔酒代二十分一の税などにつき達〕
* 130					* 108	* 99	* 92	* し12、45はひも一括	* 79			
吉日 弘化5年申やよひ	弘化2年3月吉日	天保15年2月	天保13年寅9月	天保11年子弥生	天保8酉5月	天保7のとし	天保6年3月10日 、20日	天保5年卯月16日	天保4年巳如月	文化10年酉3月14日	天明3年11月	
紀州日高瀬戸氏お岩	酒又、藤徳、藤宗、平右衛門、藤左、栄三郎			紀州日高瀬戸又次郎	瀬戸			就栄	外川佐次郎	瀬戸	瀬戸氏	
横	横半	横半	横半	横半	横半	横半	横	横	横半	横半	横	豎

瀬戸家関係(旅行)

し-19	し-3	し-40	い-23	し-27	し-5	い-9	し-4	し-25	し-24	い-25	い-10	し-45	し-23
大和廻り道中記	たひにつき	参宮道中失費勘定帳	明治四未三月参宮ニ付親類付合江土産ものひかへ	参宮道中記	たひにつき	三山詣道程略記	たひ日記	伊勢参宮道中記控	参宮道中日記	参宮雜費勘定帳	上京入用扣	伊勢参道中入用割符帳	伊勢参宮道中記
	* 266				* 262		* 61	* 167				* 135	
明治14年4月25日	明治8年3月	明治4辛卯月	明治4年未3月	明治4年3月	日 明治4年やよい吉	安政7年閏3月	安政3年3月20日	安政2年3月	安政2未弥生	安政2年卯初春	嘉永6年丑弥生	嘉永元年申3月	弘化5年申の3月 吉日
瀬戸幾三郎	ね 紀州日高郡藤井瀬戸氏おみ		西瀬戸	瀬戸氏	き 紀州日高藤井瀬戸うちおた	瀬戸氏	紀州日高郡瀬戸万次郎	瀬戸依義	瀬戸氏	瀬戸	紀州日高瀬戸又次郎		紀州日高瀬戸氏
横 半	横	横	横 半	横 半	横	横 半	横	横 半	横 半	横 半	横 半	横 半	横 半

瀬戸家関係（旅行／図書館関係）／大庄屋関係（職務関係）

え-200-3	い-34	い-11	さ-66
〔撰津・大和方面への旅行記一部〕 *とじはずれ1枚	参宮土産もの覚	上坂二付飛佳恵	旅中諸雜記
		明治22年10月	明治15年4月
		瀬戸又次郎	瀬戸幸領
横	横半	横半	横半

5、図書館関係

け-1-8	く-27	え-344-3	け-10	け-1-9	け-1-7
日高郡立図書館規則	〔郡立図書館に書籍56冊寄付につき木杯下賜のこと〕	〔日高郡立図書館設備用費寄付につき木杯下賜の賞状〕	日高郡立図書館図書目録	〔郡立図書館の特別閲覧券を呈上〕	〔郡立図書館の賛助員に推薦〕
	大正9年11月30日	大正5年3月1日	大正3年11月	大正2年8月16日	大正2年5月12日
	小原新三 和歌山県知事正四位勲三等	鹿子木小五郎 和歌山県知事従四位勲三等	和歌山県日高郡立図書館	日高郡立図書館	日高郡長渡辺忍
	健三 和歌山県日高郡藤田村瀬戸	健三 和歌山県日高郡藤田村瀬戸		瀬戸健三	瀬戸健三
冊	状	状	冊	状	状

二、大庄屋関係

1、職務関係

し-259-1	山家同心定書写 *し-259は封筒にて封入	寛文5年4月	衛門 宮地又右衛門、飯嶋五郎右衛門	福留市兵衛、富永伝之丞、大高新右衛門、村井太兵衛	豎
---------	------------------------------	--------	----------------------	--------------------------	---

大庄屋関係（職務関係）

し-20	し-48	あ-35	し-13	あ-5	え-338	え-336	し-31	い-36	し-108	い-17	い-32	あ-31	し-176 -54
手鑑（御代官衆へ書上いたし候事）	組類若銀子渡方判帳	御順在之節読聞七御定書 *瀬戸氏の印あり	融通控	天田組役所御用物仕送目録帳 *69	申納合指引帳	御収納筋御用留 上巻	御西御用御炭方金銀取替出入勘定目録 *59、天保2年11月天田組ひかえ	内達控 *57、「他見不許」	六郡御郡代・御代官大庄屋杖突名前所付帳	口六郡大庄屋杖突名前	御目見之節献上物御注文書付 *32	郡方米亥御収納宛先納銀割賦帳 *29	宝暦八年寅正月丑年郷組割賦帳
天保8年	天保5年6月	天保4年巳4月	文政11年	文政11年7月	文政7年11月	文政7年9月	文政3年	文化13年子9月	寛政6年2月	寛政5年丑2月	寛政3年亥正月14日	寛政2年戌11月	
					下富安村庄屋伊左衛門（印）	天田組	鳴村古座屋才藏		瀬戸甚左衛門	瀬戸氏	拔屋伝七	江川組	中村伊左衛門、玉置清一郎、塩崎武右衛門、瀬見彦左衛門、鈴木喜兵衛、玉置源助、小川与一、右衛門
					中村吉次兵衛						六郡衆中		
横 半	横	縦	横 半	横	縦	縦	横	縦	横	横 半	横	横	状

大庄屋関係（職務関係）

し-249-3	い-55	し-60	し-244-4	い-5	あ-22	し-244-1	い-75	し-67	え-339	し-46	え-337
御受合申一札之事（大酒・がさつ成ことをしないことを誓約）	草稿（口上書など下書）	在夫取締杖突用意金請払交代仕送り共調帳	乍恐奉願上口上（郷庄屋、蔵庄屋2人のところを1人にしてほしい旨願出）	田畑作上之穀物・御年貢飯糧等差引大損	日高郡諸積置仕出し帳	御請申上候口上（今後家内兄弟親類睦まじくする旨の請書）	本新田畑高大庄屋杖突村々庄屋肝煎等給米銀調書上帳 *172	御趣意ニ付組々大庄屋代役并胡乱者代役組々杖突之内にて人同代役御免被仰付候節一件	日高郡中常式組割立先年受切ニ相成候元極御調へニ付志賀組川瀬氏ニ有之候古書類并南谷組南氏手前ニ有之候元極とも写	御成御沙汰之品ニ付御道筋村々増様為御見合調書 *133、としはずれ	奉指上口上（在中儉約の件） *太平（印）以下184人連判
子8月24日	慶応3年卯初春	慶応元年閏5月	万延元年12月	安政5年戊午8月	安政5年午年	安政4年6月	安政2年卯12月	嘉永7年2月	嘉永5年8月	嘉永元年6月	天保13年6月
同断嘉右衛門（印）	瀬戸	天田組	喜太夫（印）、勘六（印）、孫兵衛（印）	日高郡七組大庄屋共		同断嘉右衛門（印）	天田組	天田組		天田組	北塩屋浦肝煎佐助（印）、同所同断嘉助（印）、同所庄屋喜十郎（印）
			瀬戸又次郎			瀬戸又次郎					瀬戸又次郎
状	豎	横	状	横 半	横	状	豎	豎	豎	横	豎

大庄屋関係（職務関係）

お-108	し-237 -8	し-247 -1	し-237 -2	し-288-3	し-288 -2	し-288 -1	し-578	い-37	し-428	し-142	し-133 -4	し-244 -7
〔組中への廻文4通返上につき書状〕	〔不調法の儀につき誤入の書状〕	〔別紙の趣につき早々取り調べるよう達〕	〔諸役人扱いにつき遺状〕	乍恐口上（御初入に際して飯料、御酒、御赤飯等を下し置かれたことについて御札） *各村の庄屋奥印、天田組大庄屋瀬戸又次郎の奥書あり	口上覚（御初入に際して飯料、御酒、御赤飯等を下し置かれたことについて御札） *天田組大庄屋瀬戸又次郎の奥書あり	御札書入 *し-288-1,2以下を封入	御請書（請札引替えについての請書）	〔在役の衆中の勤給につき〕	口達覚（御囲米入札希望者がいなかったことを申上）	奉願上候口上（老年につき庄屋役御赦免願）	奉願候口上（冥加指上切の願） *包紙入り	再三奉御願申上候御事（病気につき、庄屋役御免の願出）
8月16日	7月27日	6月23日	5月12日	3月	亥4月25日		戌7月	戌6月	戌5月23日	戌2月	戌2月	卯正月
文右衛門	左兵衛	大藪新右衛門	平（印） 浅井龜之助（花押）、高井浅	口村久三郎（印）、下野口村支助（印） ほか4名、田井村林助ほか2名、上野	日高郡上富安村才兵衛（印）ほか4名、 下富安村孫右衛門（印）ほか4名、小 松原村仁兵衛ほか4名、財部村弥助 （印）ほか4名、嶋村久蔵（印）ほか 4名、御坊村元蔵ほか4名、蘭浦楠蔵 ほか4名、田井村林助ほか2名、上野		天田組大庄屋瀬戸又次郎	第六大区百姓共	入山組大庄屋田端喜三兵衛 （印）	上富安村庄屋彦兵衛（印）	上富安村庄屋彦兵衛（印）	財部村庄屋新十郎（印）
瀬戸十右衛門、瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎		下村信五郎	下村信五郎		下村信五郎		御年番御役所	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
状	状	豎	状	状	状	袋	豎	豎	状	状	状	状

大庄屋関係（職務関係）

し-237 -7	し-237 -3	し-183	し-172	し-93	え-334	い-77	い-57	い-45- 8	あ-17	し-176 -42	い-45- 6	お-23	し-281 -12
〔儉約令の写し〕	〔下民撫育のため諸取扱改正について大庄屋からの内存口上〕	〔熊野村・上野口村への米合10石4斗の内訳書上〕	〔志賀組大庄屋を15年間故障無く勤めてきたこと承知〕	〔郡割立合入用の書上〕	〔洪水後の田畑のことなどにつき願書〕	丑年甘諸入用割賦帳 * 118	覚（在々住居の歩行、扶持人とその妻子の宗門改につき仰出）	〔杉浦氏とのやり取りの留〕	〔天田組百姓の名前書上〕	〔別紙の趣につき明17日に取り扱う旨を通達する様達〕	〔伊右衛門御免場願済につき、御免場村々内に通達願〕	〔松本佐内十五人扶持下置、福田兵部十人扶持下置など書上〕	〔御上様の御苦勞に預かりたい旨を願出〕
										11月16日	10月14日	9月6日	8月20日
						天田組				瀬戸又次郎	宮本善太夫		四番組間屋年行司共
										田端喜八郎	瀬戸又次郎		天田組大庄屋瀬戸又次郎
豎	綴	状	状	豎	豎	豎	豎	豎	横	状	状	状	状

大庄屋関係（職務関係／御用留）

お-41	お-31	お-35	お-50	お-34	お-51	お-37	お-45
御用留	御用鑑 貳番	御用留	御用鑑	御用留	諸願留	御用留	御用留
		*虫損大、とじはずれ、37	*26の1	*「江川組勤之時、他見無用」虫損大、26	*21、虫損大・開封困難	*20、虫損大	*17、とじはずれ、虫損大
*58	*57						
文政2年4月	文化13子年ヨリ 文政6年二至	寛政5年7月	寛政3年	寛政元年	天明3年正月	天明3年正月	安永5年霜月
瀬戸氏	瀬戸氏	瀬戸氏	瀬戸氏	瀬戸氏	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門
豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎

2、御用留

し-532	し-476 -2	し-467	し-358	し-337
五月朔日広屋藤蔵方ニ而同人へ密談手統着増心得	〔天田組の村々ごとに米石高を書上〕	〔会合の節の席順を大庄屋・胡乱者改・山廻りとする事と通達〕	追啓（野島村文七の印形をとった事などにつき）	〔大庄屋・胡乱者改などへの指示など書上〕
*とじはずれ5枚				*とじはずれ8枚
豎	状	状	状	豎

し-429	し-306	お-194	お-193	え-346	お-36	お-38	し-413	お-39	お-48	お-40	お-46	お-49	お-42
〔御用留、利兵衛の人別送りにつき〕	〔吟味白状など御用留類の一部〕 *しー306 360はくくりひも一括。としはずれ	御用留 *破損大、後半部展開不能	〔御用留〕 *破損大	〔御用留写〕 *部分	御用留 *258	御用留 *140、虫損大	〔御用留の一部としはずれ〕 *としはずれ5枚、両面を利用	御用留 *117、虫損大、としはずれ	御用留 *表紙破損	御用留 *91、虫損大	極密御用留 *84、虫損大	御用留 *72、虫損大	御用留 *65
					明治2年10月	嘉永3年9月	天保13年	天保11年10月	天保9年	天保5年	天保4年9月	文政12年霜月	文政7年
		瀬戸就栄			瀬戸	瀬戸氏		瀬戸就栄		就栄	瀬戸氏	瀬戸	瀬戸氏
豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎

大庄屋関係(御用留)

大庄屋関係（御用留／雑記類）

い-18	し-39	い-21	い-15	い-20	い-19	い-22	い-13	い-14	し-38	し-530	し-528
当用雑記	及第諸事録	当用雑記	当務雑録	当用雑記	当務雑記	当務雑記	当用覚書	急用雑記	勸月雑記	〔御用留のとしはずれ〕 *としはずれ3枚、し-528と接続か	〔瀬戸又次郎と日高郡代官とのやりとりの留〕 *としはずれ3枚
万延元年庚申初夏	安政6年卯月	安政第5年午初春	安政2年酉初春	嘉永6年癸丑正月	嘉永5年子正月	嘉永4年 亥正月16日より	嘉永2年酉8月	嘉永元年申9月	弘化5年2月		
瀬戸	瀬戸氏	瀬戸	瀬戸氏	瀬戸氏	瀬戸氏		瀬戸又次郎	瀬戸就栄	就栄		
横半	横半	横半	横半	横半	横半	横半	横半	横半	横半	縦	縦

3、雑記類

大庄屋関係（口上書草稿／御用飛脚通／御救）

4、口上書草稿

い-50	い-28	し-54	い-29
草稿（口上書など下書）	草稿（口上書など）	草稿	草稿（口上書など）
慶応2年寅仲春	慶応元年初春	慶応	万延2年辛酉春仲
瀬戸	瀬戸	瀬戸氏	瀬戸
縦	縦	縦	縦

5、御用飛脚通

し-251 -12	し-251 -11	し-251 -10
御用飛脚帳	御用飛脚通	御用飛脚通
万延元年10月より	万延元年10月より	万延元年10月より
天田組	天田組	天田組
横	横半	横半

*し-251-10、12は同綴り

6、御救

し-482 -3	し-482 -1	し-51	し-47
麦作肥宛御貸下ヶ貸渡し帳	麦作肥手貸付一件	囲米受払	去未春以来在々弱人共救合仕方等員数名前書上帳
*し-482-3、6は同綴	*し-482-2、10を一括		*「大庄屋元控」
万延元年10月	万延元年10月	嘉永7年	天明8年4月
上富安村	天田組	天田組	江川組
横	袋	横	横

大庄屋関係（御救）

し-246 -3	し-133 -14	し-133 -8	し-406	し-402 -20	し-133 -11	し-137	い-89	し-482 -7	し-482 -4	し-482 -6	し-482 -5	し-482 -2
口上（臨時の手当てとして団栗二千七百本植付）	〔本家筋が行ってきた救合を分家が行っていることを連絡〕	奉願候口上（窮民困米のために銀130目を冥加として上納願）	口上覚（熊野村百姓が凶作難渋につき御取調願）	乍恐再応奉願上御事（難渋人多数につき御救粥米を下されるよう願出）	奉願上候口上（御救米の下付願）	覚（御貸麦拝借願）	積置筋内存御伺申上候口上（済民倉に粟を積置くことにつき）	〔肥代貸下金額を村ごとに書上〕	麦肥御御手入貸付帳	当麦肥シ代銀御貸下ニ付貸渡名前書上帳	肥代拝借人数帳	肥手銀拝借人別帳
		戊2月	酉7月11日	酉6月	酉4月	辰2月	丑2月	万延元年	万延元年12月	万延元年11月	万延元年11月	万延元年11月
小松原村庄屋七兵衛（印）、同村肝煎伊助（印）、同村肝煎源次（印）、同村肝煎忠藏（印）、同村同断	小松原村庄屋三郎（印）、同村肝煎伊助（印）、同村肝煎源次（印）、同村肝煎忠藏（印）、同村同断	上富安村庄屋彦兵衛（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	瀬戸又次郎	小松原村庄屋次郎太郎（印）	御坊村庄屋平右衛門（印）、同村肝煎吉兵衛（印）、同村同断	天田組大庄屋瀬戸又次郎		熊野々村	下富安村	小松原村	名屋浦
瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	古屋十郎太夫	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	松見斧次郎					
状	状	状	状	状	状	状	豎	横	横	横	横	横

大庄屋関係（出府入用関係／人足関係）

あ-13	あ-10	し-107	し-18	し-10	い-52	あ-3	あ-4
在夫筋御下銀御払帳	御初入御向京都行人足着到帳	御初入二付京都江御迎二罷越候人足道中諸失費仕出帳	御初入二付御迎二罷登候百姓共名前帳	御初入御迎二付諸事控	御初入二而百姓共京都江御迎二罷登候一件	御用飛脚人賃控	人足着到帳
	* 208			* 207	* 209	* 197	* 114、「三ヶ村立会」
慶応2年寅11月	日 文久3年亥3月14	文久3年3月	文久3年3月	文久3年3月	文久3年亥3月	万延元年10月	天保10年11月24日 ヨリ
日高郡	天田組		日高郡	瀬戸健輔		文吉	
						天田組御役所	
横	横	横	横	横 半	豎	横	横

9、人足関係

し-37	い-26	い-24	い-56	い-27
出府ひかへ	出府控別帳あり	出府ひかへ	出府当務御用留	出府入用控
			* 219	
未閏7月	卯10月	寅10月	慶応2年寅	文久3年癸亥初春
就栄	瀬戸	又次郎	天田組	瀬戸
横 半	横 半	横 半	豎	横 半

大庄屋関係（人足関係／諸願書類（処罰））

し-332-1	あ-16	あ-11	う-62	い-90	あ-30
〔村ごとに人夫人数、銀高の書上〕 *とじはずれ12枚	在夫用迄金受払	〔日付ごとに人足書上〕 *とじはずれ	〔江戸中屋敷焼失に際し、冥加人足等差上につき〕	人夫賃払帳	寅正月朔日より同十月惣御場取迄在夫賃銀諸人用割賦帳 *223
			申4月	明治25年4月	慶応3年卯10月
	天田組大庄屋		戸田孫左衛門	堰委員瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
			日高郡藤井村又次郎		
豎	横	横	状	横	横

10、諸願書類

a 処罰

し-298-5	し-298-4	し-298-3	し-298-2	し-298-1
〔早損につき米を下されたことに関する文書留〕	奉差上一札之事（伊三郎、喜兵衛、房吉の3人が不埒につき宅番を仰付られたことを承知）	差上申一札之事（七兵衛を五人組預けに仰付られたことを承知） *し-298-1と2と同文	差上申一札之事（七兵衛を五人組預けに仰付られたことを承知） *し-298-1と1と同文	御坊村嶋屋七兵衛弟嘉兵衛不埒之品有之吟味中五人組預申付候節一件 *し-298-1と2と5を封入
文久元年	天保7年6月朔日	酉5月29日	酉5月29日	天保8年5月
	瀬戸又次郎、中村淳蔵	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	天田組大庄屋
豎	状	状	状	袋

大庄屋関係（諸願書類（処罰））

し-301-6	し-301-5	し-301-4	し-301-3	し-301-2	し-301-1	し-150	し-224-6	し-224-5	し-224-4	し-224-3	し-224-2	し-224-1
〔田井村善兵衛ほか3人への詰問状、南塩屋浦久七の口上などの写しを留〕	御糺ニ付口上（富体のことを催したことに對する糺しについての返答）	糺（田井村善兵衛、同人弟平七、御坊村正右衛門、印南浦元吉に對する詰問状）	奉指上一札之事（御吟味の延期と手鎖御免の願出）	奉伺口上（廻船に海難が発生した際指図どおりに書面を差し出せない旨を伺い）	田井村善兵衛并弟平七御坊村正右衛門印南浦元吉右四人之者南塩屋久七方ニ而田辺橋普請川さらへ融通錢之うつりを以十分一之割方問体之儀相催候品ニ付取扱一件 *し-301-2以下を封入	奉差上一札之事（親類方に為右衛門御預けにつき） *同村肝煎嘉助（印）、同村庄屋久兵衛（印）の奥書	〔文之助吟味差延願につき五人組請合の上で手查明を申達〕	〔明19日に出勤する様申達〕 *包紙入り	〔島村儀平の咎につき本人の詫を求める達〕 *包紙入り	奉指上義定一札之事（心底を改めるので御吟味手杓差延の願）	〔文助悴文之助手杓一件に關する願書などの留〕	小松原村文助悴文之助不行状ニ付吟味中手杓被仰付候取扱一件 *し-224-1256を封入
	巳2月24日		亥5月5日	亥6月16日	弘化2年2月	天保15年7月	2月15日	11月18日	11月15日	天保7年11月		天保9年10月
	南塩屋浦久七		嶋村徳兵衛（印）、嶋村徳兵衛五人組久兵衛（印）、右同断吉五郎（印）、嶋村庄屋久兵衛（印）	浦組惣代志賀組大庄屋川瀬六郎右衛門、入山組大庄屋田端喜兵衛	天田組	嶋村為右衛門親類万助（印）、同村同断藤之助（印）、同村同断彦四郎（印）、為右衛門五人組才兵衛（印）、右同断伝吉（印）、右同断嘉吉（印）	古屋十郎太夫	中村淳蔵	中嶋惣十郎	小松原村文助悴文之助（印）、同村文助五人組嘉右衛門（印）、安兵衛（印）、半平（印）、柳助（印）、同村庄屋次郎太郎（印）、肝煎左兵衛		天田組
			瀬戸又次郎、中村源三郎	古屋十郎太夫		瀬戸又次郎、中村恒右衛門	瀬戸又次郎、中村淳蔵	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎、中村淳蔵		
豎	状	状	状	状	袋	状	状	状	状	状	豎	袋

大庄屋関係（諸願書類（処罰））

し-402-13	し-537	し-402-7	し-402-6	し-402-8	し-402-5	し-402-10	し-402-9	し-140	し-486-3	し-486-2
乍恐奉願上口上（甚九郎らが博奕に携わりにつき御高免願）	奉願上口上覚（善三郎後家縫の養子覚兵衛不行状の取斗を願上）	差上申一札之事（文吉・伊右衛門・茂吉五人組預けにつき一札）	乍恐奉願口上（文吉・伊右衛門・茂吉の吟味差延、五人組預け御免を願出）	奉指上候御事（仙蔵の御吟味差延の願出）	奉指上候御事（小松原村藤助の吟味を延期してほしい旨願出）	御断奉申上候御事（仙蔵五人組預けにつき番をすることを申上）	御断奉申上候御事（藤助五人組預けにつき番をすることを申上）	乍恐再応奉願上候御事（清二郎御赦免願）	差上申儀定一札之事（御吟味差延につき儀定）	奉差上儀定一札之事（御吟味延引につき今後は稼方専一にすることを儀定） *し-486-1, 2, 3は包紙に一括
寅3月	寅2月	酉3月23日	酉3月4日	酉3月2日	酉3月2日	酉2月26日	酉2月22日	子2月	文久2年4月	文久2年4月
吹井浦肝煎増右衛門（印）、五人組頭専右衛門（印）、同紋右衛門（印）、同久右衛門（印）	上富安村善三郎後家縫（印）、同村親類岩松（印）、同村右同断佐兵衛（印）、土生村右同断幸右衛門（印）、上富安村庄屋彦兵衛（印）、同村肝煎太兵衛（印）	田井村文吉五人組伊兵衛（印）、嘉平（印）、喜助（印）、善兵衛（印）、伊右衛門五人組半助（印）、藤吉（印）、平吉（印）、茂吉五人組栄助（印）、吉五郎（印）、徳蔵（印）、田井村庄屋七兵衛（印）	田井村文吉五人組伊兵衛（印）、嘉平（印）、喜助（印）、善兵衛（印）、伊右衛門五人組半助（印）、藤吉（印）、平吉（印）、茂吉五人組栄助（印）、吉五郎（印）、徳蔵（印）、田井村庄屋七兵衛（印）	小松原村親類市松（印）、五人組頭儀兵衛（印）、弥四郎（印）、小松原村庄屋藤兵衛（印）	小松原村親類久兵衛（印）、同五人組源蔵（印）、幸助（印）、茂兵衛代徳左衛門（印）、甚兵衛（印）、小松原村庄屋藤蔵（印）	小松原村五人組頭儀兵衛（印）、弥四郎（印）、平二郎（印）、半六（印）、小松原村庄屋藤兵衛（印）	小松原村五人組頭源蔵（印）、幸助（印）、茂兵衛代徳右衛門（印）、甚兵衛（印）、小松原村庄屋藤兵衛（印）	御坊村新八（印）、新八五人組彦兵衛（印）、平大夫（印）、武右衛門（印）、御坊村肝煎忠右衛門（印）、同村同断金兵衛（印）、同村庄屋佐兵衛（印）	財部村吉右衛門（印）、五人組五郎右衛門（印）、安左衛門（印）、柳助（印）、平吉（印）、同村吉蔵（印）、五人組久蔵（印）、嘉右衛門（印）、庄蔵（印）、七蔵（印）、財部村肝煎惣兵衛（印）、同村庄屋安兵衛（印）	財部村吉右衛門（印）、五人組五郎右衛門（印）、安左衛門（印）、柳助（印）、平吉（印）、同村吉蔵（印）、五人組久蔵（印）、嘉右衛門（印）、庄蔵（印）、七蔵（印）、財部村肝煎惣兵衛（印）、同村庄屋安兵衛（印）
瀬戸健輔、川瀬六郎右衛門	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎、中村恒右衛門	瀬戸又次郎、中村恒右衛門	瀬戸又次郎、中村恒右衛門	瀬戸又次郎、中村恒右衛門	瀬戸又次郎、中村恒右衛門	瀬戸又次郎、中村恒右衛門	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎、中村長左衛門	瀬戸又次郎、中村長左衛門
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

し-124	し-523	し-336	し-519	し-476 -8	し-536	し-533	し-539	し-538	し-535	し-122 -2	し-122 -1	し-237 -11
御願申上候御事（酒屋新兵衛御吟味につき）	〔左市不埒の件につき訴状取り下げの願か〕 *前欠	乍恐御預り申上候口上（吉田村皮田清兵衛が組頭預につき） *とじはずれ3枚	口上覚（風呂敷包みなど拾った者の有無お尋ねにつき返答） *端裏に朱書きあり	乍恐内存奉願上候口上（御上から厳御叱につき弁明）	奉願上口上覚（新兵衛、藤左衛門後家小ぎくの御吟味を延引して くれる様願上）	奉願上口上（新兵衛の御吟味指延、手沓御免を願出）	口上覚（藤左衛門後家小ぎくが五人組、親類預けにつき一札）	口上覚（新兵衛が五人組、親類預けにつき一札）	内存奉願上口上覚（新兵衛と藤左衛門後家の不行状の取斗を願 上）	御達し申上候口上（御吟味延引につき差入一札）	乍恐奉願上口上（藤兵衛倅いそ御咎の件につき御吟味延引願） *し-122は包紙一括	奉願上口上（岩吉五人組預を延引する様願上）
未2月	午7月	已正月18日	辰4月	辰2月	卯12月	卯9月	卯9月朔日	卯9月朔日	卯5月	寅8月	寅7月	寅6月
嶋村新兵衛五人組喜兵衛、 同村同断吉兵衛	右野口村吉五郎親類六太夫（印）、 右同断武八（印）、右同断十左衛門 （印）、下野口村肝煎敏右衛門 （印）、同村庄屋五郎右衛門（印）	吉田村肝煎善兵衛（印）、同村同 断善右衛門（印）、同村庄屋九右 衛門（印）	三百瀬庄屋理右衛門（印）	小松原村地士久保田武蔵	同村肝煎平次郎（印）、同村庄屋伊左衛門（印） 同村肝煎平次郎（印）	下富安村新兵衛小ぎく五人組七平 （印）、同村右同断又助（印） 右同断久兵衛（印）、同村新兵衛親 類庄兵衛（印）、同村小ぎく伯父作 次郎（印）、同村庄屋伊左衛門（印）	下富安村新兵衛五人組七平（印）、 久兵衛（印）、又助（印）、同村同人 親類庄兵衛（印）、同村庄屋伊左衛 門（印）、同村肝煎平次郎（印）	上富安村新兵衛五人組七平（印）、 同村右同断久兵衛（印）、同村右同 断又助（印）、同村新兵衛兄弟庄兵 衛（印）、同村庄屋伊左衛門（印）	上富安村新兵衛五人組七平（印）、 同村右同断久兵衛（印）、同村右同 断又助（印）、同村新兵衛兄弟庄兵 衛（印）、同村庄屋伊左衛門（印）	下富安村藤左衛門伯父作次郎（印）、 同村藤左衛門從弟親久吉仲安右衛 門（印）、同村藤左衛門親類乙助 （印）、同村庄屋伊右衛門（印）	その浦織多いそ五人組善兵衛、右 同所同断助兵衛、右同所肝煎吟蔵、 蘭浦庄屋孫三郎	上富安村岩吉五人組喜七（印）、久 右衛門（印）、藤吉（印）、同村庄屋 伊助（印）、同村肝煎太兵衛（印）
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬見彦左衛門、杉谷鉄十郎、 小早川繁蔵、瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	木村五郎太夫	瀬戸又次郎	田端喜三兵衛	田端喜三兵衛	田端喜三兵衛	瀬戸左太夫	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎、野田楯次郎、 杉谷忠輔
状	状	豎	状	状	状	状	状	状	状	状	状	豎

大庄屋関係（諸願書類（処罰））

大庄屋関係（諸願書類（処罰））

し-176 -40	し-176 -56	し-176 -57	し-237 -10	し-415 -3	し-176 -106	し-176 -103	し-459 -2	し-460	し-434	し-344	し-343	し-574	し-573
〔嶋村清兵衛が海士郡日方組岡田村にて博奕で召捕の件につき書状〕	申渡（嶋村皮田勇吉干鯛などを引負につき手沓を申渡）	申渡（不埒につき吟味中手沓を申渡）	御断申上候口上（皮田庄右衛門ら8名と小前が争論につき御断）	〔別紙名前の者に手沓申渡しにつき立会を申渡〕	〔上野口村貞蔵不埒につき吟味中手沓申付達〕	〔上野口村貞蔵、佐兵衛に吟味中手沓を仰付を達〕	差上申一札之事（林蔵悻楠乃御吟味差延につき一札）	奉御預申上候一札之事（組合文右衛門御吟味中五人組預につき一札）	乍恐奉願上候御事（菌浦藤助の御札の差延を願）	御請申上候御事（他出指留の仰付を守ることについて請状） *包紙に封入	御請申上候御事（親類佐吉に他出指留を申し聞かせることについて請状）	奉願上口上（藤次郎を処罰する様願上）	奉願上口上（角右衛門を石で打擲したのは藤次郎に相違無い旨口上）
9月14日	8月	7月	7月15日	6月15日	2月	2月	亥3月13日	酉5月	酉5月晦日	申10月16日	申10月16日	申正月	申正月
平田甚之右衛門			野嶋村庄屋藤太夫、同村肝煎父七	木村五郎太夫			五人組弥三郎（印）、同断新右衛門（印）、同断孫七（印）、財部村肝煎久右衛門（印）、同村庄屋貞蔵（印） 下富安村楠乃五人組紋平、孫左衛門、次助、長兵衛、同村くすの親類喜八	五人組弥三郎（印）、同断新右衛門（印）、同断孫七（印）、財部村肝煎久右衛門（印）、同村庄屋貞蔵（印）	御坊村佐吉（印）、御坊村肝煎金兵衛（印）、同村同断忠右衛門（印）、同村庄屋佐兵衛（印）	御坊村佐吉親類喜兵衛、平助（印）、与四郎（印）、御坊村肝煎忠右衛門（印）、同村同断金兵衛（印）、同村庄屋佐兵衛（印）	御坊村佐吉親類喜兵衛、平助（印）、与四郎（印）、御坊村肝煎忠右衛門（印）、同村同断金兵衛（印）、同村庄屋佐兵衛（印）	浜之瀬角右衛門伯父同所権助（印）、同所五人組長兵衛（印）、浜之瀬肝煎茂右衛門（印）、同所庄屋七兵衛（印）	浜之瀬角右衛門伯父同所権助（印）、同所五人組長兵衛（印）、浜之瀬肝煎茂右衛門（印）、同所庄屋七兵衛（印）
田端喜八郎	日高郡嶋村皮田勇吉	嶋村皮田勇吉	西左内	瀬戸又次郎、中村長左衛門				瀬戸又次郎、中村源三郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又治郎	中村善次兵衛	中村善次兵衛
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

大庄屋関係（諸願書類（処罰））

し-456	し-447	し-381	し-324	し-192	し-176 -88	し-176 -37	し-151 -3	し-144	し-143	し-176 -30	し-176 -29	し-213 -14	し-176 -43
〔文左衛門御吟味の件について書付類留〕 *としはずれ	〔藤井村新六より齒浦皮田吉介・文之丞御糺し願の件につき〕	〔徒罪を採用すべきことを主張〕 *裏に記載あり	〔上野口村左兵衛御吟味の件についての願書類留〕 *としはずれ	玉置吟味候事（5度の吟味の内容を略述）	覚（武兵衛伴房吉・武右衛門が盗み取った米高を書上）	奉願上口上（親類への処罰猶予願） *下書カ	〔為右衛門に対する吟味書の下書〕	〔下志賀村貞蔵ほか6名御吟味中手沓につき〕	〔友六・清太郎手鎖を仰せ付けられにつき〕	申渡（忠兵衛ほか3名に追放申渡）	申渡（伊助に追放を申渡）	〔御坊村吉兵衛伴多郎吉召捕不埒につき書状〕 *端裏書あり	〔清兵衛を取り調べた書付を差し出す様指示〕
										12月	12月	10月11日	9月26日
												中村源三郎	平田甚之右衛門
										日高郡嶋村皮田忠兵衛、金兵衛、文右衛門、儀助	日高郡嶋村皮田伊助	瀬戸又次郎	田端喜三兵衛、田端喜八郎
豎	豎	状	豎	状	状	状	状	豎	豎	状	状	状	状

大庄屋関係（諸願書類（処罰／身分））

し-459-3	〔林蔵悴くすの御吟味につき預一札などの留帳〕 *前欠、とじはずれ7枚			豎
---------	---------------------------------------	--	--	---

b 身分

し-540	口上覚（岡屋孫四郎が御用取掛を仰付られたことにつき、請合書）	文化12年11月	蘭浦掛屋岡屋孫四郎、同所親類三河屋喜兵衛、若山寄宿所岡崎屋吉右衛門、田辺南新町三橋屋文五郎	藤井地藏寺	状
う-15	寺送一札之事（治左衛門悴角四郎）	文政5年午2月	上野村法林寺		状
け-1-11	切支丹宗門御改寺手形帳	文政12丑年 2月22日	北塩屋浦圓満寺		豎
し-587	〔半蔵後家よりの願書〕 *とじはずれ2枚、前欠	天保5年6月	嶋村半蔵後家、同半蔵悴藤吉、小松原親類藤兵衛、丸山村竹次郎		豎
し-138	乍恐奉願上御事（清六家出につき許容願）	天保8年3月30日	嶋村皮田清六親類嘉助、同村同断金助、同村同人組合新八、同村同断武右衛門、同村皮田組頭清藏、同村庄屋久兵衛、同村肝煎源兵衛	瀬戸又次郎	状
し-458	若山町人地士格高垣八左衛門と申もの在中江椿植付紙漉可成との儀願出一件 *袋のみ	天保10年7月	天田組		袋
し-362-4	乍恐奉願上御事（助四郎勝手立直りまで喜太夫に上納銀封所を仰せ付けてほしい旨を願い出） *志賀組大庄屋川瀬六郎右衛門、天田組大庄屋瀬戸又次郎、江川組肝煎瀬見彦右衛門（印）、入山組兼南谷組大庄屋西左内（印）、中山中組大庄屋龍田周次、古屋十郎太夫	天保10年9月	蘭浦和泉屋喜太夫（印）、岡屋助四郎（印）、蘭浦庄屋孫三郎（印）	瀬戸又次郎	状
し-297-1	蘭浦市兵衛後家弥兵衛藤□風聞有之五人組預ケ一件并家出したし候二付同人出立江川組和佐村へ召捕いたし候様掛合一件共入 *し-297-1、2を同入	天保11年7月	天田組		袋
し-278-1	奉願上口上（自家の由緒をもって同苗立庵を御直支配に仰せ付けてくれる様願出） *し-278は包紙に一括	天保13年	日高郡岩内村鈴木有楽（印）	御代官所	状
し-278-3	乍恐奉再願口上（悴立庵を御直支配に仰せ付けてほしい旨願出）	天保15年	日高郡岩内村鈴木有楽（印）	御代官所	状
け-1-1	就切支丹家数人数御改之事	弘化2年申2月	蘭浦皮田		豎

大庄屋関係（諸願書類（身分））

し-501	し-152	し-133-1	し-454-3	し-454-2	し-484-5	し-326	し-139	し-305	し-484-4	し-477	し-594	し-499-1
御請書付之事（新次郎が源太郎を譜代と申し立てていた一件に 対する済口證文） *包紙入り	奉願上御事（為右衛門家出につき親富蔵を親類方で預かりたい 旨を願出） *同村肝煎加助（印）、同村庄屋久兵衛（印）の奥書	口上覚（名屋浦元左右衛門孫栄次郎が善四郎の養子となること に村内指支がない旨を連絡）	御請奉申上口上覚（養子にやった悴をぬいが離縁につき取扱願）	奉願上候口上（善三郎後家ぬいの名跡相続の取計を願）	乍恐御断奉申上候口上（川方元メリ方を野口村にても勤めたき 旨申出）	内存口上（杖突小中村岡本文左衛門の代役として悴三四郎を仰 せ付けてほしい旨口上）	奉願上御事（長八が明神川村新吉方に養子に行く事につき届け 出）	〔以前の通り日高郡御銀納封所を仰付てほしい旨を願出〕	乍恐御断申上候口上（徳右衛門悴つる不埒につき旧里切するこ とを断り）	差上申和談書付之事（庄右衛門の跡職分与につき和談）	明神川村市助と申者熊野村伊右衛門処ニ而奉公いたし候処同村若者 とも大勢にて手込二いたし様候品ニ付出願取扱一件 *袋のみ	濱之瀬平兵衛と申者行状不宜親類覚旁不仕他国可致との品ニ付 親類願出取扱一件
辰8月	辰6月	寅4月	丑11月	丑10月	丑6月	丑3月23日	丑正月	弘化4年 嘉永元年	文久元年9月晦日	万延元年8月	安政6年3月	安政5年10月
上野口村弥十郎（印）、同村庄屋 次八（印）、同村肝煎秀右衛門 （印）	嶋村富蔵親類彦四郎（印）、同村同 断藤之助（印）、同村同人五人組嘉 吉（印）、同村同断伝吉（印）、同村 同断才兵衛（印）	藺浦庄屋喜兵衛（印）	早藤村角兵衛、早藤村庄屋 甚六、同村肝煎宇吉	上富安村庄屋彦兵衛（印）	能川元メリ方元右衛門（印）、 下野口村庄屋藤次郎（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎	北塩屋浦長八親安次郎（印）、同 所五人組権助（印）、同所肝煎藤 八（印）、同所庄屋権兵衛（印）		御坊村つる親徳右衛門（印）、藺浦 親類惣代嘉右衛門（印）、嶋村同断 八三郎（印）、御坊村五人組久右衛 門（印）、同所同断儀右衛門（印）、同 所同断吉兵衛（印）、御坊村肝煎忠 右衛門（印）、同村同断金兵衛（印）、 同村庄屋佐兵衛（印）	田井村庄右衛門後家かね（印）、同 人男子藤楠（印）、同人弟分家武兵 衛（印）、親類有田郡広村庄右衛門 （印）、同郡宮原村伊兵衛（印）、同 断財部村彦四郎（印）	天田組	天田組
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸左太夫	瀬見彦左衛門	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	古屋十郎太夫	瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎		
状	状	状	状	状	状	状	状	豎	状	状	袋	袋

大庄屋関係（諸願書類（身分））

し-402 -15	し-292 -3	し-292 -2	し-292 -1	う-89	し-334	し-525	し-454 -7	し-133 -10	し-473 -2	し-134	し-133 -13	し-499 -10	し-325	
奉願上候口上（千歳から源兵衛に御中間を付替の願出）	覚（文左衛門家の勤柄を取調結果を申上）	乍恐口上（金25両を非常御備天田組積置の内へ冥加として差上の願）	内存口上（天田組杖突名屋浦庄屋塩崎文左衛門が非常御手宛として金25両を冥加として差出につき身分取立の内存を口上） *し-292は包紙に一括	乍恐口上覚（外川佐次郎が次郎右衛門に改名の届）	再応奉願上口上（役儀御免を再度願出）	内存口上（御坊村庄屋宇右衛門、肝煎七兵衛・庄太夫の役儀御免の願出）	口上覚（幸兵衛が由良田辺から帰ってこない旨口上）	口上覚（三尾浦定七弟左次郎が常右衛門養子に迎えることにつき、村内相違無き旨を連絡）	奉願上候御事（齒浦孫右衛門跡を永続させるよう申し付けてほしい旨願出）	奉願上御事（次男甚兵衛が吉田村平蔵方に養子に行くことについての赦免願）	口上覚（三尾浦徳兵衛が友右衛門の養子になることに村方に異論がない旨を申上）	奉願口上（五男恒助を御城代同心瀬戸平吉に奉公させたい旨を願出）	内存口上（天田組杖突名屋浦塩崎文左衛門の身分取立の願出）	
未3月	未3月	未3月	未3月	未2月	午6月	午6月26日	午6月13日	午5月	午3月	巳10月	巳8月	巳8月	巳3月	
小松原村庄屋次郎兵衛（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	天田組杖突名屋浦庄屋文左衛門（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	日高郡比井浦地士外川佐次郎	御坊村肝煎七兵衛（印）、庄太夫（印）	屋瀬戸又次郎（印） 右衛門、金兵衛、天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	御坊村頭百姓佐兵衛、同村忠助	鳴村庄屋彦平、同村肝煎丈助	名屋浦庄屋文左衛門（印）、同所肝煎徳太夫（印）	齒浦百姓惣代藤平（印）、同所御蔵庄屋左兵衛（印）、同所肝煎甚助（印）、藤助（印）	下野口村丈左衛門（印）、下野口村庄屋五郎右衛門（印）、同村肝煎紋右衛門（印）	はまの瀬庄屋利左衛門	日高郡藤井村地士瀬戸左太夫（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎
瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	古屋十郎大夫	古屋十郎大夫	瀬戸又次郎	木村五郎大夫	中村善次兵衛	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸亦次郎		古屋十郎大夫	
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	豎	

大庄屋関係（諸願書類（身分））

し-190 -14	し-176 -31	し-157	し-469	し-278 -2	し-454 -6	し-167 -4-2	し-167 -4-1	う-85	し-133 -3	し-409	し-352	し-362 -2	し-308
〔御坊村庄屋進退申渡につき書状〕	口上覚（嶋村皮田勇吉家出につき）	〔武兵衛養子庄次郎がいつから蘭浦人別に加わったか調べるよう達〕	乍恐奉願上口上（善右衛門忰善兵衛が大小を求めてきた一件につき口上）	〔有楽が存生中に立庵を御直支配に仰せ付けてほしい旨口上〕 *端裏書「立庵書物」	〔善三郎後家ぬい養子久離内済につき口上〕	〔吉田村皮田清兵衛について別紙の通り仰せ付けられた旨を回達〕	〔吉田村皮田清兵衛を同村皮田組頭に預ける様依頼〕	御尋二付口上（穢多6人を呼び出しにつき）	乍恐奉願上口上（眼病につき役儀御免願）	内存口上（蘭浦新兵衛の身分を取り立ててくれる様上申）	内存御願申上候口上（上富安村肝煎兼納庄屋庄兵衛の御役を免じてほしい旨願出）	乍恐口上（日高郡諸上納銀封所取計を孫四郎ではなく、喜太夫に仰せ付けてほしい旨口上）	乍恐御請奉申上口上（銀納封所を勤めていた由緒を書上）
8月4日	7月12日	7月8日	4月16日	4月8日	2月19日	正月18日	正月17日	戊5月23日	戊3月	酉6月25日	申8月	申5月	未5月
露口甚助		平田甚之右衛門	喜兵衛（印）、御坊村庄屋宇右衛門（印）	鈴木有楽（花押）	瀬戸又次郎	瀬見彦右衛門	松嶋直内	杖突次右衛門、下□村林八	御坊村庄屋佐兵衛（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	上富安村	和泉屋喜太夫（印）	蘭浦岡屋介四郎、同浦庄屋孫三郎
瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	古十郎大夫	瀬見彦右衛門	小早川繁藏、瀬戸又次郎	瀬見彦右衛門、小早川繁藏、瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	古屋十郎大夫	御役所	七組御役所	中村善次兵衛
状	状	状	豎	状	状	状	状	状	状	状	状	状	綴

大庄屋関係（諸願書類（身分））

え-309	し-542	し-499-13	し-499-12	し-408	し-362-1	し-331	し-297-2	し-278-4	し-231-4	し-231-3	し-213-25	う-40	し-190-12
〔宮崎隠岐守の武功について由緒書〕	〔「跡講名前」として清と又次郎以下13名の名前書上〕 *包紙として再利用	〔良藏悴常吉、万之丞悴万之助、弥七悴音吉の名前書上〕 *前欠カ	〔嘉永4年、嘉永7年の庄屋勤務を書上〕 *前欠カ	就切支丹宗門御改一札 *作成途中	口上（日高郡諸上納銀封所の件につき）	内存口上（杖突名屋浦塩崎文左衛門身分取立願） *下書き	〔弥兵衛家出などについての口上書などの留〕	奉願上口上（文化2年に差し出した由緒書の写）	〔きりが行衛知れずの件につき願書類の留〕	嶋村季軒妹きりと申者去ル午三月大坂表北久太郎町源助与申者方相頼奉公ニ遣シ置候処、右きり其後行衛相知不申品ニ付大坂御屋鋪様へ之御添簡被為成下候様ニとの願書入 *し-231-4を封入	〔小松原村文藏後家たみの来歴〕	〔居村社倉肝煎を任命〕 11月	〔上富安村善三郎後家養子文次郎実家早藤村角兵衛手前へ人別を戻すにつき書状〕 12月3日
						天田組大庄屋瀬戸又次郎 (印)		鈴木有楽					瀬見彦左衛門
						古屋十郎太夫							瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	豎	状	豎	豎	豎	袋	状	綴	状

大庄屋関係（諸願書類（身分／奉公人））

し-361 -2	し-361 -1	し-586	し-576 -5	し-576 -4	し-459 -5	し-454 -8	し-454 -5	し-402 -24	し-190 -13	し-176 -38	え-312	え-311
乍恐奉御答申上候口上（羽山大学方に年季奉公けいを茂助らがり取り込んだとの訴えにつき御答）	乍恐奉内願候口上書（奉公人けいの一件につき） *し-361は封筒一括	〔嶋村幸太郎が他出し戻らない件についての口上書類留〕 *としはずれ5枚、前後欠	〔下野口村幸右衛門と柳蔵娘かの掛合について願書類留〕 *としはずれ、前後欠	〔柳蔵娘と幸右衛門内縁の件などについての願書類留〕 *としはずれ、前後欠	〔小松原村文蔵後家民が袖乞時に横死した件についての留帳〕 *前欠、としはずれ7枚	札（幸兵衛、幸兵衛五人組らにたいする札） *としはずれ5枚	乍恐奉願上候口上（養子文次郎と久離の願出） *下書き	覚（封所取斗の人選につき） *下書き	乍恐口上（本文御聞済の上、北塩屋浦佐助へ兼帯仰せ付けを願上）	他出留（由良弥太次大坂に他出につき）	〔就切支丹宗門御改一札之事などが1枚に貼り付け〕	〔就切支丹宗門御改一札之事などが1枚に貼り付け〕
文久3年7月												
北塩屋浦茂助（印）、同浦庄屋佐助（印）、同浦肝煎嘉助（印）	羽山大学（印）						日高郡天田組富安村百姓善三郎後家縫			次 日高郡門前村地士由良弥太		
瀬戸又次郎	西保太郎						組大庄屋					
状	豎	豎	豎	豎	豎	豎	状	状	状	状		状

C 奉公人

大庄屋関係（諸願書類〔奉公人／報償〕）

し-176 -108	し-285 -2	し-414 -2	し-338	し-414 -1	あ-37	し-290 -3	し-290 -2	し-290 -5	し-290 -1	し-290 -4	し-361 -3-2	し-361 -3-1
〔貞藏・佐兵衛の五人組人名書上〕	〔虚無僧一件、岡屋一件の議定返信につき書状〕	乍恐奉願上御事（北塩屋浦伝右衛門孝行につき褒賞願）	乍恐追奉願上御事（悴せんを藤井村新兵衛の所に送り遣わした旨願出）	奉願上御事（上野口村弥三郎宜敷振る舞いにつき取立願） *し-414は包紙にて一括	孝行人御賞被仰付筋事跡書上帳	〔御目付直支配を見合の願出〕	口上（小松原村医師玄達が他国よりの旅人を療養したことが奇特につき賞する様上申書） *し-290-1と同文、端書に「御ひかへ」	口上（小松原村医師玄達が他国よりの旅人を療養したことが奇特につき賞する様上申書） *し-290-1と同文、下部に貼紙「本文玉置玄達儀親同苗玄達者御目見医師ニ而先達而病死仕當時玄達儀者浦組医師ニ而御座候」	口上（小松原村医師玄達が他国よりの旅人を療養したことが奇特につき賞する様上申書の下書） *し-290は包紙一括	〔玉置玄達に褒美を与えてもらう様願〕 *書状の写しカ	年季奉公人請状之事（年貢差支につき悴女子けいを十ヶ年限で奉公に差出）	借用申一札之事（銀100匁を路用金として借用） *361-3は包紙にて一括
	5月26日	丑6月	子8月	子7月	慶応2年寅4月	極月17日	西11月	申11月	申10月	弘化3年正月	安政5年9月	申6月
	恒右衛門	北塩屋浦庄屋喜太郎（印）	下野口村柳藏後家（印）、同村親類七兵衛（印）、下野口村庄屋九郎兵衛（印）、同村肝煎忠七（印）	上野口村庄屋次八（印）、同村肝煎周助（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎	玉置玄達	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	奥州会津大沼郡新屋敷新田村喜右衛門、勝之助、清三郎	本人けい母、請人茂介	本人けい母ばつ、證人甚兵衛
	又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	松見斧次郎、小倉新兵衛	瀬又次郎	古屋十郎太夫	大藪八助	古屋十郎太夫	勝田七郎右衛門	羽山大学	羽山アテ
状	状	状	状	状	豎	状	状	状	状	状	状	状

d 報償

大庄屋関係（諸願書類（報償／盗賊））

e 盗賊

し-273 -1	し-284 -4	し-284 -3	し-284 -2	し-284 -1	し-457	し-280 -6	し-280 -5	し-280 -4	し-280 -3	し-280 -2	し-280 -1	し-188
元日高郡楠井村無宿盗賊武兵衛吟味取扱一件 *し-273 1 2 3 4 封入	〔弁澄の盗みについて書状〕	吟味白状（弁澄の盗み白状）	御達申上口上（弁澄が盗みを行った日時などを書上）	吟味白状事一件 元若山吹上住後名草郡山口組上野村住飯沼楠右衛門伴幼名熊之助事当時出家弁澄と申者小松原村九品寺二而盗致候品二付召捕 *袋のみ	元日高郡御坊村当時無宿盗賊長藏并元西谷原運嶋皮田当時無宿盗賊半九郎右之奴共召捕候節吟味取扱并盗物買者礼し方取扱者	〔明後19日に藪郡役所にて立合にて吟味の連絡〕	〔盗物返済につき、中村からの申合の受入〕	〔盗物買取の件につき、品と代銀を元の持主に戻す様通達〕	ひかへ覚（与市が買い取った品書上）	〔与市が藤井村吉右衛門から盗物を買取につき取調べ〕	牢舎藤井村吉右衛門盗取候衣類等嶋村与市江売弘候趣及白状候二付与市へ御吟味被仰付候一卷 *し-280 1 2 3 8を封入	〔別紙4人の者の身上書指上につき取り計らいを願出〕
天保7年3月29日			未8月	天保6年8月	天保4年10月	9月17日	10月14日	10月8日			文政4年9月	
					天田組	龍田五郎右衛門	瀬戸又次郎	服部八郎				
						中村善次兵衛	中村善次兵衛	瀬戸又次郎、中村善次兵衛				
袋	状	豎	状	袋	袋	状	状	状	状	豎	袋	状

大庄屋関係（諸願書類（盗賊））

し-296 -2	し-296 -1	し-440 -2	し-440 -1	し-272 -3	し-272 -2	し-272 -1	し-279 -4	し-279 -3	し-279 -2	し-279 -1	し-273 -4	し-273 -3	し-273 -2
吟味白状（盗賊直吉の吟味白状書）	元出羽国庄内領サンカワ村政七伴無宿盗賊直吉小松原村にて召捕候二付御吟味白状書 *し-2961・2を同入	〔盗賊庄右衛門一件に関する口上書類留〕	嶋村弥次兵衛、財部村（虫損）佐助、御坊村綿安等切日組西之門と申者申立候旨夫々相札候様被仰儀二付右弥次兵衛等札一件 *し-4401・2を封入	元撰州大坂長堀岩田屋幸次郎義絶之伴無宿盗賊金助取扱一件	御達申上候覚（金助が盗んだものを白状につき言上）	元大坂出生当時無宿盗賊金助吟味取扱一卷 *し-2721・2・3を封入	吟味白状（藤兵衛盗みの件白状）	〔藤兵衛白状の申上につく紙札〕 *し-2791・2に接続か	御達申上候覚（藤兵衛が盗みを働いた場所、所持品を白状につき申上）	元田辺領富田庄川村産追族無宿藤兵衛致盗召捕取扱入	元日高郡楠井村無宿盗賊武兵衛吟味取扱一件	御達申上候覚（武兵衛がこれまでの盗みを白状につき言上）	吟味白状（武兵衛が盗みにつき白状）
	嘉永2年7月		天保9年3月	天保8年8月	酉8月		申正月2日		申正月	天保7年5月	天保7年3月29日	申3月	
	天田組		日高郡天田組	天田組大庄屋瀬戸又次郎	天田組惣廻り八助		天田組大庄屋瀬戸又次郎、日高郡胡乱者改中村信藏		天田組惣廻り八助	天田組	天田組	天田組惣廻り八助	
				日高郡胡乱者改中村源三郎	両御役所				御代官所			両御役所	
豎	袋	豎	袋	豎	状	袋	豎	状	状	袋	豎	状	状

大庄屋関係（諸願書類（盗賊））

し-529	し-459 -9	し-418	し-576 -3	し-576 -2	し-213 -39	し-213 -27	し-190 -7	い-64	し-190 -1	し-213 -15	し-213 -30	し-213 -51
〔吉田村皮田が盗みを働いたことにつき取調〕 *とじはずれ5枚	〔元伊勢国松山堀之内中山源五郎悴鉄之丞当時無宿真光が盗みにつき召し捕りの件につき〕 *前欠、とじはずれ1枚	〔盗賊吟味について口上〕 *前欠	〔専蔵が盗んだ品目書上〕 *とじはずれ、前欠	〔下富安村久兵衛が専蔵より盗品買受の件についての口上書類留〕 *とじはずれ1枚、前後欠	糺（無宿盗賊為助召捕につき天田組惣廻り八助へ糺の下書） *冒頭部のみ	糺（無宿盗賊為助召捕につき天田組惣廻り八助へ糺の下書） *冒頭部のみ	糺（日高郡天田組下富安村久兵衛が無宿盗賊より盗品買受につき） *とじはずれ1枚、前後欠	盗もの買入之者共糺書控 *212	〔無宿盗賊召捕につき郡役所まで出勤するよう申達〕 *し-190はくりひもにて一括	〔元上野口村出生当時無宿清助盗みをはたらいた一件につき報告〕	〔盗賊吟味の日を延引することを報告〕	吟味白状（無宿佐七盗みにつき吟味） *下書、端裏に「不用」
									11月27日	7月9日	正月9日	酉7月18日
									中村淳蔵	小川孫左衛門	中村淳蔵	天田組大庄屋瀬戸又次郎、日高郡胡乱者改中村源三郎
									瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	
豎	豎	状	豎	豎	状	状	状	豎	状	状	状	状

f 喧嘩・争論

し-475 -1	し-572 -1	し-123	し-363-2	し-129 -5	し-129 -4	し-129 -3	し-129 -2	し-129 -1	し-129	し-486 -1
扱被成下候様源三郎後見喜太夫願一件	御坊村土屋善兵衛和泉屋源三郎相場飛脚隔目出二相成候様御取 つき議定一札 *し-572はひもにて一括	奉指上義定一札之事(佐吉家業不埒につき託)	内済一札之事(下野口村万蔵ら5名が小松原村文蔵後家民を打 擲、殺害した件につき内済)	乍恐奉願上口上(藤吉打擲の件訴え)	〔藤吉打擲の件取扱を依頼〕	〔藤吉打擲の件和談につき挨拶〕	〔藤吉打擲の件につき、藤右衛門を五人組預けを指示〕	乍恐奉願上候口上(藤吉・藤右衛門の口論和談ニ付願書取り下 げ願)	財部村柳助倅藤吉吉原浦藤右衛門相手願書一件 *し-129-115を封入	上富安村久米右衛門と申者大坂心斎橋筋安堂寺町いつみや宇三 郎を相手二願書巻入
嘉永2年2月	天保13年6月28日	天保8年12月17日	天保8年7月22日	丑2月15日		3月6日	3月8日	丑3月	文政12年2月16日	文政4年3月
天田組	上野口村権右衛門(印)、武右衛門 八(印)、大蔵(印)、上野口村庄屋次 坊村庄屋平右衛門(印)	嶋村佐吉伯父徳太郎、右同人 親類惣代五平、右同断伴助	小松原村文蔵後家たみ伴菊野(印)、 同村同人親類惣代小松原村藤兵衛 (印)、同村右同断小松原村武兵衛 (印)、同村右同断上野村忠兵衛 (印)、同村右同断上野村平右衛門 (印)、同村右同断御坊村(虫掛) (印)、同村直吉(印)、同村安蔵 (印)、同村三右衛門(印)、同村常 原村庄屋次郎(印)、同村肝煎 左兵衛(印)、同村野煎与太夫(印) 衛門(印)	財部村柳助、同親類庄蔵	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	田端喜兵衛	財部村柳助(印)、同村親類庄 蔵(印)、財部村庄屋貞蔵(印)		天田組
	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎				田端喜兵衛	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎		
袋	状	状	状	豎	状	状	状	状	袋	袋

大庄屋関係(諸願書類(喧嘩・争論))

大庄屋関係（諸願書類（喧嘩・争論））

し-481 -10	し-481 -9	し-481 -8	し-481 -7-1	し-481 -7	し-481 -6	し-481 -5	し-481 -4	し-481 -3	し-481 -2	し-481 -1	し-507 -2	し-507 -1	し-475 -2
〔郡役所での立会日を一日延期してくれる様依頼〕	〔碓左衛門への呼び出しに対しての対応について伺〕	〔御坊村忠兵衛・平七に返済銀を持参する様取扱を願ひ〕	口上（別紙願書を取り扱ってくれる様願） *端裏書あり	〔包紙〕 *しー481ー7〜14は包紙に一括	〔忠兵衛が銀を持参しないのは不届として村役人に御札を命じる書状〕	〔御坊村忠兵衛に書状がつき次第銀を持参する様伝えることを依頼〕	口上（三十木村碓左衛門借財につき約定を守る様願上を依頼）	〔包紙〕 *包装のみ	〔乍恐奉願上候から始まる願書利用の包紙〕	御坊村忠兵衛平三郎等初湯川村妹尾御留止仕出候三十木村碓左衛門掛り有之出願ニ付御代官所ニ而御取扱之節差出候書付一件 *しー481ー2〜14を一括	奉願上口上覚（平吉とぬい不和につき）	蘭浦孫右衛門妹ぬい立石村平吉願筋取扱一件 *しー507ー2を同封	乍恐奉願上口上（相場飛脚を隔日で勤めるようにする様願出）
6月13日	4月18日	4月12日			4月19日	3月晦日	4月14日			嘉永4年10月		嘉永4年9月	西正月
江川平右衛門	三十木村庄屋利吉	江川平右衛門	平左衛門		鈴木悌蔵	鈴木悌蔵	御坊村庄屋平左衛門			天田組		天田組	蘭浦源三郎（印）、同庄本人若年ニ付後見喜太夫（印）、御坊村元株庄右衛門（印）
瀬戸又次郎	江川平右衛門	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎						瀬戸又次郎
状	状	状	状	包紙	状	状	状	状	状	袋	豎	袋	状

大庄屋関係（諸願書類（喧嘩・争論））

し-562	し-561	し-125	し-287-5	し-121-2	し-121-1	し-570	し-585	し-485-2	し-485-1	し-481-14	し-481-13	し-481-12	し-481-11
再応奉願上口上（角右衛門打擲の件につき再度藤次郎を訴え）	奉願上口上（角右衛門打擲の件につき藤次郎を訴え）	乍恐奉願上口上（熊野村若者中狼藉につき吟味願） *音助、伝助、久兵衛からは午12月28日	〔喜八が与四郎宅にて与四郎妻と口論につき御札の願〕	乍恐奉願上口上（村方と不和合につき） *紙帯にて一括	乍恐奉願上口上（村方と和談に付、願書取り下げ願）	乍恐奉願上口上（村内不穏につき早々取鎮を願上） *とじはずれ2枚	御調ニ付御答申上候口上（時節をわきまえず夜分に酒食を用いたことなどお尋ねにつき返答） *とじはずれ3枚	〔龍神村百姓越訴一件についての口上書類留〕	山地組龍神村百姓共之内御年寄衆御宅江越訴ニ罷出候品ニ付取調一件	口上（確左衛門などへの願について願上）	覚（確左衛門の滞銀を書上）	〔確左衛門の立会取扱を6月16日に行う旨通達〕	〔確左衛門の立会延引を知らせる書状〕
申正月12日	申正月9日	未2月3日	午7月	丑12月	寅8月	寅6月	慶応3年4月		文久元年12月	4月12日	子3月	6月9日	12月8日
同所肝煎茂右衛門（印）	同所肝煎茂右衛門（印）	同所肝煎久七（印）	名屋浦肝煎仁兵衛、同所庄屋文左衛門	志賀村出稼蘭浦与兵衛（印）、蘭浦庄屋孫三郎（印）、肝煎藤助（印）	蘭浦出稼下志賀村与兵衛（印）、同浦庄屋孫三郎（印）	上富安村彦兵衛（印）	北塩屋浦五人組頭甚兵衛（印）ほか29名、北塩屋浦肝煎才兵衛（印）、嘉助（印）、庄屋伝右衛門（印）		瀬戸又次郎	御坊村庄屋平左衛門	平左衛門	江川平右衛門	江川平右衛門
中村善次兵衛	中村善次兵衛	西左内	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎			瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	豎	豎	豎	袋	状	状	状	状

g 拝借米

し-238 -12	し-238 -11-2	し-238 -11-1	し-238 -10	し-238 -9	し-238 -8	し-238 -7	し-238 -6	し-238 -5	し-238 -4	し-238 -3	し-238 -2	し-238 -1
御断申上候(米返納分のうち半分を延納したい旨)	覚(天保5年拝借米のうち半分を返上納)	欲し旨などにつき書状 〔返上納する米のうち2升足りないことを大庄屋に申し上げて〕	御伺申上候口上(別帳の通り拝借米を返上納した旨口上)	しい旨願上 乍恐奉願上候口上(天保5年の拝借米返納を秋まで延引して欲しい旨願上)	出 乍恐奉願上御事(天保5年の拝借米返納を延引して欲しい旨願上)	願出 口上覚(天保5年拝借米4斗の返納を秋まで猶予して欲しい旨願出)	御拝借米貸渡し帳面	口上(拝借米返納につき半分は当年秋に返納したい旨願出)	覚(米5石5斗5升6合の代銀書上)	〔御救米の余剰分は返却につき書状〕	〔熊野村、下富安村、上富安村、岩内村の御拝借米貸渡帳綴〕	去巳秋已来米価高直ニ付一統難渋之旨、尚又当夏旱魃ニ付上富安下富安上野口下野口熊野岩内北塩屋天田等搦手之「虫損」難渋二付御米七石大庄屋へ御貸下被成下「虫損」御米村々へ貸渡一件 *し-238-12以下を封入
未2月	未12月	12月3日	11月	弘化4年3月	4月	弘化4年3月3日	天保5年8月	酉5月22日	酉6月21日	4月3日	天保5年8月	天保5年8月
上富安村肝煎称兵衛(印)、同村庄屋彦兵衛(印)	上富安村庄屋彦兵衛(印)	いの、村庄屋伝右衛門	岩内村庄屋才藏(印)	天田村肝煎太市(印)、同村庄屋太次兵衛(印)	熊野村肝煎安兵衛(印)	いの、村庄屋伝右衛門(印)	上野口村庄屋武右衛門(印)、同村肝煎周助(印)	天田組大庄屋瀬戸又次郎(印)	両がへ嘉兵衛	大藪八助		瀬戸又次郎
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	名屋浦塩崎文左衛門	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	大藪八郎	瀬戸氏	瀬戸又次郎		
状	状	状	状	状	状	状	横	状	状	状	綴	袋

大庄屋関係(諸願書類(拝借米))

大庄屋関係（諸願書類〔拝借米／金銀出入〕）

し-238 -20	〔難法人への拝借米に關係する口上書類留〕 *し-238-19と接続か				豎
し-238 -19	〔難法人への拝借米に關係する口上書類留〕 としはずれ13枚				豎
し-238 -18	覚（拝借米の取立が難しいので浮置を願上）	弘化4年12月	熊野村庄屋利右衛門（印）、 右村肝煎安兵衛（印）	瀬戸又次郎	状
し-238 -17	御断申上候御事（拝借米返上を当年暮までに取立の旨申上）	未2月	下富安村庄屋伊左衛門 （印）、同村肝煎助（印）	瀬戸又次郎	状
し-238 -16	奉願上御事（拝借米の返上納を暫く差延の願上）	酉閏4月	下富安村庄屋伊左衛門 （印）、同村肝煎助（印）	瀬戸又次郎	状
し-238 -15	奉願上御事（拝借米の返上納を秋まで差延の願上）	弘化4年2月	御拝借人惣代庄吉（印）、右同 断柳藏（印）、岩内村肝煎九兵 衛（印）、同村庄屋才藏（印）	瀬戸又次郎	状
し-238 -14	奉願上候御事（拝借米8斗のうち2斗5升を御救下にしてくれ る様願）	未12月	上野口村庄屋次八（印）、秀 右衛門（印）	瀬戸又次郎	状
し-238 -13	覚（天保5年に借用した米を返上納）	酉7月	上富安村庄屋彦兵衛（印）	瀬戸又次郎	状

h 金銀出入

し-225 -1	天田村新三郎島田村才兵衛と酒道具買取候品二付もつれ合一件 取扱入 *し-225-12と4を封入	天保5年4月	日高郡天田組		袋
し-225 -2	〔酒道具買入もつれ合に關する口上書などの留〕				豎
し-225 -3	御札二付口上（嶋田村佐兵衛を今一度調べるよう願上）	午2月24日	嶋村嘉平（印）、御坊村吉之助 （印）、御坊村庄屋吉兵衛（印）、 嶋村肝煎平右衛門（印）		状
し-225 -4	〔左兵衛、善兵衛の申口が齟齬につき再調査を遂〕	3月27日	西左内	瀬戸又次郎	状
し-127	乍恐書付以奉願上候口上（メ粕の代銀未納につき） *袋入り	天保5年6月	御坊村太七（印）、御坊村庄 屋平右衛門（印）	瀬戸又次郎	状

大庄屋関係（諸願書類（金銀出入））

し-497 -2	し-497 -1	し-300 -2	し-300-1	し-295 -3	し-295 -2	し-295 -4	し-483 -2	し-483 -1	し-232 -4	し-232 -3	し-232 -2	し-232 -1
〔嘉助借用銀の件についての口上書類写〕	蘭浦濱屋嘉助若山雜賀屋弥平次ら借用銀相滞候ニ付取扱一件	〔久右衛門よりの願書などの写しを留〕	藤井村久右衛門大阪長堀富田屋町粉屋万助より可受取銀子有之候処右銀子者蘭浦弁藏新兵衛右三人之者共より受取銀子有之様万助申候由ニ而万助より手形受取来、右三人之者共へ及掛合候得共埒明不申、甚々難儀仕候間万助手形通りニ銀子相渡し候様御取扱被成下候様久右衛門願出候ニ付右三人之者共等取扱一件 *し-300-1、2を封入	奉願上候口上覚（九助入牢の際の出銀につき口上）	御断申上候口上覚（親類九助入牢の際の雑用銀出銀し難い旨口上）	土生村九助与申者盜賊候御召捕ニ相成候節入用銀親類共へ割符可申嶋村平藏と申在候も二百拾目相掛候処右割符致さし出不申候間早々取扱致呉候様との土生村庄屋沢右衛門より願	〔与平砂糖仕入銀についての争論に関する口上書類写留〕	上野口村甚太夫与平去ル巳年製砂糖紛ハ敷品有之間屋多次兵衛勘定書類書等へ打村吉平清状を以及取扱候様申越品ニ付取扱一件	覚（銀高の書上）	〔御報申上たき旨につき書状〕	〔御賢慮して下さる様願いにつき書状〕	上野口村次左衛門伴文次郎砂糖糖問屋橋本屋藤兵衛方ニ而金八兩と銀六百目借受返済及不埒藤兵衛願出候ニ付次左衛門取扱一件 *し-232-1、2以下を封入
	天保7年5月		天保7年2月	未正月	申6月6日	天保7年5月		天保6年6月	1月	正月20日	7月晦日	天保6年6月
	天田組		天田組	土生村庄屋沢右衛門	嶋村平藏（印）、同村庄屋久兵衛（印）	天田組控		天田組		市川徳	市川徳	天田組
				瀬見彦右衛門	瀬戸又次郎					瀬戸健輔	瀬戸藤水	
豎	袋	豎	袋	豎	状	袋	豎	袋	状	状	状	袋

大庄屋関係（諸願書類（金銀出入））

し-230 -2	し-230 -1	し-235 -9	し-235 -8	し-235 -7	し-235 -6	し-235 -5	し-235 -4	し-235 -3	し-235 -2	し-235 -1	し-497 -5	し-497 -4	し-497 -3
〔大和屋源兵衛滞銀の件についての訴状等留〕	小松原村与兵衛大坂浄国寺町大和屋源兵衛と申もの江預ケ銀不 作略之品ニ付同所奉行所へ出訴願一件 *し-230-1,2を封入	〔新兵衛、次右衛門の一件についての願書類の留帳〕	奉願上口上覚（去々戌年の櫛実代銀についての取扱を願出）	乍恐御請申上口上覚（次右衛門に身上が立直るまで支払を待つ 様仰付を願出）	〔次右衛門より手続を聞取、取り扱ってもらいたい旨につき書 状〕	再奉願上御事（新兵衛に蕎麦代銀を渡す様仰せ付けて欲しい旨を 願出）	〔新兵衛に年内に蕎麦代銀の一部800目余を返銀する様仰せ付け て欲しい旨の願書を差出しにつき書状〕	〔次右衛門からの新兵衛への蕎麦代銀返願を届けることにつ き書状〕	御願申上候口上（早々に出帆できる様願上）	天田村新兵衛と申者下江川村次右衛門と蕎麦預り置候処買取二 いたし右財銀之内相滞候ニ付早々返済致候様被仰付被下候様ニ との次右衛門と願一件 *し-235-1,2以下を封入	覚（借用銀の勘定書上）	〔嘉助借銀につき、下済を申し出された旨につき書状〕	〔雑賀屋よりの銀390目を受取の報告などにつき書状〕
天保8年	天保8年正月		子6月	天保11年6月	12月18日	西2月	12月26日	2月12日	申11月18日	天保7年12月		正月23日	4月16日
	天田組役所		下江川村次右衛門（印）、同 村庄屋武助（印）	天田村新兵衛（印）、天田村 庄屋平右衛門（印）	瀬見幸吉	下江川村次右衛門（印）、下 江川村庄屋武助（印）	瀬見幸吉	瀬見彦右衛門	御坊村藤兵衛（印）、御坊村 庄屋平右衛門（印）	天田組		松房幸右衛門	松房幸右衛門
			瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬見彦右衛門	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎			瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
豎	袋	豎	状	状	状	状	状	状	状	袋	状	状	状

大庄屋関係（諸願書類（金銀出入））

し-234 -3	し-234 -2	し-234 -1	し-488 -6	し-488 -5	し-488 -4	し-488 -3	し-488 -2	し-488 -1	し-490 -6	し-490 -5	し-490 -4	し-490 -3	し-490 -2
乍恐奉願上候口上（利兵衛取替銀を残らず済ませる様願上）	乍恐奉願上候口上（利兵衛取替銀を残らず済ませる様願上） *し-234-3の案文か	嶋村彦平義卯六月未十二月迄浦濱屋利兵衛へ取かへ銀ノ高七貫式百目有之候処返済及不埒候ニ付元利共此節返浜屋利平并親類へ被仰付被下候様との彦兵衛願一件 *し-234-2以下を封入	〔儀右衛門よりの願書、ゆきの預け銀目録などの留〕	乍恐口上覚（ゆき預け銀についての取計らいを願上） *包紙入	〔儀右衛門よりの書付を渡すことと権左衛門からの書付を返却につき書状〕	御答申上候口上（ゆき給銀を預かっている件につき返答）	覚（権左衛門が預かっている銀の書上）	南谷組印南原村儀右衛門妹ゆきと申者北塩屋浦権左衛門所ニ而奉公中給銀等預ケ置候処権左衛門返済延引ニ付早々相渡候様被仰付被下候様との右儀右衛門も願出筋取扱一件 *し-488-2-6を一括	乍恐奉願上口上（借銀の永年賦を願出）	奉願上候御事（勝次郎を天田組で預かりたい旨願出）	〔佐平はじめ6人は金3朱を受け取るも勝次郎は受け取っていない旨〕	〔阿戸浦水主勝蔵らが荷物一箇を取込一件についての吟味白状など写の留〕	覚（立用筋につき金5両請取） *古屋十郎大夫の裏書あり
戌6月7日	戌6月7日	天保9年6月		戌4月2日	4月16日	戌3月	戌3月	天保9年3月	申8月7日	未10月14日			天保8年6月
嶋村彦平（印）、同村庄屋久兵衛（印）	嶋村彦平、同村庄屋久兵衛	天田組		印南原村ゆき兄儀右衛門（印）、印南原村肝煎平兵衛（印）、同村庄屋長兵衛（印）	西左内	北塩屋浦権左衛門（印）、北塩屋浦庄屋佐助（印）	北塩屋浦権左衛門（印）	天田組	上野口村武右衛門（印）、上野口村庄屋源右衛門（印）	天田村庄屋平右衛門（印）、同村庄屋佐兵衛（印）			瀬戸又次郎（印）
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎			西左内	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	印南原村儀右衛門		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎、中村淳蔵			嶋村平蔵
状	豎	袋	豎	状	状	状	状	袋	状	状	状	豎	状

大庄屋関係（諸願書類（金銀出入））

し-302 -6	し-302 -5	し-302 -4	し-302 -3	し-302 -2	し-302 -1	し-484 -10	し-484 -9	し-484 -8	し-484 -7	し-484 -6	し-484 -3	し-484 -2	し-484 -1
乍恐奉願上御事（楠右衛門一件に関する願書等の写し留）	乍恐奉願上候口上（菌浦茂兵衛が限月に銀子を返済しないため、取り立ててくれるよう願出） *端裏に貼紙「入山村楠右衛門再願十一月八日」	〔茂兵衛難渋に付き、返銀の延引を願出を聞届けてくれる様願〕	〔明十六日に郡役所にて取扱に立ち合う様申達〕 *奥書に「右天保十一年子二月十五日入山組より届ク」	糺（菌浦茂兵衛に対しての糺状下書）	下志賀村皮田藤兵衛与申者所持田地同村同断源次郎菌浦茂兵衛等世話候入山村楠右衛門へ歎売いたし候品ニ付右楠右衛門より願出取扱留 *し-302-12以下を封入	〔芝居興行時の宿代滞一件関係の願書類留〕	御答申上候口上（平右衛門方一件につき下書拝見の上で請答し たき旨口上） *端裏書あり	口上（半大夫、芳左衛門両人を内済させてくれる様口上）	〔御米納を延引する様依頼〕 *下書き	御糺ニ付乍恐口上（御米納を延引してくれる様願）	〔宿代勘定小松原喜兵衛引請につき御糺しを依頼〕	〔小松原村幸兵衛・喜兵衛から銀を取り立ててくる様依頼〕	入山組小中村王子社五穀成就御祈禱中為賑輕業興行致候節詰役人宿同村西乗寺へ為致候処右宿料相滞難儀いたし候段同寺より願出候との義ニ付請元同村柳助と申者と願取扱一件
	亥11月7日	7月25日	2月15日		天保10年7月		5月15日	5月22日			2月7日	5月23日	天保10年3月
	入山村楠右衛門（印）、入山村庄屋吉郎右衛門（印）、同所肝煎弥吉（印）	菌浦孫三郎	田端喜兵衛		天田組		御坊村庄屋宇右衛門（印）	御坊村庄屋宇右衛門（印）			田端喜三兵衛	田端喜三兵衛	天田組
	田端喜兵衛	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎				瀬戸又次郎	瀬戸亦次郎			瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	
豎	状	状	状	状	袋	豎	状	状	状	状	状	状	袋

大庄屋関係（諸願書類（金銀出入））

し-462	し-226 -1	し-404	し-222 -7	し-222 -6	し-222 -5	し-222 -4	し-222 -3	し-222 -2	し-222 -1	し-303 -3	し-303 -2	し-303 -1	し-511
議定一札之事（引替銀について和談） *名屋浦・和田浦・嶋村の庄屋・肝煎の奥書	封所根質物入 *し-226 1・2・3を封入	奉願上口上書（三百瀬村元右衛門が銀を支払わない件につき訴え） *とじはずれ6枚	乍恐口上（銀主方に配分の請取書を差し出す様仰付願） *写真帳では222 1・6	〔新蔵、久兵衛から請取書を提出させることを提案〕	〔三尾浦新蔵が蘭浦久太夫相手に訴訟の関係書類留〕	乍恐再応奉願上候御事（久兵衛に年貢・割賦銀を早々に納める様仰付願）	〔三尾浦新蔵からの願書に訳立方を申付を依頼〕	御答申書付之事（三尾浦新蔵より家財売払代銀の配当がない旨を申上）	三尾浦新蔵と申者難法ニ付市三郎分蔵改様右せわいたし候蘭浦久兵衛と申者市三郎銀取込いたし候品ニ付新蔵願出候一件 *し-222 1・2・3を封入	〔添達文からの削除分など書付案〕	〔宇兵衛金子紛失一件についての願書・書状の留〕	小松原村米屋安兵衛養子宇兵衛実家上野村市兵衛処ニ而金子廿八両余紛失ニ付御札被下候様安兵衛より願出候品ニ付取扱一件 *し-303 1・2以下を封入	乍恐奉願上口上（借用銀子の返済について騒動につき御糺しの願出）
嘉永元年7月25日	嘉永元年	弘化4年4月	弘化3年4月	4月23日		弘化4年9月	9月23日	午4月	弘化3年正月	12月7日		弘化2年12月	天保11年7月
嶋村寛兵衛（印）、和田浦幸助（印）、名屋浦住秀道（印）		御坊村保田屋半助（印）	三尾浦新蔵（印）、肝煎又助（印）、庄屋利兵衛（印）	田端喜三兵衛		三尾浦本人新蔵（印）、肝煎又助（印）、庄屋利三郎（印）	三兵衛	孫三郎（印）	天田組			天田組	下野口村願主源助（印）、同村親類惣代伝兵衛（印）、下野口村庄屋五郎右衛門（印）
田端喜三兵衛、瀬戸又次郎			田端喜三兵衛	瀬戸又次郎		田端喜三兵衛	又次郎	瀬戸又次郎					瀬戸又次郎
状	袋	豎	状	状	豎	状	状	状	袋	状	豎	袋	状

大庄屋関係（諸願書類（金銀出入））

し-495 -3	〔新兵衛・利吉の取替銀返済一件関係の口上書類留〕												
し-495 -2	乍恐再三奉願上口上（山方仕入銀の出入を早々に取り扱ってく れる様願上）	丑 9月	蘭浦新兵衛、蘭浦庄屋左次 兵衛	瀬戸又次郎	豎								
し-495 -1	蘭浦茶屋新兵衛ち上福井村利吉へ取かへ銀滞之品二付新兵衛ち 願出取扱一件 *し-495-12-6を一括	（嘉永5年）			袋								
し-572 -5	乍恐奉願上口上（野口村文次郎に銀49匁余を返済する様仰付を 願上）	嘉永4年12月	入野村権左衛門（印）、入野村 庄屋与吉（印）、同村肝煎幸兵 衛（印）	瀬見彦左衛門	状								
し-524	御断申上候御事（四郎助家の諸入用勘定の別帳を差し出す件に つき）	嘉永2年11月	下富安村四郎助養子忠次郎 （印）、同村庄屋伊左衛門	瀬戸又次郎	状								
し-221 -8	〔又六借財の件につき長太夫の呼出を提案〕	9月24日	田端喜三兵衛	瀬戸又次郎	状								
し-221 -7	〔三尾浦帯刀人吉田長太夫よりの書付の件を宜しく取扱を依 頼〕	9月13日	田端喜三兵衛	瀬戸又次郎	状								
し-221 -6	乍恐奉願上候（蘭浦太兵衛、島村弥兵衛より造酒米借用の件につ き取扱願）	西11月	御坊村又六（印）、御坊村庄 屋平左衛門（印）	瀬戸又次郎	状								
し-221 -5	乍恐奉願上候口上（又六造酒を弥兵衛方にも渡す様願出）	嘉永2年9月	島村弥兵衛（印）、嶋村庄屋 徳兵衛（印）	瀬戸又次郎	状								
し-221 -4	乍恐奉願上候口上（御坊村橋本屋又六の借財の件の取扱を願出） *包紙入り	西6月	蘭浦太兵衛（印）、蘭浦庄屋 佐兵衛（印）	瀬戸又次郎	状								
し-221 -3	御請申上候口上（御坊村橋本屋又六借財の件につき喜太夫、親類 の取調べを請） *包紙入り	西9月27日	三尾浦吉田長太夫（印）	田端喜三兵衛	状								
し-221 -2	〔又六借財の一件に関する口上書類の留〕				豎								
し-221 -1	御坊村又六借財片付方不平等之品二付蘭浦太兵衛嶋村弥兵衛等 出願、入山村徳左衛門三尾浦親類吉田長太夫等願一件 *し-221-12-8を封入	嘉永2年9月			袋								
し-402 -16	奉願上候御事（未進分の返済を延期してくれる様願出） *包紙入り	嘉永2年6月	本人蘭浦久兵衛（印）、親類証人御 坊村新八（印）、蘭浦五人組利兵衛 助（印）、伊左衛門（印）、同 蘭浦庄屋代助（印）、肝煎 助（印）	市川庄次郎	状								

大庄屋関係（諸願書類（金銀出入））

し-572 -10	し-490 -1	し-492 -5	し-492 -4	し-492 -3	し-492 -2	し-492 -1	し-474 -2	し-474 -1	し-566	し-495 -6	し-283 -1	し-495 -5	し-495 -4
口上覚（材木代銀の不足分を支払う様仰付を願出）	小原村伝大夫頼母子江猪野々村久蔵と申者加入之処右久蔵差入之質物売却候品ニ付親伝大夫願出取扱一件 *し-490 1 2 3 6を一括	嶋村勘兵衛江勘定書指出帳	奉願上口上（勘兵衛取替銀の一件につき口上書）	〔今一度勘兵衛を取り調べたい旨書状〕	奉願上口上（勘兵衛が取替銀の額を偽るにつき取調べの願）	嶋村飛脚勘兵衛原谷村御蔵庄屋保之右衛門へ可相渡等書かへ米代銀之内百日間違有之勘兵衛者相渡明申保之右衛門受取等之御儀ニ而纏合願出一件	銀札為融通引替相働候者へ御扶持方被下候筈との御儀ニ付一件	銀札融通ニ付受札被仰出候節一件	乍恐再応奉願上口上（年銀50目ずつ返納したい旨願出）	奉願上口上（不足銀を渡すか、根質物を渡す様弥吉らに申し付けて欲しい旨口上）	〔覚右衛門、久兵衛、又八年貢不納につき〕*し-283は包紙に一括	奉願上口上（銀返済を申し付けてくれる様願上）	乍恐再度奉願上口上（取替銀返済の取扱につき再度願上）
巳9月	文久3年2月	文久2年4月より		5月27日		文久3年5月	文久2年5月より	文久2年秋	嘉永4年4月	嘉永3年8月	万延元年	亥12月	嘉永5年6月
上越方村弥左衛門（印）	天田組	原谷村保之右衛門	原谷村御蔵庄屋保之右衛門	田端喜三兵衛	原谷村御蔵庄屋保之右衛門（印）	天田組	天田組	天田組	小松原村広瀬安兵衛親類嶋村弥兵衛、小松原村藤兵衛	藺浦新兵衛、同浦庄屋左兵衛		藺浦新兵衛	藺浦新兵衛、右村庄屋左次兵衛
龍田権右衛門			田端喜三兵衛	瀬戸又次郎	田端喜三兵衛				瀬戸又次郎	瀬戸又次郎			瀬戸又次郎
状	袋	横	豎	状	状	袋	豎	袋	豎	豎	豎	状	状

大庄屋関係（諸願書類（金銀出入））

し-222 -8	し-213 -42	し-287 -4	し-213 -46	し-245 -2	し-245 -1	し-202	し-351	し-500 -1	し-402 -21	し-590	し-329	し-583 -5	し-323
〔受取書を差し出すよう申達〕 *写真帳では222-7	〔浜之瀬船頭栄蔵が銀を支払わない件につき支払うよう取扱を依頼〕	〔御献備銀を納めるには及ばない旨を通達〕	〔岩内村藤三郎金1朱引替を願出につき取扱を依頼〕	乍恐奉願上口上（徳右衛門より引き取りの品三株を嘉右衛門へ引き受け） *後欠	口上（大坂松村屋嘉右衛門に金8両を相渡すにつき） *し-245は袋に封入	万祝丸安右衛門と松尾平七方江金銀出入之始末三十木村毛右衛門方江手渡書通り控エ 式印	御請申上候口上（受札を金子廻り次第引き換える旨）	御願奉申上候口上（為替銀の纏れにつき浜之瀬八幡丸伝蔵を呼出、銀を返済するよう仰付を願出） *し-500は包紙一括	覚（下野口村幸兵衛所にての一件につき取扱入用銀を長屋孫四郎に渡した旨）	乍恐奉願口上（吟味にかかった入用について勝次郎からの取立を依頼） *とじはずれ2枚	乍恐口上（文次船一件での残銀支払のことにつき口上）	御尋二付口上（与平の借銀返済を9月まで延期する様問屋に仰付を願） *後欠か	乍恐奉願上候御事（若山本町四丁目桔梗屋茂兵衛から金5両を取り立ててほしい旨訴え）
11月29日	10月16日	10月7日	10月朔日		2月15日	正月20日	戌7月22日	戌6月	午12月	申8月19日	未11月9日	未6月13日	未3月
田端喜三兵衛	川瀬庄之右衛門	鈴氏	文次郎		天田組大庄屋瀬戸又次郎		北塩屋浦喜兵衛（印）	御坊村嘉右衛門（印）、御坊村肝煎忠右衛門（印）、同村同断金兵衛（印）、同所庄屋佐兵衛（印）	熊野村利右衛門	阿戸村野平後家くの、同村弥七	頭屋清三郎	上野口村甚太夫（印）、同村庄屋武右衛門（印）	伊兵衛、御坊村庄屋吉兵衛
瀬戸又次郎	中村善次兵衛	瀬戸	杖突多右衛門、同文左衛門		古屋十郎太夫		北塩屋浦庄屋佐助（印）、同所肝煎嘉助（印）	瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	廻船取締方岩城新左衛門		瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	横	状	状	状	豎	状	状	状

し-588	し-575	し-572 -3	し-545	し-486 -4	し-459 -8	し-330	し-310	し-283 -2	し-245 -3	し-141	し-94	し-552
〔入山村徳三郎所持の田地を同村藤四郎口入にて名屋浦作右衛門へ 売払の代銀滞の一件につき願書類留〕 *とじはずれ3枚、前後欠か	〔荊木村小平と下富安村勇蔵との借銀争論に関する口上書類 留〕	〔御坊村文兵衛が砂糖荷預銀300目の返済滞り一件につき書状〕	久野様へ銀八貫目金四拾両□里那大庄屋五人より御立用二付御 同所御証様并同村三右衛門拝借筋 *袋のみ	〔上富安村久米右衛門と大坂心齋橋筋安堂寺町泉屋宇三郎の金 銀出入につき訴状など留〕	〔久右衛門掛戻銀滞一件についての口上書類留か〕 *前欠、とじはずれ4枚	〔銀納筋のことなどにつき書状〕	岡屋孫四郎借財筋一件 *袋のみ	〔飯米代銀不納につき訴え〕	〔嘉右衛門への銀引渡しについて〕 *端裏に付箋「八月十四日御屋敷ニ而御達、前後欠	〔平川村宗七郎貸銀滞の件につき書状〕	天明式寅年より寛政四年子年迄拾壹年之間松瀬村御年貢筋諸勘 定調二付銘々帳尻仕出帳 *36	〔嘉永4年7月元日高大庄屋川瀬ら4人から銀貸上につき12月 に杉浦氏に返上した旨〕
												12月2日
						四十氏					日高郡江川組	
						又次郎						
豎	豎	状	袋	豎	豎	状	袋	豎	状	状	横	状

大庄屋関係（諸願書類（金銀出入））

大庄屋関係（諸願書類〔売買〕）

i 売買

し-491 -2	し-491 -1	し-502	し-494 -4	し-494 -3	し-494 -2	し-494 -1	し-480 -5	し-480 -4	し-480 -3	し-480 -2	し-480 -1	し-508 -3
〔弁之右衛門と才藏・茂吉出入関係の願書類などの写し留〕	川上村留山柴同所川口嘉七仕出候筋申本村弁之右衛門銀米取替紛銀有之品ニ付古座屋才藏浜之瀬茂吉両人問屋之後口振合取扱一件	蘭浦喜太夫日高郡諸上納封所当分御預ケ被成下候様願出候付根質證文二通写	〔比井浦勘三郎後家ひでに残銀を早々に渡す様願などの留〕	〔下野口村重兵衛山林代銀滞の件についての口上書など留〕	嶋村平兵衛下野口村重兵衛へ山林売払候所代銀滞之品ニ付平兵衛願出取扱一件	入山組比井浦勘三郎後家ひで所持蒲之中綿五十三斤余去申年霜月小松原村弥吉伴寅藏と申者へ売払候処右代銀之内三拾目受取候残七拾匁渡具不申段々催促いたし候へ共埒明不申甚難儀御座候間早々相渡候様被取扱被成下候様との願 *し-491・2・4を一括	覚（塩500俵の預手形を預かり）	塩預り之事（塩500俵を預かり）	〔弁藏家財を前田のもとで取り扱ってくれる様依頼〕	〔弁藏を訴えるため早々に役印がほしい旨を依頼〕	天田村新兵衛と申者海土郡布引村弁藏と申者へ塩買付預置候処其後受取ニ罷越候へ共彼是申立不相渡候而難儀候故願書并黒江村ニ罷越有之候岡見何兵衛へ頼込候内手之託合等右一件入 *し-480・2・5を一括	御西御用炭并ニ根質物書付
	天保13年8月	天保10年9月			安政5年10月	天保8年4月		巳5月	10月2日	9月28日	天保4年10月	天保2年11月
					天田組	天田組	尾崎次左衛門内喜兵衛後之方	栖原や弁藏	瀬戸又次郎	大崎喜太郎	天田組	天田組
							米屋新兵衛	米屋新兵衛、橋本屋嘉兵衛	前田兵助	瀬戸又次郎		
豎	袋	豎	豎	豎	袋	袋	状	状	状	状	袋	豎

大庄屋関係（諸願書類（売買））

し-130 -3	し-130 -2	し-130 -1	し-130	し-128 -4	し-128 -3	し-491 -9	し-491 -8	し-491 -7	し-491 -6	し-491 -5	し-491 -4	し-491 -3-1	し-491 -3
花屋新兵衛諸道具付立覚	〔瀬戸物代銀滞納につき口上〕	〔新兵衛家財売払代銀につき書状〕	小松原村花屋新兵衛有田郡箕嶋村善六より瀬戸物代銀引込家出いたし候品ニ付取扱并藤井村市右衛門普請作料滞筋出願ニ付新兵衛居宅質物ニ取有之同村与兵衛しらへ筋とも *し-130-1、4封入	奥書御判形願帳	口上（御用所干鯛売捌の願出）	〔藺浦茂吉の取調べを願〕	〔弁之右衛門の願聞札の上、勘定が立つ様依頼〕	〔問屋を呼び出し旅宿まで出張の旨書状〕	〔才藏・茂吉から宇兵衛に返銀する様仰付を依頼〕	〔弁之右衛門願筋につき27日に郡役所にて立会取扱の旨伝達〕 *包紙入り	〔才藏・茂吉から弁之右衛門に銀を渡す様仰付を依頼〕	〔明日2人の問屋を旅宿まで召連れる様達〕	〔包紙〕
西5月22日		5月22日	嘉永2年5月より	嘉永元年10月	嘉永元年10月	8月15日	8月2日	神無月朔日	2月20日	5月23日	5月20日	9月晦日	
		大藪八助	天田組	嶋村平四郎	嶋村平四郎（印）、同村肝煎源兵衛（印）、同村庄屋徳兵衛（印）	西左内	龍田因次	尾惣十郎	龍田因次	西左内	佐野作太夫	加納家内尾崎惣右衛門	
		瀬戸又次郎			瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	西左内、瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	
豎	豎	状	袋	豎	状	状	状	状	状	状	状	状	包紙

大庄屋関係（諸願書類〔売買〕）

う-119	し-357	し-496-4	し-496-3	し-496-2	し-496-1	し-271	し-299-2	し-299-1	し-269-2	し-269-1	し-571	し-130-4
御国産紅花売買	乍恐御断奉申上候事（江戸銭屋伊助方への送り蠟燭が大坂屋茂八方へ水揚になったことを連絡）	乍恐奉願上口上（平兵衛一件の片付を取扱う様願上） *としはずれ2枚	〔平兵衛の代銀滞一件に関する口上書類写〕	〔早々に平兵衛を呼び取調べ、取り扱ってくれる様願書〕 *し-496-1,2,3は同綴	下富安村平兵衛入山村宇平三百瀬村彦兵衛馬もつれ一件 *し-496-1,2,3,4を一括	乍恐奉願上候口上（不景気につき大坂酢屋金三郎の荷物を引き受けることを願出） *袋入り	〔飼牛売渡代銀滞につき願書〕	上志賀村善右衛門より下野口村善助飼牛売渡候銀滞之品二付善右衛門より願出取扱 *し-299-1,2以下を封入	乍恐奉願上候口上（御年貢銀滞につき訴えた一件の口上書留）	小松原村橋本屋太次兵衛・蘭浦善右衛門より申新米売買代銀滞筋二付、善右衛門同家堀川屋太兵衛相手願筋一件 *し-269-1,2を封入	原村役人中届書写しとも入 *袋のみ	乍恐奉願上口上（新兵衛居宅作料滞納関係の口上書留）
安政6年末3月	安政2年10月6日	辰7月		7月10日	安政2年2月	嘉永5年3月		嘉永3年1月	嘉永2年7～9月	嘉永2年7月より	嘉永2年5月	
日高造酒屋仲間	日高御坊荷主藤藏（印）、行司佐吉（印）御坊村庄屋宇右衛門（印）	入山村宇兵衛、入山村肝煎徳兵衛、同村庄屋忠右衛門		田端彦太郎	天田組	日高郡入山組小坂村常右衛門・文助・藤助・弁助・平次郎・幸次郎・茂兵衛・宗兵衛・孫九郎、同郡志賀組中志賀村小三郎、小坂村庄屋与次大夫、吉原村庄屋善助、志賀郡中志賀村庄屋嘉右衛門、天田組財部村庄屋新十郎	川瀬六郎右衛門、瀬戸又次郎、田端彦太郎		天田組			
木	札	状	豎	豎	状	袋	豎	袋	豎	袋	袋	豎

大庄屋関係（諸願書類〔売買〕）

し-233 -8	し-402 -11	し-332 -2	し-128 -2	し-128 -1	し-233 -4	し-149	し-117	し-154 -2	し-154 -1	し-233 -1	し-499 -4	し-499 -11	し-499 -3
乍恐奉願上口上（善兵衛が吉兵衛に牛代銀を払わないことに対する訴え口上）	御糺二付口上（嶋田村佐平所持の酒株、道具の買入一件御糺につき口上）	奉願上口上（砂糖売買の金で未進分を取り立てる旨） *し-331-1の内側に折込	〔平四郎銀子拝借の件につき一札〕	御調二付口上（干鰯御用所に質物差出につき）	奉願上御事（春日明神社境内の流木を払下の願）	吟味（太七の米代銀不払の儀につき）	乍恐奉願上候御事（高津尾口仕入方炭間屋徳次郎炭間屋相続困難につき）	覚（泉州岸和田万屋和平へ取替筋の元利書上）	*し-154-1-2を巻き込み、北塩屋浦兼帯熊野村庄屋伝六（印）、北塩屋浦肝煎権兵衛（印）の奥書 乍恐奉願上口上（岸和田万助が魚代銀不足につき訴え）	下富安村定平与申もの下野口村久兵衛弟善兵衛と申者二牛押買候代銀相渡不申品二付右定平願出取扱一件 *し-233-1-2以下を封入	下野口村茂平と申者藤井村市右衛門へ屋敷売渡候処限月過候而も明渡不申品二付市右衛門願出取扱一件	御請申上候御事（居宅売渡代銀を藤井村大工市右衛門が不支払につき明渡を仰付に対する請書） *端裏書あり	御受申上候御事（居宅売渡代銀を藤井村大工市右衛門が不支払につき明渡を仰付に対する請書） *し-499-11の下書
酉4月	午7月22日	午6月	11月18日	申11月26日	申10月	辰6月18日	子9月	辰6月	辰6月	文久元年4月	万延2年3月	万延2年3月7日	万延2年3月7日
助	下富安村願主定平、下富安村庄屋次郎右衛門、同村肝煎齋屋藤助（印）	嶋田村善兵衛（印）、同村庄野口村庄屋代肝煎与太夫	西岡要太郎	下野口村願人重助（印）、下野口村庄屋代肝煎与太夫	嶋村平四郎（印）、嶋村庄屋徳兵衛（印）	次八、常右衛門	嶋村富蔵倅為右衛門（印）	名屋浦弥三郎（印）、藪浦喜太夫（印）、同所善兵衛（印）	北塩屋浦権助（印）	北塩屋浦権助（印）	天田組	下野口村本人茂兵衛（印）、同村受人平蔵（印）、下野口村庄屋彦十郎（印）	上野口村茂平、同村受人平蔵
瀬戸又次郎、中村長左衛門		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	御在木方御役所				中村善次兵衛			天田組御役所	天田組御役所
綴	状	状	状	状	状	状	状	状	状	袋	袋	状	状

大庄屋関係（諸願書類〔売買〕）

し-120	し-61	い-69	し-299-3	し-128-5	し-128-6	し-155	し-156	し-119	し-499-8	し-499-5	し-118	し-560	し-145
乍恐奉願上口上（新売買の得意先につき）	乍恐奉願上口上（瀬戸物買受につき）	手把木一件ニ付荷主共願控 *82	〔善助へ飼牛売渡代銀の残銀が早々にわたる様願出〕	〔平四郎銀子拝借の件につき書状〕	〔願書を宜しく取り扱ってもらう様願〕 *前欠、	〔印南原への米が届いていないことに対しての取調べにつき書状〕	〔印南原への米が届いていないことに対しての取調の件につき返答〕	乍恐奉願上口上（松村屋材木仕入にて借銀の件につき）	〔茂平、市右衛門の売買纏一件につき書状〕	〔茂平が市右衛門に居屋敷を明渡さない件につき取調を願〕	乍恐奉願上口上（山中材木仕入につき）	乍恐奉願上口上（田畑売渡代銀の残銀を滞りなく支払う様左兵衛・惣助に仰付を願上）	乍恐奉願上口上（日高郡天田組財部村利七と茶売買につき争論）
			11月21日	11月18日	11月9日	10月5日	10月3日	8月9日	3月5日	2月7日	亥9月	戌3月	西8月26日
		天田組	川瀬勘右衛門	西岡亀蔵	瀬戸又次郎	西保太郎	印南原村庄屋庄左衛門	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	瀬見彦左衛門	瀬見彦左衛門	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	親類喜太夫（印）、蘭浦庄屋左次兵衛（印）	川又村糸八、肝煎九右衛門、庄屋彦右衛門
			瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	大藪八助	瀬戸又次郎	西保太郎	古屋十郎太夫	瀬戸又次郎	田端喜三兵衛、天田組御役所	古屋十郎太夫	瀬戸又次郎	西左内
綴	豎	豎	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	豎

大庄屋関係（諸願書類〔売買／その他〕）

い-79	い-80	あ-36-2	あ-36-1	し-518	し-499-7	し-498	し-499-2	し-213-47	し-213-36	し-213-35	し-203	し-128
浜ノ瀬英吉生魚売掛銀支払方願書一件 *県史所収、厚紙表紙付き	三尾浦弥八縛網四月三日和田吉原田井浜之瀬北塩屋右五ヶ浦地引網遣ひ場所へ入込網遣ひ致候品ニ付彼是争論有之右五ヶ浦より願書出候付入山組立合三尾浦之者共取扱等控一件 *県史所収、厚紙表紙付き	小熊村庄屋吉三郎筋一卷下巻 *18	小熊村庄屋吉三郎筋一卷上巻 *あ36-1と同綴、18	議定書之事（佐吉商売不正路につき御坊村立退に関して議定書）	〔茂平が市右衛門に屋敷を明渡さない件についての願書類写〕	〔小松原村広屋安兵衛からの認方仕切銀返済滞の件についての口上書写〕	〔新太郎分の年々年貢納状況の書上〕	口上（小松原村次郎太郎屋より受取った米五俵の件につき）	一札之事（無株にて認糸商売を行ったことに対する詫び状案文）	覚（大坂、堺よりの綿本数書上） *包紙入り	〔材木売買に関する問屋中での規定書〕	嶋村兵士郎干鯛御用所ニ而質物拝借いたし度段願出様質物差出候処不束之義有之相調へニ付願下ケいたし候一件 *し-128は袋封入
天保5年7月	天保3年辰4月	天明元年 丑6月23日ヨリ	天明元年 丑6月23日ヨリ									
				御坊村和佐屋佐吉（印）、同人親類 徳藏（印）、右同断平助（印）、御坊 村肝原忠右衛門（印）、同村同断金 兵衛（印）、同村庄屋佐兵衛（印）							問屋中	
				瀬戸又次郎								
豎	豎	豎	豎	状	豎	豎	状	状	状	状	状	袋

ジ その他

大庄屋関係（諸願書類（その他））

し-407	し-402-17	し-426-2	し-426-1	し-228-6	し-228-5	し-228-4	し-228-3	し-228-2	し-228-1	し-176-64	あ-38	い-82
乍恐御答申上候口上（岡屋源四郎の件につき御答）	奉指上議定一札之事（今後改心し家業に精を出すことを誓約）	御坊村平七家財諸道具付立帳	御坊村平七家財諸道具取調封印候節取扱一件 *し426-1,2は同綴	再応御札ニ付口上（海獺皮取立の件についての御札を否定） *し-228-1,4の正本か、差出人名前に貼紙あり	御調ニ付口上（新蔵らが獣皮を扱っていないことを口上）	口上覚（皮田久六ら9名が海獺皮を取り扱っていないことを断り）	再応御札ニ付口上（海獺皮取立の件についての御札を否定）	〔三尾浦皮田新蔵が死海獺の皮を張りたてた件につき書状〕 *し-228-1,2,3,6は包紙一括	当二日三尾浦へ流着候死海獺財部村皮多新蔵と申もの右海獺を捌き皮をはり立候との風聞有之候品ニ付取扱一件 *し-228-1,2以下を封入	奉願上口上（北塩屋・南塩屋が入り交じりになっている入札を北塩屋だけに限る様願上） *後半部虫損大	道成寺門前茶屋江旅人宿為致度段同寺願ニ付小松原村取調一件 *108	御札ニ付口上（死海獺捌キ一件につき） *県史所収、厚紙表紙付き
丑4月	慶応2年3月26日	安政4年8月7日	安政4年8月7日	申4月27日	申4月27日	申3月	申4月27日	2月13日	弘化5年3月	天保10年4月	天保9年戌9月	天保7年申3月
天田組清蔵事冲右衛門（印）	藏（印）、同浦庄屋久太郎（印） 惣代五平（印）、比并浦松助親類 三兵衛（印）、孫三郎（印）、弥五郎 （印）、八兵衛（印）、比并浦肝煎 藏（印）、同浦庄屋久太郎（印）	御坊村平七親類利兵衛、同村同人 五人組惣代藤藏、御坊村庄屋宇右 衛門、同村肝煎七兵衛、同村同断 太夫、天田組大庄屋瀬戸又次郎、日 高郡胡乱者改中村恒右衛門	日高郡天田組	村肝煎喜代蔵（印）、天田組大庄屋 瀬戸又次郎（印） 財部村皮田新蔵（印）、清蔵（印）、財 部村皮田組頭元嘉兵衛事利右衛門 （印）、財部村庄屋新十郎（印）、同 村肝煎喜代蔵（印）	財部村皮田平七（印）、財部村 庄屋新十郎（印）、同村肝煎喜 代蔵（印）	財部村肝煎喜代蔵（印）、同 村庄屋新十郎（印）	財部村皮田新蔵、清蔵、財部村皮田 組頭元嘉兵衛事利右衛門、財部村 庄屋新十郎、同村肝煎喜代蔵、天田 組大庄屋瀬戸又次郎	上山綱吉	天田組	北塩屋浦合帳持連名	瀬戸又次郎	
杉谷忠輔	田端喜三兵衛、瀬戸健輔、 杉谷忠輔			古屋十郎太夫		瀬戸又次郎	古屋十郎太夫	瀬戸又次郎		北塩屋浦御口前所		
状	状	横	豎	状	状	状	状	状	袋	状	豎	豎

い-109	い-96	い-78	い-81	し-412	し-402 -25	し-167 -2	し-557	し-402 -27	し-411	し-479	し-437	し-455	し-410
〔元日高郡書記小池甚一郎の不正を訴出〕 *前後欠カ、綴のとはずれカ	〔甚一郎養母が災厄に遭遇し、悲泣するにつき願〕 *綴りはずれカ	左官頭料藤井長五郎より定書出候由にて入山・天田左官共願書出候品ニ付相達候節之書付類入 *県史所収、厚紙表紙付き	奉願上御事（北塩屋浦権助が鯨代銀未納につき） *県史所収、厚紙表紙付き	御断申上候口上（左兵衛唐の願書を下げて欲しい旨口上）	〔米上納筋御證文調印願上などにつき書状〕	口上（新兵衛、こぎん両人の五人組・親類からの願い出を取り計らってくれる様願）	〔前欠部分の願書についての取扱を依頼〕 *前欠	〔昼に出府したいので他出の許可を申請〕	口上覚（天田組下野口村にて老婆行倒につき取扱口上）	奉伺口上（銀札引替えにつき伺い）	御請奉申上候口上（御立用金差上の名前確認につき請状）	奉御断申上候御事（庄兵衛拾得の金物の扱いについて申上）	乍恐奉願上（金兵衛に馬代雑用銀を渡す様願い）
				10月	10月9日	9月22日	9月15日	8月27日	酉7月20日	戌7月6日	戌2月	未7月	辰4月
				御坊村庄屋宇右衛門（印）	和佐屋喜太夫	伊左衛門	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	藺浦喜太夫	日高郡胡乱者改中村源三郎（印）、天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）	藺浦鈴木左兵衛悻喜兵衛、同所甚助悻甚三郎、同所善兵衛悻長次右衛門、同所本人吉兵衛	財部村貞蔵（印）	若野村喜兵衛、若野村肝煎新次郎、同村庄屋長次郎
				瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	杖突御両所	古屋十郎太夫	瀬戸又次郎	古屋十郎太夫	下村信五郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬見雄次郎
状	状	豎	豎	状	状	状	状	状	状	状	状	状	豎

大庄屋関係（諸願書類〔その他〕）

大庄屋関係（諸願書類（その他））

し-591	し-579	し-572 -14	し-572 -11	し-464	し-463	し-453	し-443	し-425	し-420	し-402 -26	し-402 -14	し-342	し-304
〔上野口村角四郎と高家村栄蔵の願書類留〕 *とじはずれ3枚、前欠	乍恐奉願上候口上（書き出し部分の下書）	〔願書類の留帳か〕 *とじはずれ	〔願書の庄屋・大庄屋の奥書部分のみ〕 *前欠	〔源太郎、弥十郎争論についての書留綴〕	〔貞旭荷物紛失の件についての書留〕 *とじはずれ5枚	〔材木伐採の一件についての口上書類留〕 *とじはずれ	口上覚（天田組下野口村に六十余の老婆が行倒れにつき） *後欠	〔燈籠を建てることについて〕 *前欠	〔差出、宛先部分のみ〕 *とじはずれ1枚、前欠	〔封所が岡屋孫四郎に変わっても引き続き継納する旨願上〕	岡屋孫四郎封所根質物（親類蘭浦喜兵衛所持、弥四郎所持分書上） *下書	〔日高郡銀納封所の件についての願書類留〕 *とじはずれ	〔難渋につき余業を認めてほしい旨願出〕
			小松原村庄屋次郎太郎（印）、吉田 見次郎（印）江川組大庄屋瀬戸又 次郎（印）天田組大庄屋瀬戸又						御坊村庄屋平右衛門（印）				
									瀬戸又次郎				
豎	状	綴	状	綴	豎	豎	状	状	豎	状	状	豎	豎

村関係（土木普請）

あ-18	さ-80	え-344 -25	い-99	い-97	い-110	え-265	え-332	え-151	い-91	あ-1	し-239 -12	し-239 -13	し-242
釜屋機部屋風呂場雪隠庫・隠居屋根替客場殿雪隠普請仮控 *瀬戸氏の印の貼紙	荒地修繕覚帳	日高郡藤田村大字藤井土生川通り川除修繕目論見帳	明治二十九年若野堰普通水利組合歳入出予算	明治廿七年度歳入出斐算報告書	字割木谷穴池・字下ノ谷池添築及高置溝路設置工事目論見帳 * 280	井筋・間敷見積り帳	日高郡若野井々床流失ニ付埋立目論見書	若野井筋目論見帳	明治廿五年度若野堰筋経費大字藤井小態若野分仕書帳	納屋室挟屋普請日記 * 220	野口村領大川除普請御人足割賦帳	藪浦・嶋村・岩内村領大川除御普請御人足割賦帳	藪浦・名屋浦大川除御普請郷人足割符帳
り 明治38年巳5月ヨ	明治37年1月	明治34年4月5日			明治27年9月	明治26年12月	明治26年12月	明治26年12月		慶応2年正月	安政7年3月	安政6年6月晦日	安政5年9月
西瀬戸	酒又			若野堰普通水利組合		若野井下	若野井下	若野井下	受持委員瀬戸又次郎	瀬戸氏	瀬戸又次郎（印）	瀬戸又次郎（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）
											川瀬六郎右衛門、田端喜兵衛、西左内、瀬見彦左衛門、原見徳太夫、小川与惣	川瀬勘右衛門、田端喜三兵衛、西野洲太郎、瀬見彦左衛門、原見徳太夫、小川与惣	川瀬勘右衛門、田端喜三兵衛、西野洲太郎、瀬見彦左衛門、原見徳太夫、小川与惣
横	横半	竖	竖	竖	竖	横半	竖	横半	横	横	竖	竖	竖

村関係（土木普請）

し-441	し-275	し-240	し-239-11	い-108	い-104	し-239-10	し-239-1	し-516	し-435	し-328	え-344-43	し-70	え-344-40
〔燈籠普請の件に関する口上書留〕 *とじはずれ	〔猪野村千原池普請につき冥加差上〕	〔川除普請についての書簡等の留〕	文政十二年より安政五年迄三十ヶ年分大川除御普請御入用 人足仕出し覚	若野堰一覧表	上申（若野堰用水費用につき願）	〔御普請方積銀の儀につき書状〕	〔大川除普請につき書状〕 *し-239は袋封入	乍恐奉願口上（亥野々村平原池御普請の冥加として米錢差上の件につき）	奉願上御事（用水堀上普請につき出来御積の願）	乍恐口上（新池普請詰役に小池村地主向井佐四郎を仰せ付けてほしい旨） *包紙に封入	藤井渡船場・昇降口工事費寄付帳	〔大正六年八月三日洪水ノ際水害防御作業ニ冥シ要シタル費用〕賦課徴収簿	道路修繕費収支明細帳 *明治40年「三味道開修費計算簿」も同綴
						7月	4月12日	酉12月7日	巳6月	丑9月6日	大正11年12月	大正6年	大正2年4月4日
			日高郡中				西左内	天田組大庄屋瀬戸又次郎 (印)	野口村庄屋武右衛門(印)、右同 断五郎右衛門(印)、同村肝煎周 助(印)、右同断紋右衛門(印)	入山組天田組両組惣代天田 組大庄屋瀬戸又次郎(印)	大字藤井協議会主事	大字藤井協議会	藤井協議会主事
							瀬戸又次郎	古屋十郎太夫	瀬戸又次郎	古屋十郎太夫			
豎	豎	豎	横	豎	豎	状	状	状	状	状	豎	豎	豎

村関係（寺社・祭礼）

2、寺社・祭礼

し-277 -8	し-277 -7	し-277 -6	し-277 -5	し-277 -4	し-277 -3	し-277 -2	し-277 -1	あ-15	え-236	え-235	え-102	え-221
口上覚（村内で引寺に不承知の者と申談した結果を口上）	〔浄安寺引寺に関する書類の写〕	〔浄安寺引寺についての願書類留〕	〔浄安寺引寺につきお尋ねのため、村方より2、3人代官所へ出頭する様申渡〕	〔本岸と本弁の主張する銀高が相違につき、その旨を村方と熟談する様申渡〕	〔下富安村浄安寺引寺につき銀2貫目を杖突藤吉より本弁に出銀させたい旨を願出〕	〔浄安寺引寺につき村方を差控えさせる様指示〕	下富安村浄安寺久志村江引移シ徳本行者之位牌所ニ取建候節諸取扱御書付写一件入 *し-277-12以下を封入	寺再建銀差引帳	〔紀州日高郡土生村鎮座に正一位の神位を授与〕	〔紀州日高郡土生村八幡宮に正一位の位を授ける宣旨〕	〔土生村八幡宮・飛鳥大明神の神事参勤の時に烏帽子・狩衣を着用することの裁許状〕	奉願御書（日高郡土生村八幡宮、飛鳥大明神の神主が京都吉田家に罷登ることにつき願い）
卯正月			2月9日	2月9日	2月11日	2月26日	天保2年2月	文政10年申10月吉日	享保2年6月晦日	享保2年6月20日	享保2年6月20日	享保2年6月
下富安村頭百姓源三郎（印）、同村右同断喜兵衛（印）、同村庄屋伊左衛門（印）、同村肝煎平次郎（印）			平甚之右衛門	平甚之右衛門	瀬戸左太夫	平甚之右衛門	天田組	又次郎預り		神部伊波	神祇管領長上従二位卜部朝臣兼敬	日高郡土生村瀬戸伊右衛門
瀬戸左太夫			瀬戸左太夫	瀬戸左太夫	平甚之右衛門	瀬戸左太夫				神祇道管領勾当長□□部朝臣兼敬		寺社御奉行所
状	状	豎	状	状	状	状	袋	横	状	状	状	状

村関係（寺社・祭礼）

し-227 -19	え-344 -42	え-344 -44	え-200 -35	し-559	し-360	し-468 -6	し-468 -5	し-468 -4	し-468 -3	し-468 -2	し-468 -1	し-277 -10	し-277 -9
証（尊光寺宮繕費寄付金50円を領収）	開宗七百五十年記念法会特別寄付人名簿	今宮合祀一件諸支払金明細帳	明治四年未三月九品寺二而五原停泊二付訴儀等控	口上（当年の藺八幡宮の祭礼を休みたい旨を願出）	御詫奉申上口上（芝居興行につき不埒不調法を詫び）	〔熊野権現社一件に関する願書類の写留〕	御調二付口上（熊野権現社一件につき禰宜・社役人からの返答）	舌代（熊野権現社の一件につき、神主中村左近から了簡を聞くまで願書の提出を待つてほしい旨）	覚（御供料12石の配分内訳） 日付の瀬戸又次郎から古屋十郎太夫宛の願書未貼付あり、この部分前欠か	〔熊野村熊野権現社禰宜初社役人と神主の争論和談につき口達〕	熊野村熊野権現宮御供料拾式石之内同社神主初禰宜社役人等夫々割分致来り候処右御供米神主中村左近老人支取可致との儀二付禰宜初社役人供及難波候との品二付社役人願出候二付取扱一件 *し-468-2、6を一括して判入	〔浄安寺引寺につき申聞があるので2人に村役人付添、5日に代官所に出頭する様申渡〕	乍恐御受書之事（浄安寺引寺につき内済の請書）
昭和3年3月	大正13年2月	明治44年11月		安政5年8月15日	安政4年5月17日		卯閏9月15日	閏9月15日		10月23日	天保14年閏9月	3月朔日	天保2年3月5日
川尊光寺（印）	和歌山県日高郡矢田村千津	寄付世話人		御坊村庄屋佐兵衛（印）、同村肝煎金兵衛（印）、同忠右衛門（印）	岡屋孫四郎（印）		熊野村熊野権現社禰宜平兵衛（印）、同武兵衛（印）、同善七（印）、社役人宇右衛門（印）、同用助（印）	熊野村庄屋利右衛門		古屋十郎太夫	天田組	平田甚之右衛門	下富安村惣代喜兵衛、同村喜左衛門、同村庄屋伊左衛門、瀬戸左太夫
瀬戸健三				瀬戸又次郎	瀬戸又次郎		古屋十郎太夫	瀬戸又次郎		瀬戸又次郎		瀬戸左太夫	寺田
状	豎	豎	状	状	状	豎	状	状	状	状	袋	状	状

村関係(寺社・祭礼)

い-93	い-76	し-167 -10	き-103	い-30	し-565	し-213 -4	し-510 -2	し-136	し-446	し-503	い-67	し-227 -21
〔九品寺末寺の不和の件につき書状〕	〔九品寺の本末関係争論につき願〕	〔里神一社からの願出につき取扱がたい旨を伝える様達〕	〔大智寺納所瀬戸又次郎宛書状〕	甚々奉願上口上(蘭浦小竹八幡宮祭礼につき) * 53	〔蘭浦での興行延長願い聞届けを通達〕	〔道成寺出開帳の節借財嵩の件などにつき書状〕	〔手踊狂言興行の願出を認可の旨を通達〕 *し-510-1に挟み込み	御断申上候御事(放生会祭礼の神輿について)	上(和田浦御崎社修復助成のための賑興行請負銀の件につき請状)	乍恐奉願上候御事(了恵を帰寺させることを願出) *財部村庄屋・肝煎の奥書あり	山東宮永代常夜燈資糧勸進帳	飯領収証(興国寺興隆会に金300円を寄付)
		12月26日	11月12日	9月27日	4月23日	4月11日	3月15日	酉7月	午2月	丑7月	子5月	昭和5年11月28日
		木村五郎太夫	大智寺納所	瀬戸又次郎	野間久右衛門	瀬戸又次郎	野間久右衛門	御坊村庄屋左兵衛(印)、同村肝煎忠蔵(印)、右同断伊兵衛(印)	蘭浦孫四郎(印)、蘭浦庄屋左次兵衛(印)、天田組大庄屋瀬戸又次郎(印)	日高郡財部村皮田安養寺□(印)、同郡同断親類惣代源次郎(印)、右同断且中惣代源次郎(印)、右同断且中惣代源次郎(印)、右同断且中惣代源次郎(印)、右同断且中惣代源次郎(印)、右同断且中惣代源次郎(印)	山東社家大河内出雲	和歌山県日高郡田良興国寺興隆会
		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	鈴悌蔵	塩崎和田助	辻定吉	塩崎和田助	天田組御役所	木村五郎太夫	寺社御奉行		瀬戸健三
綴	豎	状	状	豎	状	状	状	状	豎	状	豎	状

村関係（寺社・祭礼／廻船・川舟）

3、廻船・川舟

う-19	し-476 -9	し-438	し-431	し-430	し-241	し-213 -8	し-11	き-58	え-344 -6	え-225	え-200 -14	う-76
加入證文之事（廻船に加入）	添一札之事（下富安村善童王子社祭礼のことにつき）	留 〔三尾浦日御崎社境内に海上安全の燈籠を建てる一件について *としはずれ	〔九品寺が直末を願い出た件について〕 *紙背利用、し-430と接続カ	〔九品寺が直末を願い出た件について〕 *紙背利用	〔御祭礼道具修復につき〕	〔九品寺末寺が転末を申し出ている件につき上申〕	維持方予算	〔隠居頂達院仰の知らせ〕	神社合祀決断要用明細帳	〔不動明王の絵像〕	〔日高郡の社寺旧跡の書上〕 *前欠か	〔道成寺近辺安全の起請文〕
天保5年未4月カ												
紀州比井浦外川文五郎、真 栄丸徳五郎（印）								大智寺納所	矢田村八幡神社々務所			院主法印阿闍梨忍謙寺務、池之登 起鐘卷村里人、補助瀬戸健助・瀬戸 蔵、大工吉田村勝右衛門、鐘卷村邦
木屋市重郎								瀬戸又次郎				
状	状	豎	豎	豎	豎	状	横	状	横	状	状	状

村関係（廻船・川舟）

し-281 -5	し-281 -1	し-493 -1	い-39	し-281 -6	し-231 -1	し-135	う-22	し-103	し-274	う-77	う-69	う-29	う-25
御答申上候口上（仕入銀返済に関する出入につき御答）	浜之瀬長右衛門元助船船筋取扱一件 *し-281-2以下を封入	蘭浦小松原村当寅御納米積船三尾御崎二而逢難風元船乗捨上り *し-493-2、5を一括	在中之者八判付候節取扱振御調二付寛政年中芳養浦難船荷物出	安政二乙卯通	阿尾浦手操浅五郎舟と北塩屋浦十作船と阿尾浦沖合二而颯逢之品二付阿尾浦庄屋元と願出一件 *し-231-2を封入	奉願上御事（船床銀を5年間上納することを願）	送賃銀請負證文之事	難船筋取扱手鑑	乍恐口上（2艘の取替金、引請加入金の勘定が不行届につき廻船を引き渡すべきところをそのまま渡世したい旨願出）	乍恐奉願上候口上（廻船貸の御免を願出）	乍恐以書付奉願上候（御仕出金貸下の願出）	乍恐御断奉申上候口上（外積問屋にも荷の依頼をしたい旨願出）	廻船加入證文之事（廻船に加入）
安政4年10月16日	安政4年8月	安政3年11月	安政3年辰4月	安政2年	嘉永4年3月	天保10年4月	天保7年申五月	天保7年4月	天保6年11月	天保6年未ノ11月	天保6年未11月	天保6年未10月18日	天保6年未6月
吉次郎（印）、同所庄屋理三郎（印）	天田組	天田組		新屋元助	天田組	上野口村庄屋次八（印）、同村肝煎周助（印）	菱垣廻船問屋頭屋清三郎	瀬戸又次郎	紀州比井浦船持主外川屋文五郎（印）、大坂下博旁町舟宿雜賀屋長右衛門（印）	日高郡比井浦外川佐次郎、右同浦船持文吉、新右衛門	御国比井浦地主外川佐次郎、右浦船主文吉	日高郡比井浦地主船持外川佐次郎、右同浦船持新右衛門、右同断文吉、同浦庄屋角次郎、同肝煎權藏	泰養丸文頭乗船主外川屋次右衛門
				長五郎		瀬戸又次郎	古□屋小四郎、鴻池庄兵衛、村田七右衛門		天神橋御屋敷御奉行	御屋敷御役人衆中	御屋敷御役所	田端喜兵衛	山城屋宗右衛門
状	袋	袋	豎	豎	袋	状	状	横半	状	状	状	状	状

村関係（廻船・川舟）

し-281 -14	う-16- 2	し-465	し-500 -4	し-500 -3	し-500 -2	う-28	し-133 -7	し-572 -12	し-402 -4	う-27	し-569	し-281 -4	し-259 -2
〔浜之瀬元助の件につき返事をくれる様願〕	〔米積みの件につき書状〕 *1に挟み込み	覚（嶋村の船数を申上）	御調へニ付奉申上候（醤油の大坂への積出数など調査につき回答）	覚（醤油積出数など御調べにつき回答）	奉御答申上候御事（造醤油積出先を尋ねにつき回答）	奉願上口上（芳養浦一件内済のため、メリ方触返し願）	御断申上候（舟渡しの中絶の連絡）	御糺ニ付口上（燈油の積出差留を早々に解除する様願） *後欠	御断申上候口上覚（舟渡しを停止する期間を申上）	奉願上御事（所持株を海士郡北島村増田宇兵衛に譲渡したい旨願上）	奉願上候口上（船道具取込の件につき船頭庄五郎らの取調が済むまで出船差留願）	覚（銀高の調査結果）	川船運賃定
8月5日	2月22日	亥4月	戌7月	戌7月	戌7月	戌5月	酉8月10日	申11月6日	申7月9日	申5月	午10月	巳10月	慶応4年4月
吉田伝次郎	木内又太夫	嶋村庄屋久兵衛（印）	蘭浦与兵衛（印）、蘭浦庄屋左次兵衛（印）	蘭浦太兵衛（印）、蘭浦庄屋左次兵衛（印）	蘭浦伊右衛門（印）、蘭浦庄屋左次兵衛（印）	日高郡南谷組大庄屋木下十内、同郡入山組大庄屋鈴木喜平次	天田村庄屋平右衛門（印）	小松原村孫兵衛（印）、安兵衛（印）、源兵衛（印）、吉田村平藏（印）	天田村庄屋平左衛門（印）	岩内村藤三郎	日高郡藤井村地土瀬戸十右衛門、同村同断同又次郎	浜野瀬庄屋（虫損）三郎（印）	藤井商人中
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	紀州御屋鋪御会所	天田組御役所		天田組御役所			瀬戸又次郎	
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	豎	状	状

村関係（廻船・川舟）

い-58	い-54	い-38	し-493 -5	し-493 -4	し-213 -23	し-213 -21	し-281 -13	し-281 -9	し-281 -10	し-213 -24	し-287 -1	し-281 -3	し-281 -2
〔汐の満干で出帆差支の儀につき〕 *とじはずれ1枚	御断申上候御事（小廻船之水主不締につき）	〔南谷・天田などの漕舟の儀につき〕 *とじ外れ1枚	〔濡木の入札を明11日に行うことを触れる様依頼〕 *下書きか	〔濡木の件について郡役所を出張を依頼〕	〔横浜浦皮田に水主役を凌がせていることの有無を調査する旨書状〕	〔湯浅村皮田に水主米上納凌がせていることに対しての返答〕	〔元助長五郎入纏一件につき書状〕	〔上荷舟を乗りまわる様御願〕	〔御用につき元助舟御番所に乗りまわる様達〕	〔皮田水主舟銀の件につき別紙書付を差し上げた旨書状〕	〔濱ノ瀬に船問屋仰付につき取調べの願〕 *し-287は包紙に一括	〔長五郎一件につき書状〕	〔浜之瀬長五郎一件につき御配慮に預かったことにお礼〕 *包紙入り
			12月10日	12月10日	11月21日	10月29日	10月18日	9月晦日	9月17日	9月朔日	8月17日	8月15日	8月6日
			瀬戸又次郎	田端喜三兵衛	川瀬勘右衛門	杉本重左衛門	理三郎	かいふや次郎左衛門	柴問屋海部屋次郎左衛門	藺庄屋孫三郎	嘉一郎	吉田伝二郎	岩井村甚七、三尾屋文平、有田屋八右衛門、有田屋次左衛門
			北塩屋、天田、いの、熊野、岩内、下野口、上野口	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	三軒や元助	日高郡浜之瀬元助	瀬戸又次郎	又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
豎	豎	豎	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

村関係（廻船・川舟／近代・村政）

い-106	け-1-6	お-98	し-493-3	し-493-2	し-572-6	し-231-2	し-213-22	し-213-12	し-212	し-167-1	う-68	う-16-1
明治二十年所得税納税者各金高一覧表	烟火順番	〔九品寺小学校開設につき祝辞〕 *罫紙利用、後半部虫損大	落札人（濡木の落札者4名を書上） *「天田組ひかへ」	〔三尾御崎沖にて難船の届けなどの留〕	〔5人分の廻船の状況について書上〕	〔阿尾浦、北塩屋浦からの口上書の留〕	〔皮田株水主銭懸りの米高書上〕	〔漁船、大坂上荷などの船種類ごとに人名書上〕	覚（舟の大きさ、船名、所有主の書上）	〔水主の荷物取扱を取り締まりたい旨願出〕 *し-167はくくりひもにて一括	〔他所廻船増加により樽廻船が衰微の旨訴願〕	奉願上候（米高値につき大坂から米積出の願ひ） *袋入り
	明治14年8月18日	明治11年9月										
	日高郡藤井村	天誉雄心									廻船取締方岩成利左衛門、 年行司廻船中	
綴	状	豎	状	豎	状	豎	状	状	状	状	状	豎

4、近代・村政

村関係(近代・村政)

え-344 -24	え-344 -21	え-344 -5	え-344 -20	え-344 -19	え-344 -18	え-344 -17	え-344 -16	え-344 -15	し-71	し-68	し-72	う-47	う-48
明治三十七年度臨時大字協議費収支決算表 *としはずれか	明治三十七年度大字藤井協議費歳入表 *としはずれ	明治三十七年度藤田村大字藤井歳出入決算表 *としはずれ	明治三十六年度大字藤井歳入出決算表	明治三十六年度大字藤井協議費歳入出予算追加	明治三十六年度大字藤井協議費歳入出予算表	明治三十五年度藤田村大字藤井歳入出経常費決算表 *としはずれ	明治三十四年度藤田村大字藤井歳入出経常費決算表 *としはずれ	明治三十三年度大字藤井歳入出経常費決算表	総寄合議決録	大字藤井協議会議決録 *し-68、74は風呂敷一括	照会留	明治二十六年分所得全高下調査	法律第百五号ニ抛リ地租條例第二十條免租年期上願ニ対シ我和歌山県知事ノ査定セラレタル年期ヲ不当トシ上級行政庁ニ捧呈スル訴願書
									明治33年	明治29年9月	明治29年		明治23年11月25日
									大字藤井協議会主事	協議会主事	大字藤井協議会主事	日高郡役所	和歌山県日高郡早蘇村荒地々主平民農
豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎

村関係（近代・村政）

え-344 -31	し-74	え-344 -30	え-344 -29	え-344 -28	え-344 -27	え-344 -13	え-344 -12	え-344 -11	え-344 -10	え-344 -9	え-344 -8	え-344 -7	え-344 -22
明治四拾五年度藤井協議費歳入予算表	協議事項綴	明治四拾四年度大字藤井協議費収支決算表	明治四拾四年度大字藤井協議費歳出予算表	明治四拾三年度大字藤井協議会費決算表	明治四拾参年度大字藤井歳入予算表	明治四十式年度大字藤井協議会費決算表	明治四十二年度大字藤井協議費歳入表 *としはずれ	明治四十壹年度大字藤井協議費宗旨決算表 *としはずれ	明治四十一年度大字協議費歳入表	明治四十年度大字藤井歳出入決算	明治三十九年度臨時大字費収支決算表 *としはずれ	明治三十九年度大字藤井協議会歳入表	明治三十八年度大字藤井協議費歳入表 *としはずれ
	明治45年												
	藤井協議会主事												
豎	綴	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎

村関係（近代・村政）

う-51	え-344-26	さ-67	う-50	え-344-36	お-15	し-251-3-2	け-1-10	え-344-37	え-344-35	え-344-34	え-344-33	し-49	え-344-32
大正十一年所得標準書	藤井青年修養会特別会費徴収簿	〔由良線ノ内大字藤井字おもて西垣内道路改修費用計算書〕 *67115を封入	大正十年分第三種所得標準書	大正七年大字藤井歳入歳出予算 *同年決算、大正8、昭和2年度の予算・決算同綴	〔協議会費につき会議の連絡〕 *縦帳のとははずれか	〔分米の件につき書状〕 *罫紙	米販売資金収入・支出簿	寄贈米配布原簿	大正三年度藤田村大字藤井大字費決算表 *大正4・5・6年度のもものが同綴	大正式年度大字藤井歳入出決算表	大正二年度藤井協議費歳入予算表	大正二年丑年大旱魃ニ付記録	大正元年度藤井協議費歳入出決算
	大正11年	大正11年4月			大正7年11月10日	大正7年9月20日	大正7年8月日	大正7年8月18日				大正2年	
	大字藤井協議会主事	大字藤井	御坊税務署		協議会主事	森田伊助	大字藤井	大字藤井				西瀬戸	
					瀬戸新兵衛ほか12名	藤井協議会主事							
縦	縦	袋	縦	縦	状	状	縦	縦	縦	縦	縦	横	縦

村関係（近代・村政）

お-28	え-347	え-344-23	え-344-38	え-200-41	え-200-10	う-88	う-46	お-128-13	お-128-12	し-73	え-344-4	う-49	さ-67-1
藤井村東邨里数	〔小学校設置に関する願書カ〕 *虫損大	〔等級ごとに人名書上〕	〔家族ごとに人数・戸主名・配布米石高の書上〕	〔米価の下落などにつき〕 *罫紙利用	〔風水被害を受けた日高郡村名書上〕	〔道路拡幅につき地方税からの補充要求〕	〔種貸利米売下、小学校のことなどの願書留〕	〔24年度村税についての裁許などにつき伺い〕	〔21年度の村費などを渡すにつき細目書上〕	区会議決録	大正十五年度・昭和弐年度青年修養会寄付金賦課帳	大正十二年度所得標準書	道路改修費収支計算帳
								7月9日	9月23日	昭和3年から11年	昭和3年3月		大正12年1月27日
								瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	藤井区会	藤井協議会主事	御坊税務署	大字藤井協議会主事
								湯川熊二郎	矢田村役場				
横	半	豎	状	豎	状	綴	綴	状	状	豎	豎	豎	豎

村関係（近代・村政）／土地関係（名寄帳）

し-251 -3-6	し-251 -3-5	し-116	し-115	し-113
〔窮民救済に関し協議会を開催の達〕	外米勘定（大字藤井の預納金が書上） * 罫紙	議案（教員の給料などにつき）	御制札之写	〔戸数割課率八歩以下の衆に対し白米寄贈についての書類綴〕
藤井協議会主事瀬戸伊右衛門、大字吉田区长牧野萬之助				
状	状	綴	綴	綴

四、土地関係

1、名寄帳

え-343	い-84	え-342	え-335	え-340	え-351	え-341
田畑名寄帳	田畑名寄帳	田畑名寄帳	田畑名寄帳	田畑名寄帳	田畑名寄帳	名寄帳
* 128	* 76	* 56	* 46	* 27	* 19	* 10
弘化3年閏5月	天保3年辰2月	文化11年5月	享和元年7月	寛政2年正月	天明2年3月	享保19年
瀬戸左太夫	瀬戸左太夫	瀬戸左太夫	瀬戸左太夫	瀬戸甚左衛門	瀬戸又次郎	持主佐太夫
豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎

土地関係（名寄帳／土地・近世）

し-311	し-320	し-432	し-402-18	し-346	し-509	し-133	し-133-2	し-506-2	し-506-1	し-233-9	あ-2	い-43
奉願分地之事（切畑など5ヶ所につき分地願）	〔丸山領の田地売払いにつき願出〕 *前後欠	覚（本田の照害状況について口上）	御断申上候御事（本田畑のうち晩大豆80石分が旱損につき傷毛荒願上）	乍恐内存奉願上御事（田畑の名寄帳を調べてほしい旨願出） *下紙あり	日高郡嶋村藤吉所持田畑畝高控帳	御扱筋 *し-133-1以下を封入	奉御断申上候口上（甚七年貢不納につき）	内済一札之事（内済につき弥市より差上げた願書を下げもどしてほしい旨願）	上野口村弥市下野口村藤兵衛質入田地継し筋願取扱一件 *し-506-2以下を封入	奉願上御事（名寄帳認替につき現在の名前の通り認め替えることを願出）	田畑毛付并荒地書上帳 *42	宝曆年中小熊村田畑名寄帳 *12
未9月	巳6月	辰8月	辰8月	安政4年8月	安政4年4月	安政3年7月	天保7年12月18日	天保5年3月	天保4年	文政5年8月	寛政11年7月	
伊藤川村庄屋喜太夫（印）、同村肝煎吟蔵（印）	類伊兵衛	御坊村本人喜兵衛、同村親類伊兵衛	下富安村庄屋伊左衛門（印）、同村肝煎平次郎（印）	野口村庄屋武右衛門（印）、同断五郎右衛門（印）、同村肝煎忠七（印）、右同断周助（印）	鳴村肝煎嘉助（印）、同村同断源兵衛（印）、同村御蔵庄屋才藏（印）、同村庄屋彦平（印）	日高郡小松原百姓利兵衛（印）、小松原村庄屋才兵衛	上野口村兼帯庄屋源左衛門、同村肝煎周助	上野口村弥市（印）、下野口村藤兵衛（印）、下野口村庄屋五郎右衛門（印）、上野口村庄屋武右衛門（印）	天田組	財部村肝煎久右衛門（印）、同村庄屋新十郎（印）	紀州日高郡江川組藤井村	又次郎
瀬戸左太夫		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎		中村善次兵衛		
状	状	状	状	状	横	袋	状	状	袋	状	横	豎

2、土地・近世

土地関係（土地・近世）

し-322	し-286 -3	し-133 -12	し-55	え-352	え-350	え-348	し-506 -5	し-349	し-489 -2	し-506 -3	し-595	し-489 -4	し-439
〔所持高などの書上〕	〔山林・畑などで取れる物の書上〕	〔所持する中田2ヶ所を書上〕	〔土生5か村の新古田畑につき〕	〔土地4ヶ所の形状・面積の書上綴〕	奉願上御事（本田畑・新田畑の高・額の書上） *とじはずれ、え1348と関連か	奉願上御事（本田畑・新田畑の高・額の書上）	奉御断申上御事（弥市・藤兵衛一件につき来春まで御延引の願出）	〔質方に入った田地の件などにつき書状〕	〔借銀の件につき丈助に心得させるよう依頼〕	奉願上御事（内済につき先達て差し出した願書の下げ戻しを願出）	奉願上御事（上野口村の本新田畑を3年間定免にしてくれるよう願上）	覚（小熊村藤治郎田地を銀6貫644匁にて取替に相違なし）	乍恐内存口上（田井村稲毛損毛につき宜しく取り扱うよう願）
							12月	11月19日	11月8日	4月	戊6月	戊6月	申9月16日
		才兵衛					上野口村庄屋武右衛門	寛助	瀬見彦左衛門	上野口村弥市（印）、同村庄屋武右衛門（印）	野口村頭百姓常右衛門、幸助、同村肝煎与太夫、周助、同村庄屋五郎右衛門、同村同断次八	鍛冶屋丈助（印）	天田組大庄屋瀬戸又次郎（印）
		御役所					瀬戸又次郎	姉様	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	古屋十郎太夫
状	状	状	豎	綴	豎	豎	状	綴	状	状	状	状	状

土地関係（土地・近世）

し-576 -1	し-526	し-515	し-506 -8	し-506 -7	し-506 -6	し-506 -4	し-499 -2	し-489 -6	し-489 -5	し-489 -3	し-489 -1	し-415 -2	し-415 -1
〔庄太夫所持田地の書上〕 *とじはずれ1枚、前後欠	〔寺の屋敷地、畑地を書上、御坊村〕 *とじはずれ2枚	〔小熊村・土生村・千津川村・吉田村・野口村・中津川村・若野村・入野村・玄子村・和佐村・松瀬村・三百瀬村・平川村・若木村・嶋村の小作料書上〕	〔借用證文、願書の写し留〕	覚（借銀の勘定書上）	〔纏れ合いの対象となった土地面積・高の書上〕	〔纏れ合いの対象となった土地面積・高の書上〕	〔新太郎分の年々年貢納状況の書上〕	〔小熊村藤治郎田地質取の一件に関する口上書類留〕	〔印形帳を差し上げることにつき〕	〔「本人重次郎」など証人、五人組頭、肝煎、庄屋の名前書上〕	嶋村丈助江川組小熊村藤治郎田地質取いたし候品二付一件 *し-489-12-6を一括	〔源右衛門より田地預かったことなど〕	〔田畑の高、所持主名などの書上〕 *し-415は包紙にて一括
												財部村皮田庄三郎	
豎	豎	横	豎	状	状	状	状	豎	状	状	袋	状	状

土地関係（土地・近世／土地・近代）

3、土地・近代

さ-302	さ-234	さ-249	さ-133	さ-92	さ-130	し-367 -2	さ-141	さ-145	え-152	し-114	さ-186	し-589
地所遺産相続登記済証下付願（山林2ヶ所）	地所遺産相続登記済証下付願（田地など13ヶ所）	地所遺産相続登記済証下付願（地所111ヶ所）	登記簿（矢田村大字鐘巻の地所5ヶ所）	地所所有証明願（田地など3ヶ所）	〔地所につき故障のない旨〕 *とじはずれ、前欠	地券書換請求之訴	地所登記済証下付願（宅地1ヶ所） *さ-140と同じ地所	地所登記済証下付願（田地2ヶ所）	平川伊藤川両村山税高割ニ付請願之際書類 *え-152-1以下を封入	明治十三年調査地租納額	〔金子借用證文などの證書類21通綴〕	〔年貢諸入用につき所持田地を質物に差し入れ〕 *とじはずれ2枚、前後欠
明治29年8月20日	明治29年3月21日	明治29年3月7日	明治27年3月8日	明治23年11月10日	明治23年10月23日	明治21年10月2日	明治21年5月15日	明治21年2月6日	明治17年		文久〜明治18年	
相続人瀬戸又次郎（印）	相続人瀬戸又次郎（印）	相続人瀬戸又次郎（印）	売渡人□垣源吉（印）	中山佐七（印）		原告瀬戸健助代人瀬戸勝蔵	瀬戸健介、代人津村久助（印）	瀬戸健介（印）、代人塩路治助（印）				
御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所	瀬戸又次郎		日高郡天田村村長小池雄三郎	和歌山始審裁判所田辺支庁判事豊島篤次	御坊登記所	御坊登記所			瀬戸又次郎	
豎	豎	豎	豎	状	豎	綴	状	状	袋	綴	綴	豎

土地関係（土地・近代）

さ-103	さ-320	さ-126	い-105-14	い-105-12	さ-98	い-105-13	お-95	さ-99	さ-73	さ-97	い-105-16	さ-217	い-105
地所家督相続ニ付登記済証下付願（田地90ヶ所）	地所家督相続ニ付登記願（田地山林など9ヶ所）	家督相続地所登記済証下付願（田地・山林の計3ヶ所）	地所遺産相続登記済証下付願	委任状（地所遺産相続付）	地所遺産相続登記済証下付願（健助名義の地所の名義変更につき）	証明願（遺産相続のため戸主であることの証明願）	土地台帳名前誤謬訂正願（山林2ヶ所） *罫紙利用	地所遺産相続登記済証下付願（田畑3ヶ所）	地所遺産相続登記済証下付願（溜池など2ヶ所）	〔島の土地2ヶ所の遺産相続登記に関する書類綴〕	委任状（地所旧公証訂正につき）	〔丹生村大字和佐地所相続に関する書類綴〕	明治廿九年一月遺産相続ニ付必要書類入 *い105-115-19を一括
明治30年1月28日	明治30年1月22日	明治30年1月21日	明治29年6月	明治29年6月10日	明治29年6月7日	明治29年6月2日	明治29年6月1日	明治29年3月14日	明治29年3月11日	明治29年3月10日	明治29年3月9日	明治29年	
相続人瀬戸タツノ（印）	相続人瀬戸タツノ（印）、親戚瀬戸佐太郎（印）、同瀬戸喜十郎（印）	瀬戸タツノ（印）	相続人瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	相続人瀬戸又次郎（印）	瀬戸又次郎	瀬戸健介相続人瀬戸又次郎	相続人瀬戸又次郎（印）	相続人瀬戸又次郎（印）	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎		
御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所		御坊区裁判所	藤田村長戸田弥之助	和歌山県知事沖守固	御坊区裁判所由良出張所	御坊区裁判所	御坊区裁判所			
豎	豎	豎	豎	状	豎	状	豎	豎	状	綴	状	綴	袋

土地関係（土地・近代）

い-105 -9	い-105 -1	さ-238	い-105 -10	さ-61	さ-117	さ-51	さ-129	さ-127	さ-164	さ-303	さ-241	さ-158	さ-207
明治三十一年営業名及課税標準届	明治三十一年度村々地所反別地価地租取調帳	地所家督相続ニ付登記願（地所6ヶ所）	明治三十年度村々地所反別地価地租取調帳	〔地所家督相続登記願など書類綴〕	地所遺産相続登記済証下付願（宅地1ヶ所）	地所遺産相続登記済証下付願（山林2ヶ所）	地所家督相続ニ付登記済証下付願（溜池・原野計2ヶ所）	地所家督相続ニ付登記済証下付願（山林2ヶ所）	〔地所相続登記申請書など土地登記関係書類綴〕	〔早蘇村大字平川地所登記関係文書21点綴〕	〔地所遺産相続ニ付登記済証下付願などの綴〕	地所家督相続ニ付登記済証下付願（田地・山林など20ヶ所）	地所家督相続ニ付登記済証下付願（田地・山林計3ヶ所）
		明治31年1月27日		明治30年	明治30年3月29日	明治30年3月13日	明治30年2月9日	明治30年2月13日	明治30年2月12日	明治30年2月1日	明治30年1月30日	明治30年1月28日	明治30年1月28日
		相続人瀬戸タツノ（印）、親類瀬戸佐太郎（印）			相続人瀬戸タツノ（印）	相続人瀬戸タツノ（印）	相続人瀬戸タツノ（印）	相続人瀬戸タツノ（印）			相続人瀬戸タツノ（印）	相続人瀬戸タツノ（印）	相続人瀬戸タツノ（印）
		御坊区裁判所丹生出張所			御坊区裁判所	御坊区裁判所	御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所			御坊区裁判所	御坊区裁判所	御坊区裁判所
綴	綴	縦	綴	綴	縦	縦	縦	縦	綴	綴	綴	縦	縦

土地関係（土地・近代）

し-398	し-399	さ-76	さ-223	し-397	さ-275	し-400-3	さ-19	え-344-14	さ-89	さ-280	さ-65	さ-155	さ-91
地所小作証（日高郡早藤村大字平川字槇の田5筆の小作）	小作証（野尻の土地3ヶ所の小作）	〔土地登記に関する書類の一部か〕 *前欠カ	〔土地売渡証書・保証書などの綴〕	地所小作証（日高郡矢田村大字中津川字清水の田3ヶ所の小作） *野紙	更正登記申請書（山林1ヶ所）	契約証（瀬戸タツノ所有の山林2ヶ所を畑地として開墾することを契約） *し-400-11にはさみこみ	反別変更登記申請書	戸数割等級・各所有地価取調簿	土地分筆登記申請書	保証書（登記義務者瀬戸タツノについての保証）	荒池ニ係ル地稅取調帳	土地抵当権取得ニ付登記申請（田地2ヶ所の抵当権取得）	地所家督相続登記済証下付願（日高郡矢田村大字中津川の地所）
大正12年8月20日	大正12年2月6日	大正11年12月9日	大正10年	大正8年4月	大正7年3月20日	大正6年2月25日	大正2年3月1日	明治37年	明治37年12月5日	明治37年6月1日	明治36年7月	明治34年1月12日	明治33年3月13日
日高郡早藤村大字平川三百八十二番地橋尾熊吉（印）	田渕市楠（印）	申請人瀬戸タツノ、代理人大畑竜雄		日高郡矢田村大字中津川巻千百五十番地秋津弥太郎（印）	申請人瀬戸タツノ、代理人大畑竜蔵	日高郡藤田村大字藤井瀬戸タツノ、同郡早藤村大字平川鳥居新六（印）	申請人瀬戸タツノ、代理人大畑龍蔵	大字藤井	瀬戸タツノ、代理人春野忠	保証人橋本チカ（印）、保証人玉置ナヲ（印）	西瀬戸氏	申請人瀬戸タツノ、代理人大谷敬一郎	相続人瀬戸タツノ（印）
日高郡藤田村瀬戸健三	瀬戸健三	御坊区裁判所		瀬戸タツノ	御坊区裁判所		御坊区裁判所		御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所		御坊区裁判所	御坊区裁判所
状	状	状	綴	状	豎	豎	豎	豎	豎	豎	横	豎	豎

土地関係（土地・近代）

さ-146	さ-128	さ-233	さ-231	さ-181	さ-24	さ-274	さ-102	さ-182	さ-93	さ-88	さ-276	さ-74	さ-62
荒地免租許可通知ノ件	土地所有権名義人表示更正登記申請書（田地3ヶ所）	土地表示変更登記申請（田地1ヶ所）	地所家督相続ニ付登記願（地所45ヶ所）	登記義務者ノ人違ナキコトノ保證書	土地分筆登記申請書	通知書（所有権点移転登記済通知）	土地表示変更登記申請書（田地2ヶ所）	保證書（田地・溜池など11ヶ所）	土地分筆登記申請書（溜池など6ヶ所）	〔土地分筆登記申請書と売渡證書の綴〕	〔登記済につき、別紙権利書送付〕	〔道路と官有権地を交換〕	〔土地分筆登記申請書などの書類綴〕
昭和3年12月29日	昭和3年9月17日	昭和3年1月25日	昭和3年1月22日	昭和3年1月30日	昭和2年12月20日	昭和2年9月10日	昭和2年9月10日	昭和2年9月9日	昭和2年9月9日	昭和2年9月6日	大正15年12月13日	大正15年12月10日	大正14年
丹生村長	申請人瀬戸タツノ、右代理人田辺双助（印）	立川一二（印） 申請人瀬戸タツノ、代理人	相続人瀬戸タツノ（印）、代理人瀬戸佐太郎（印）、同瀬戸喜十郎（印）	甲保證人森武楠（印）、乙保證人花光虎蔵（印）	良栄太郎 申請人瀬戸タツノ、代人平	御坊区裁判所	申請人瀬戸タツノ、代理人田辺為助	保證人木下義太郎（印）、保證人田淵与兵衛（印）	申請人瀬戸タツノ、代理人田辺為助	野龍蔵 申請人瀬戸健三、代理人立	野口村役場	野口村道路管理者野口村長玉置留吉	
瀬戸タツノ	御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所		御坊区裁判所	瀬戸タツノ	御坊区裁判所		御坊区裁判所	御坊区裁判所	瀬戸健三	瀬戸タツノ	
状	豎	状	豎	状	豎	葉書	豎	豎	豎	綴	状	状	綴

土地関係（土地・近代）

さ-115	さ-108	さ-17	さ-36	さ-31	さ-312	さ-90	さ-221	さ-286	さ-211	さ-124	さ-291	さ-199	さ-180
土地表示変更登記申請書（田地2ヶ所）	土地所有権保存登記申請書	土地分筆登記申請書	〔土地所有権保存登記申請書、土地所有権移転登記申請書の綴〕	土地表示変更登記申請書（田地2ヶ所）	土地表示変更登記申請書（田地2ヶ所）	土地分筆登記申請書	受領証書（土地表示変更登記申請書記の手数料を受領）	保証書（田地11ヶ所）	領収証書（登記代理代金領収）	委任状（土地移転登記申請を司法代書人山本国三郎に委任）	土地表示変更登記申請（田地1ヶ所）	通知書（田地1ヶ所の登記済みにつき通知）	土地表示変更登記申請（田地2ヶ所）
昭和7年3月12日	昭和7年3月12日	昭和7年2月27日	昭和7年2月20日	昭和7年2月20日	昭和7年2月20日	昭和7年2月10日	昭和6年9月6日	昭和5年10月16日	昭和5年9月26日	昭和4年12月6日	昭和4年11月7日	昭和4年1月24日	昭和4年1月21日
申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎	瀬戸健介家督相続人瀬戸又次郎、同人家督相続人瀬戸健三、代理人小林初太郎	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎	瀬戸タツノ家督相続人申請人瀬戸健三、代理人回り道為助（印）	申請人瀬戸タツノ、代理人小林初太郎（印）	申請人瀬戸タツノ、代理人小林初太郎（印）	申請人瀬戸タツノ、代理人小林初太郎	司法代書人平良栄太郎	保証人川瀬久兵衛（印）、保証人岩本久兵衛（印）	大畑龍雄（印）		申請人瀬戸タツノ、代理人森田要三（印）	御坊区裁判所	申請人瀬戸タツノ、代理人熊谷菊治（印）
御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	瀬戸健三		瀬戸タツノ		御坊区裁判所	瀬戸タツノ	御坊区裁判所
縦	縦	縦	綴	縦	縦	縦	状	縦	状	状	縦	葉書	縦

土地関係（土地・近代）

さ-282	さ-50	さ-112	さ-16	さ-32	さ-307	さ-70	さ-254	さ-85	さ-113	さ-114	さ-261	さ-96	さ-229
〔土地所有権移転登記申請書や領収書など綴〕	土地所有権移転登記申請書（田地・山林など4ヶ所）	所有権移転登記申請書（田地8ヶ所）	〔土地表示変更登記申請書7件、土地所有権移転登記申請書2件綴〕	土地所有権移転登記申請書（田畑3ヶ所）	〔所有権移転登記簿の裏表紙か〕	土地所有権移転登記申請書	〔土地所有権名義人表示変更登記申請書など4通綴〕	〔移転證書の末尾か〕	土地共有健持分移転登記申請書（溜池・原野1ヶ所ずつ）	土地表示変更登記申請書（田地2ヶ所）	土地所有権移転登記申請書（田地・山林など8ヶ所）	〔土地所有権移転書類の末尾か〕 *とじはずれ1枚、前欠	土地所有権移転登記申請書（田地など12ヶ所）
昭和8年3月20日	昭和8年3月17日	昭和8年2月23日	昭和7年	昭和7年10月3日	昭和7年9月18日	昭和7年9月17日	昭和7年4月19日	昭和7年4月6日	昭和7年3月30日	昭和7年3月30日	昭和7年3月16日	昭和7年3月15日	昭和7年3月12日
申請人瀬戸健三、代理人立野勝蔵（印）	申請人瀬戸健三	申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎		被相続人瀬戸タツノ、家督相続人瀬戸健三、代理人山本國三郎（印）		瀬戸タツノ家督相続人申請人瀬戸健三、代理人立野勝蔵	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎（印）		申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎	申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎（印）		申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎（印）
御坊区裁判所	御坊区裁判所	御坊区裁判所		御坊区裁判所		御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所		御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所		御坊区裁判所丹生出張所
綴	豎	豎	綴	豎	状	豎	綴	豎	豎	豎	豎	豎	豎

土地関係（土地・近代）

さ-212	さ-304	さ-125	し-368	さ-204	さ-308	さ-100	さ-196	さ-311	さ-264	さ-203	さ-166	さ-163	さ-104
〔土地払下代領収書・簡略照覆書など3通を一括〕 *封筒一括	〔土地分筆登記申請書、土地表示変更登記申請書、土地所有権移転登記申請書の綴〕	〔土地表示変更登記申請書など4通の申請書綴〕	借地證書（自動車遊譲所として借地）	〔土地表示変更登記申請書、土地所有権移転登記申請書など3通の綴〕	〔土地表示更正登記申請書など8通綴〕	土地表示変更登記申請書（田3ヶ所）	土地所有権移転登記申請書（田地3ヶ所）	土地表示変更登記申請書（田地など4ヶ所）	土地表示変更登記申請書 *とじはずれ1枚	土地表示変更登記申請書 *とじはずれ1枚、後欠	土地表示変更登記申請書（田地など2ヶ所）	委任状（不動産の土地表示変更登記申請の代理）	委任状（荒地復旧による土地表示変更登記申請）
昭和9年	昭和9年9月20日	昭和8年7月12日	昭和8年7月8日	昭和8年6月6日	昭和8年5月25日	昭和8年4月7日	昭和8年4月7日	昭和8年4月6日	昭和8年4月6日	昭和8年4月6日	昭和8年4月6日	昭和8年4月5日	昭和8年4月5日
			日高郡御坊町大字御坊一四八ノ二番地南海自動車株式会社 (印)	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎(印)		家督相続人申請人瀬戸健三、代理人山本国三郎	瀬戸タツノ家督相続人申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎(印)	申請人瀬戸健三、代理人山本国三郎			被相続人瀬戸タツノ、家督相続人瀬戸健三(印)	被相続人瀬戸タツノ、家督相続人申請人瀬戸健三、代理人山本国三郎(印)	被相続人瀬戸タツノ、家督相続人瀬戸健三(印)
			瀬戸健三	御坊区裁判所丹生出張所		御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所			御坊区裁判所	山本国三郎	山本国三郎
状一括	綴	綴	状	綴	綴	綴	豎	豎	豎	豎	豎	状	豎

土地関係（土地・近代）

さ-236	さ-259	さ-193	さ-86	さ-12	さ-136	さ-37	さ-118	さ-225	さ-235	さ-227	さ-222	さ-135	さ-248
土地所有権移転登記申請書（田地2ヶ所）	土地表示変更登記申請書（田地など19ヶ所）	土地表示更正登記申請書（畑2カ所）	土地分筆登記申請書	土地分筆登記申請書	土地表示変更登記申請書（田地2ヶ所）	〔土地分筆登記申請書など3通の綴〕	〔土地分筆登記申請書、土地所有権移転登記申請書の綴〕	〔土地所有権移転登記申請書など7通綴〕	土地分筆登記申請書（田地3ヶ所）	土地表示変更登記申請書（田地2ヶ所）	土地表示変更登記申請書（田地3ヶ所）	土地分筆登記申請書（田地3ヶ所）	〔土地分筆登記申請書など3通の書類綴〕
昭和13年5月18日	昭和13年3月10日	昭和13年3月10日	昭和13年3月10日	昭和13年3月10日	昭和13年1月10日	昭和12年7月4日	昭和12年5月12日	昭和12年3月10日	昭和11年11月18日	昭和11年3月10日	昭和11年3月10日	昭和11年1月10日	昭和10年9月25日
申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎（印）	申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎（印）	家督相続人申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎	申請人瀬戸タツノ、代理人立野勝蔵（印）	申請人瀬戸健三、代理人蔵道豊吉（印）		申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎（印）	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎（印）	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎（印）	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎	申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎（印）
御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所		御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所
豎	豎	豎	豎	豎	豎	綴	綴	綴	豎	豎	豎	豎	綴

土地関係（土地・近代）

さ-260	さ-273	さ-272	さ-239	さ-218	さ-183	さ- 8	さ-266	さ-265	さ-245	さ-250	さ-230	さ-111
土地所有権移転登記申請書（山林4ヶ所）	通知書（土地分筆登記済通知）	通知書（土地表示変更登記済通知）	通知書（土地分筆登記済みの通知）	通知書（土地表示変更登記が済んだ旨を通知）	通知書（土地分筆登記済みの通知）	通知書（土地登記済の通知）	通知書（土地所有権移転登記済）	通知書（土地分筆登記済）	土地所有権移転代位登記嘱託書	土地貸借契約書（薬用植物栽培試験場として15ヶ所）	〔領収書などの綴〕	所有権移転登記申請書（山林1ヶ所）
昭和15年1月15日	昭和14年12月14日	昭和14年12月14日	昭和14年12月14日	昭和14年12月14日	昭和14年12月14日	昭和14年12月14日	昭和14年11月22日	昭和14年11月22日	昭和14年11月21日	昭和14年7月1日	昭和13年	昭和13年12月26日
申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎（印）	丹生出張所	丹生出張所	丹生出張所	丹生出張所	丹生出張所	丹生出張所	御坊区裁判所	御坊区裁判所	鉄道大臣代理鉄道省岐阜工 事事務局長小林紫明（印）	借受者厚生省大阪衛生試験所長町 口英三、土地所有権和歌山県高 郡藤田村大字藤井瀬戸佐太郎、同 瀬戸健三、同瀬戸伊一郎、同瀬戸 二、同塩路藤雄、同郡矢田村大字小 熊伊奈久勇、同郡白崎村大字神谷 岩崎房次郎、保証人矢田村長湯川 熊二郎、藤田村長瀬戸長兵衛	司法書士小林初太郎	申請人瀬戸健三、代理人笹 為楠
御坊区裁判所丹生出張所	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	御坊区裁判所		瀬戸健三	御坊区裁判所丹生出張所
葉書	葉書	葉書	葉書	葉書	葉書	葉書	葉書	葉書	葉書	葉書	綴	葉書

土地関係（土地・近代）

さ-205	さ-149	さ-44	さ-46	さ-11	さ-148	さ-30	さ-256	さ-190	さ-289	さ-198	さ-179	さ-33	さ-157
通の綴） 〔土地表示変更登記申請書、土地所有権移転登記申請書など3〕	土地分筆登記申請書（田地5ヶ所）	土地所有権移転登記申請書（田地1ヶ所）	〔土地表示変更登記申請書など6通綴〕	土地所有権移譲申請書	土地分筆登記申請書（田地3ヶ所）	土地表示変更登記申請書	〔土地表示変更登記申請書、土地所有権移転登記申請書の綴〕	売渡証書（宅地・畑など4ヶ所）	〔土地分筆登記申請書・土地所有権移転登記申請書の綴〕	〔土地表示変更登記申請書と土地分筆登記申請書の綴、田地1ヶ所につき〕	土地分筆登記申請書（田地3ヶ所）	土地表示変更登記申請書（田地1ヶ所）	土地表示変更登記申請書（田地1ヶ所）
昭和16年9月30日	昭和16年6月7日	昭和16年4月1日	昭和16年1月18日	昭和16年1月17日	昭和16年1月10日	昭和16年1月10日	昭和15年10月2日	昭和15年5月20日	昭和15年5月15日	昭和15年4月16日	昭和15年4月16日	昭和15年4月15日	昭和15年3月19日
申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎（印）	申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎	申請人瀬戸健三、代理人大浦長左衛門	瀬戸タツノ家督相続人申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎（印）	申請人瀬戸健三、代理人平岡二郎	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎（印）	申請人瀬戸健三、代理人小林初太郎（印）	売渡人瀬戸健三（印）	申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎（印）	申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎（印）	申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎	申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎（印）	被相続人瀬戸タツノ、家督相続人申請人瀬戸健三、代理人山本國三郎（印）
御坊区裁判所	御坊区裁判所	御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊裁判所	御坊区裁判所丹生出張所	御坊区裁判所	御坊区裁判所丹生出張所	六合堰普通水利組合	御坊区裁判所	御坊区裁判所	御坊区裁判所	御坊区裁判所	御坊区裁判所
綴	豎	豎	綴	豎	豎	豎	綴	豎	綴	綴	豎	豎	豎

土地関係（土地・近代）

い-105-6	い-105-5	い-105-4	い-105-3	い-105-2	い-101	い-98	い-53	え-152-3	い-86	い-100	え-152-14	さ-29	さ-309
級別の金額書上 〔藤井・鐘巻・土生・小熊・千津川・中津川の志等（五等の等級別）〕	額書上 〔藤井・鐘巻・土生・小熊・千津川・中津川の土地等級別の金額書上〕	〔字平川の所持田畑の地価・地租など書上〕	〔田畑・地番・反別地価など書上〕	〔小作地ごとの地租・地方税・村税の額など書上〕	御受上申（山林や民費節減の儀につき）	再三奉請願（副戸長設置願いなど）	田畑宅地値段金便覧表	〔承服すべき税につき郡委員より報告ある旨につき書状〕	乍恐甚々上申（地租改正につき）	乍恐甚々上申（地租改正に村民反対につき）	田畑書入借用金證書（金35円を借用） *罫紙利用	土地所有権移譲申請書	委任状（土地所有権変更登記申請を委任）
								11月17日	6月2日	6月1日	14年8月18日	昭和17年9月17日	昭和16年
		瀬戸又次郎					四小区土生村之内藤井		瀬戸又次郎 第六小区四ノ小区藤井村農	瀬戸又次郎 第六小区四ノ小区藤井村農	千津川村本人寺間市兵衛？、同村證人寺間熊之助	被相続人瀬戸タツノ、家督相続人瀬戸健三、代理人山本國三郎	瀬戸健三（印）
												御坊区裁判所	寒川孝三郎
綴	綴	豎	綴	綴	綴	豎	綴	状	豎	豎	状	状	状

土地関係（土地・近代）

え-57	え-39-17	え-5	え-2	う-42	う-41	い-111	い-105-19	い-105-18	い-105-17	い-105-15	い-105-11	い-105-8	い-105-7
〔地租改正につき等級変更を猶予して欲しい旨願〕	〔地租額の書上か〕	〔田地の面積、地価、地租、小作高の書上〕 *え12と関連カ	〔田地の面積、地価、地租、小作高の書上〕 *2通あり	大正十三年度適用田畑一反歩当所得標準	〔地所遺産登記簿など綴〕	〔賃貸契約証書や小作証文などの綴〕	〔瀬戸又次郎所有耕地で欠崩し築立の分書上〕	船着村大字船津領瀬戸健助所有分	〔田畑の等級別の忝反あたりの地価額書上〕	〔土地名義を健助から又次郎に書換につき願〕 *前欠	〔田畑、山の面積など書上〕	〔日高郡内の村の等級別金額書上〕	〔三百瀬領の田畑書上〕
										瀬戸又次郎			
										矢田村役場			
状	状	状	状	豎	綴	綴	綴	豎	状	綴	綴	綴	綴

土地関係（土地・近代）

け-1-2	く-14	か-25	お-188-20	お-81	お-12	え-345	え-200-9	え-152-18	え-152-17	え-152-11	え-152-1	え-149	え-58
地価段金便覧表（松瀬村、入野村、玄子村、早藤村、和佐村、上下江川、蛇尾村、若野村）	〔吉田・藤井などの戸数・地租書上〕 *とじはずれ、	〔個人ごとの所持地書上か〕 *封筒入り	〔地番毎に字・面積の書上〕 *後半部破損につき展開不能	〔三百瀬の地番ごとに地価、地租を書上げる帳面〕 *金額未記入	若野（地番の地価・地租書上） *未使用	〔山・植樹を出品につき〕	九年分地租（明治九年分の地租額の書上）	〔伊藤川・平川・和佐・入野・船津・原谷・松瀬各村の山林等級・面積書上〕	〔伊藤川村の民有地の内訳書上〕	田地壹反ニ付地価百円分作益金比積	〔税につき郡委員から報告と額について達〕 *下書	〔田地の面積、地価、地租、小作高の書上〕	地租更正未承服之場ニ到り急ノ事故粗弁説愚案
縦	縦	状	状	横	横	縦	状	横	状	状	状	状	状

土地関係（土地・近代）

さ-120	さ-119	さ-109	さ-82	さ-81	さ-71	さ-57	さ-56	さ-45	さ-42	さ-23	さ-22	さ-10	さ-9
〔土地所有権移転登記申請書や物件表示などの綴〕	〔岡本多吉、橋本浅吉所有の田地書上〕 *朝鮮銀行総裁などの名前列記の紙背	〔田畑売渡証書類9冊を綴〕	〔田畑代金・面積の書上〕	〔明治期の田地・山林の売渡証文13通の綴〕	土地分筆登記申請（耕地を2筆に分筆） *とじはずれか、後欠	〔地所売渡証書などの書類綴〕	〔地所登記済證下付願など15通の綴〕	〔湯川村大字小松原に所有する田地1ヶ所の面積、代価等書上〕	〔47人分の所有地、地価などの書上〕	土地所有権移譲申請書	〔地所売渡証文などの綴〕	登記場	土地表示変更登記申請書（6件分一綴）
								瀬戸健三		申請人瀬戸健三、代理人大浦兵右衛門			
										御坊区裁判所			
綴	状	綴	豎	綴	状	綴	綴	状	横	豎	綴	綴	綴

土地関係（土地・近代）

さ-202	さ-195	さ-191	さ-189	さ-188	さ-185	さ-184	さ-175	さ-174	さ-172	さ-170	さ-156	さ-123	さ-121
売却申込書（メタル、一分銀など）	〔登記済であることを証〕 *194のとじはずれか	〔金銭書上〕	〔地所遺産相続ニ付登記願済証下付願など綴一括〕	〔分筆登記申請などの手数料請求書など〕 *封筒入り	下山路村大字小家下の谷略図	権利証書（土地所有権移転登記申請書・地所図面など綴）	売却申込書（花瓶・洋盆など）	〔相続税納税保証書など一括〕	〔山林2ヶ所の面積の書上〕	〔地所2ヶ所の面積・価格の書上〕	〔地所買受の日付など書上〕	〔農地改革に関する採決書など農地改革関係書類か〕 *封筒一括	〔土地表示更正登記申請書など綴〕
						司法書士田上曉涼事務所							
状	状	横半	綴	状	状	綴	状	一括	状	状	状	状	綴

土地関係（土地・近代）

さ-314	さ-300	さ-159	さ-152	さ-268	さ-251	さ-247	さ-246	さ-240	さ-237	さ-224	さ-220	さ-214	さ-209
〔地所売渡証文など20通綴〕	〔地所売渡証書など土地売買関係書類約30点綴〕 *後半部虫損大	土地分筆登記申請書 *後欠カ	〔土地分筆登記申請書など7通の綴〕	〔登記申請書の差出・宛名部分か〕	〔家賃収入額や黒木勘定書、固定資産税の領収証書など一括〕 *封筒に一括	〔水害による伐採木、流木の数などの書上綴〕	〔領収書や賃金台帳など〕 *封筒にて一括	〔土地表示変更登記申請書か〕 *前欠	〔登記申請書の差出・宛先部分のみ〕 *とじはずれ1枚、前欠	証明書交付願（自作農創設特別措置法第2条・農地調整法に該当する地所でない旨の証明書交付願）	覚（遺産相続の内訳か）	〔地所売渡証文など20通綴〕	記（土地家督相続登記の代理料など清水氏立替金の書上）
				申請人瀬戸タツノ、代理人 大畑龍蔵（印）				申請人瀬戸健三、代理人山 本國三郎	申請人瀬戸健三、代理人山 本國三郎（印）				
				御坊区裁判所				御坊区裁判所	御坊区裁判所				瀬戸康治
綴	綴	縦	綴	状	一括	綴	綴	縦	縦	縦	状	綴	状

土地関係（山・山林）

え-152 -10	え-152 -9	え-152 -8	え-152 -6	え-152 -5	え-152 -4	え-152 -2	し-340	し-487 -4	し-487 -10	し-487 -9	し-487 -6	し-487 -7	え-152 -12
〔瀬戸健助所有の山林5筆分の等級反別書上〕	〔伊藤川・平川の山林反別書上〕	〔平川の山反別書上〕	〔伊藤川村の山林反別書上〕	山税減省ノ上願書 *下書き	〔平川村の山林反別書上〕	〔平川村山林への山税に対する口上控〕	〔山林売買の件などにつき書状〕 *袋に封入	〔3ヶ所の山木を切り取りたい願出に対する対応〕 *包紙入	〔3ヶ村の争論につき助力を願出〕	〔熊野・岩内・嶋村の山論取扱について書状〕	〔不道理を願うものではないことを申上〕	〔請書への調印、別帳を写すことなどについて廻状〕	〔山林四筆分の等付・反別書上を差上〕
							12月5日	8月18日	7月23日	7月20日	7月20日	6月19日	1月14日
							文五郎	島村庄屋彦平	瀬戸又次郎	七左衛門	西山七右衛門	瀬戸又次郎	榊原太郎兵衛
							岡屋孫四郎	瀬戸又次郎	西山七左衛門	又次郎	瀬戸又次郎	嶋・岩内・熊野村役人中	瀬戸健助
状	状	状	状	豎	状	状	状	状	状	状	状	状	状

土地関係（山・山林）

し-487 -11	し-487 -8	し-487 -5	し-487 -2	し-476 -20-1	し-246 -2	し-237 -12	し-65	し-63	い-107	え-152 -20	え-152 -19	え-152 -16	え-152 -15
〔郷岩北側〕など地名の書上〕	〔出不足〕人などの人名を書上〕	〔3ヶ所の山野四至境界か〕	〔熊野山の下草を熊野村納御蔵に運ぶよう取計らいの願書〕 *包紙入	〔伊藤川村に所持山林を肝煎長兵衛が伐取の件につき取扱願〕 *下書	上富安村山名寄控	〔聖徳太子神主伊藤織之允が境内の諸木を伐採した件についての口上書類留〕	日高郡下野口村聖徳太子神城氏下と社木継筋手続調書	御批判書之写（熊野村山の立合いに関して） *元禄二年のもの写し	山税減額ヲ再請願	山税減額上願（下書か）	〔瀬戸健介所有山林の等級・面積を書上〕	い旨願〕 〔伊藤川村山林の内89町4四反分は不毛の地ゆえ更正して欲しい〕	山税軽減再応上願（平川村分の下書） *罫紙利用
			熊野村肝煎吉十郎										
			瀬又次郎										
状	状	状	状	状	横半	綴	豎	豎	状	状	状	状	状

土地関係（地価修正関係）

5、地価修正関係

え-178	え-303	え-179	え-304	え-295	え-281-48	え-281-37	え-281-46	え-281-41	え-281-4	え-281-6	え-281-8	い-87
〔裁判の経過について報告〕 *封筒入り	〔電信〕〔ヲエタイサイフミ〕	〔裁判の経過について報告〕 *封筒入り	〔委細の件について今夜か明朝に報知する旨につき書状〕 *封筒入り	〔相談がある旨廻達〕 *封筒入り	〔道路の件について書状〕 *封筒入り	〔1100円余を出金せざるを得ない旨などにつき書状〕	〔裁判の判決について報告〕 *封筒入り	〔当地差入物の件について書状〕 *封筒入り	〔徴兵の件などについての電報に対する返書〕 *封筒入り	〔小生からお伺いにつき書状〕 *封筒入り	〔早々に用事を済ませ帰村を希望につき書状〕	〔代議士への地租軽減、地価修正の請願書〕 *印刷物
12月23日	12月3日	11月26日	11月24日	11月24日	8月10日	7月17日	7月13日	7月11日	6月11日	6月9日	6月3日	明治23年12月
升内喜右衛門	コイケ	小池雄二郎	竹内喜右衛門	小池雄蔵	竹内喜右衛門	中吉	佐太郎	佐太郎	佐太郎	隆太郎	佐太郎	
瀬戸又次郎	セトマタジロウ	橋本太次兵衛、瀬戸健助、行田吉兵衛	瀬戸又次郎	橋本、龍田、瀬戸	瀬戸又次郎	佐太郎内	叔父上	さかや	又次郎	瀬戸、大江	又次郎	
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	豎

土地関係（地価修正関係）

え-307	え-306	え-301	え-299	え-294	え-291	え-290	え-281 -45	え-281 -5	え-281 -2	え-296	え-305	え-297	え-292
〔酒造税則改正案の件、地価修正を希望する旨などにつき書状〕 *封筒入り	〔電報が昨夜着などにつき書状〕	〔道路諮問按の件などにつき下書〕	〔被告人は免訴、養母のことなどにつき書状〕	〔和歌山事件追々上訴につき書状〕 *封筒入り	〔電信〕〔ラエヌアスマタヒラク〕	〔裁判に関して報告〕 *封筒入り	〔在方にて水論ある旨、裁判の主文〕 *書状と裁判の主文が封筒に一括	〔上田氏に面会した件などにつき書状〕	〔公判の主判事、弁護士などにつき書状〕 *封筒入り	〔裁判の経過について報告〕 *封筒入り	〔公判上の都合により橋本氏を呼び寄せる旨などにつき書状〕 *封筒入り	〔裁判の件などにつき書状〕 *封筒入り	〔午前九時に比井に入港した旨などにつき書状〕 *封筒入り
										27日	26日	26日	12月31日
橋本太次兵衛				杉本治助	セト・コイケ	竹内喜右衛門		又次郎	小池権蔵	佐太郎		佐太郎	佐太郎
瀬戸佐太郎、瀬戸又次郎				瀬戸	セトマタジロウ	瀬戸又次郎		瀬戸佐太郎	瀬戸佐太郎	又次郎		又次郎	又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

土地関係（地価修正関係）／金銭関係（講・頼母子）

え-308	〔地価修正の問題などにつき書状〕		橋本太次兵衛	瀬戸又次郎	状

五、金銭関係

1、講・頼母子

し-229-2	し-229-1	い-74	し-466	し-347	し-268	し-132	し-448	し-28	し-243-1
〔七郎右衛門頼母子の件についての口上書類留〕	小中村七郎右衛門頼母子へ上富安村小平加入いたし有之候処同人儀子中村茂右衛門ニせわ為致阿尾浦へ罷越、其後右茂右衛門儀も一口落札にて取却二日茂右衛門せわ致有之処不埒にてかけ落不申品ニ付本人七郎右衛門願出取扱一件 *し-229-12以下を封入	年々調達割戻主法帳	御免八重垣講並起御加入下控帳 *とじはずれ、版本	一札之事（頼母子の株を譲渡） *端裏書「〇印」、金額記入なし、雛型か	大池頼母子受取札番組帳 *113	積立御講仕法帳	乍恐指上申書付之事（伊勢講の仲間加入について和談申上） *包紙に封入	伊勢講勘定割符帳 *34	證文之事（伊勢講田の名前切替）
	弘化4年5月	弘化2年巳11月	天保15年辰5月	天保13年7月	天保10年4月	天保8年10月	天保5年11月	寛政5年2月	宝暦11年正月
	天田組	元掛杉浦段六、勘定元岡本 左右衛門	講元坂田屋若太夫ほか9名	頼母子取り主油屋甚兵衛、 質請外何屋藤蔵	小松原会所		下野口村平七、同所与太夫、同所元右衛門、同所楠太夫、同所武助、下野口村五郎右衛門	又次郎講中	下野口村本人庄屋惣兵衛、同村五人組持太夫、同村肝煎吉平
				帯屋佐四郎頼母子御連中			瀬戸又次郎		伊勢講田仲間中惣代平七
豎	袋	豎	刊本	状	横	豎	豎	横	状

金銭関係（講・頼母子）

し-243 -2	し-190 -9	し-190 -8	し-167 -15	し-544	し-243 -3	し-62	し-348	し-239 -2	し-220 -2	し-220-1	し-229 -3
奉伺口上（伊勢講田の件につき）	掛合を依頼 〔上富安村万福寺頼母子銀について世話人・左兵衛口論につき〕	〔上富安村万福寺講戻銀につきよろしく取り計らう様依頼〕	〔杉浦氏より願出の講増銀の件につき書状〕	口演（調達講を蘭浦園屋助四郎方で三会目を行う旨廻達）	乍恐奉願上口上覚（仲間伊勢講田を東西に二分することを願出）	口述帳	奉願上口上（喜右衛門質入の田地をもって頼母子掛銀を取り扱いたい旨願出）	奉願上候口上（頼母子銀戻しにつき両者和談下済願）	〔宮講田一件に関する口上書類の留帳〕	江川組上江川村領ニ而宮講田宮講林之儀留候田山下江川村玉置市兵衛支配致来候処村方より支配いたし度段申立纏筋二付取調へ被仰越候節一件留帳 *し-220-1-2を封入	〔小平願書の趣意に相違無い旨などにつき書状〕
9月3日	8月19日	5月13日	4月10日	卯8月20日	卯8月	辰9月	辰7月	子2月19日		安政3年6月	5月23日
瀬戸又次郎	田端彦太郎	田端彦太郎	彦左衛門	田丸勘定元世話衆中	下野口村持太夫（印）、下野口村庄屋九郎兵衛（印）、同村肝煎忠七（印）	田丸講	下富安村頼母子親喜三次（印）、同村世話人喜兵衛（印）、同村庄屋伊左衛門（印）	蘭浦喜太夫（印）、蘭浦庄屋左兵衛（印）		瀬戸又次郎	田端喜三兵衛
平甚之右衛門	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	又次郎	瀬戸左太夫			瀬戸又次郎	瀬戸又次郎			瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	豎	状	状	豎	袋	状

金銭関係（講・頼母子）

し-57	し-56	い-46	い-45-5	い-45-4	い-45-3	い-45-2	い-45-1	し-547	い-47	し-550	し-553	し-551
年賦調達講仕法帳	年賦調達講仕法帳 *裏表紙に書き込みあり	〔父子ともに貶斥につき〕 *とじはずれ1枚、前欠	講掛込銀割付	〔講銀勘定書上〕	〔講参加者の名前書上カ〕 *とじはずれ1枚	〔大川除御手宛として融通積銀につき取極〕 *とじはずれ1枚、朱書にて訂正あり	〔田丸調達御講の掛銀につき取極〕 *い45は袋一括	口演（来21日に調達講開催につき懸銀持参の上蘭浦岡屋孫四郎宅に集合の旨）	口演（調達講への掛銀持参と参加の呼びかけ）	口上（20日21日に蘭浦にて初会興行につき世話してくれる人数・名前書出を依頼）	〔10日に田丸跡講で岡屋へ寄合の件承知の旨など書状〕	〔田丸跡講、杉浦氏承知の旨などにつき書状〕
								11月16日	11月16日	11月14日	10月10日	10月5日
田丸勘定元	田丸勘定元							田丸勘定元世話煎中	田丸勘定元世話煎中	瀬戸左太夫	左内	権次郎
世話人	世話人							天田屋佐助、瀬戸屋庄右衛門、浜之瀬利左衛門、伊勢屋善兵衛、西川屋甚助、和泉屋喜太夫、紀小□屋平右衛門、岡崎屋吉兵衛、雑賀屋七兵衛、紀伊国屋藤兵衛、塩路吉兵衛、塩路庄五郎、酒屋藤兵衛、瀬戸又次郎		嶋村伴七、御坊平右衛門、半平、その喜太蔵、北塩屋佐助	又次郎	又次郎
豎	豎	豎	状	綴	横	横	横	状	横	状	折紙	状

金銭関係（講・頼母子／売買証文（近世））

し-521	し-355	し-584	し-356	し-314	し-580	し-522	し-421
奉願譲り証文之事（山林1ヶ所、切畑2ヶ所、山1ヶ所譲りにつき）	奉願譲り証文之事（田畑18ヶ所を分譲につき）	奉願本米返し証文之事（年々借替未進、年貢諸入用につき屋敷地を差し入れ）	奉願本銀返し証文之事（年々借替未進入用のために山林・切畑を売買）	奉願本米返し証文之事（年貢未進につき田地7ヶ所を差入）	奉願本米返し証文之事（借替未進、年貢諸入用のために田地1ヶ所を差上）	切畑山一ヶ所を売買	売渡シ申証文之事（林山1ヶ所を米1石2斗で売払）
寛政3年8月	寛政3年8月	寛政3年3月	寛政3年3月	寛政3年3月	寛政2年霜月	寛政元年5月	宝暦13年5月
伊藤川村議主定八（印）、同村願主専蔵（印）、同村五人組証人久太夫煎吟蔵（印）	伊藤川村議主定八（印）、同村願主専蔵（印）、同村五人組証人久太夫煎吟蔵（印）	伊藤川村議主久太夫（印）、同村願主七右衛門（印）、同村庄屋惣吉（印）、同村肝煎吟蔵（印）	伊藤川村議主専助（印）、同村買主幸左衛門（印）、同村庄屋惣吉（印）、同村肝煎吟蔵（印）	伊藤川村議主勢蔵（印）、同村売主幸左衛門（印）、同村庄屋惣吉（印）、同村肝煎吟蔵（印）	伊藤川村議主仁平（印）、同村庄屋惣吉（印）、同村肝煎吟蔵（印）	伊藤川村議主伊右衛門（印）、同村買主十左衛門（印）、同村庄屋惣吉（印）、同村肝煎吟蔵（印）	小熊村売主甚左衛門（印）、同村五人組源太郎（印）、同村肝煎作太夫（印）、同村庄屋太郎八（印）
瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	玄順
状	状	状	状	状	状	状	状

2、売買証文（近世）

し-517	し-239-9	し-554	し-281-7	し-58
〔頼母子の集銀高書上〕	〔頼母子の集銀高書上〕	〔田丸跡講の利銀などの書上〕	〔頼母子などの金銭算用帳〕	年々調達割戻主法帳
				元掛り杉浦段六
横	横	状	豎	豎

金銭関係（売買証文（近世））

え-233	え-198	え-103	い-66	え-232	え-218	え-217	し-316	し-321	し-315	し-520	し-318	し-319	し-568
本銀返證文之事（田地2ヶ所を譲渡） *瀬見彦左衛門の奥印	本銀返シ證文之事（下田1ヶ所を銀1匁にて、年貢入用につき） *瀬見彦右衛門の奥印	本銀返證文之事（田畑5ヶ所を差し入れ） *端裏書「嘉兵衛と五兵衛入」、瀬戸又次郎の奥印あり	田畑屋敷売買ニ付奥書御印形願書集 *60	譲證文之事（田畑10ヶ所を譲渡） *瀬戸左太夫の奥印	譲證文之事（下野口村領に所持する屋敷地・畑地を譲渡） *中村善次兵衛の奥印	譲證文之事（藤井村田地12ヶ所を譲渡） *瀬戸左太夫の奥印	奉願本米返證文之事（未進入用のため所持の切畑1ヶ所を差入）	奉願譲り證文之事（林山1ヶ所を譲渡）	奉願譲り證文之事（田地14ヶ所、茶195匁を譲渡） *虫損大	奉願本米返シ證文之事（卯3月より同年暮霜月本米返しにて売所差入）	奉願本米返シ證文之事（年々借替未進、御年貢入用につき田地1ヶ所差入）	奉願本米返シ證文之事（年々借替未進、御年貢入用につき田地1ヶ所差入）	奉願譲り證文之事（田地26筆を譲渡につき）
文政13年3月	文政12年2月	文政5年3月	文政3年辰2月 慶応元年丑12月	文化11年5月	文化11年5月	文化11年5月	寛政9年3月	寛政7年3月	寛政7年3月	寛政5年3月	寛政5年3月	寛政4年3月	寛政3年8月
門（印）、同村肝煎幸右衛門（印）	田畑売主土生村弥太夫（印）、證人同村藤兵衛（印）、同村庄屋伊左衛門（印）、同村肝煎幸右衛門（印）	三百瀬村本人肝煎嘉兵衛（印）、同村證人文亭（印）、同村庄屋藤八（印）		譲り主瀬戸左太夫（印）、証人同苗又次郎（印）、藤井村庄屋伊右衛門（印）、下野口村庄屋九郎兵衛（印）、同村肝煎忠七（印）	譲り主瀬戸左太夫（印）、証人同苗又次郎（印）、藤井村庄屋伊右衛門（印）、下野口村庄屋九郎兵衛（印）、同村肝煎忠七（印）	譲り主瀬戸左太夫（印）、証人瀬戸又次郎（印）、藤井村庄屋伊右衛門（印）、同村肝煎庄兵衛（印）	伊藤川村売主長七（印）、同村願主久太夫（印）、同村五人組証人熊右衛門（印）、同村庄屋喜太夫（印）、同村肝煎吟藏（印）	伊藤川村譲り親定八（印）、同村願主才藏（印）、同村五人組証人幸左衛門（印）、同村庄屋惣吉（印）、同村肝煎吟藏（印）	伊藤川村譲主定八（印）、願主才藏（印）、五人組証人幸左衛門（印）、同村庄屋惣吉（印）、同村肝煎吟藏（印）	伊藤川村売主伊右衛門（印）、同村買主仁兵衛（印）、同村肝煎吟藏（印）、同村庄屋惣吉（印）	伊藤川村売主千助（印）、同村買主專藏（印）、同村肝煎吟藏（印）、同村庄屋惣吉（印）	伊藤川村売主惣吉（印）、同村買主仁平（印）、同村肝煎吟藏（印）、同村庄屋惣吉（印）	伊藤川村譲り主寛八（印）、同村願主專藏（印）、同村五人組証人久太夫（印）、同村庄屋惣吉（印）、同村肝煎吟藏（印）
買主藤井村五兵衛	早藤村買主五郎兵衛	藤井村五兵衛（印）		譲り受五兵衛	譲り受藤井村五兵衛	譲り受五兵衛	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門	瀬戸甚左衛門
状	状	状	豎	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

金銭関係（売買証文（近世／近代））

さ-151	3、 売買証文（近代）											
〔地所売渡証文など土地売買に関する書類綴〕	明治7～12年											
し-317	奉願本米返シ証文之事（年々借替未進、御年貢入用につき田地1ヶ所を差入）	亥3月	伊藤川村売主幸右衛門（印）、同村買主定八（印）、同村庄屋惣吉（印）、同村肝煎吟蔵（印）	瀬戸甚左衛門	状							
し-244-8	譲請一札之事（瓦葺蔵1ヶ所を譲請）	丑9月	富安之平兵衛	ヒイ浦外川次郎右衛門	状							
し-422	売渡シ申林証文之事（林1ヶ所を米7斗にて売渡）	丑8月	小熊村売主遠右衛門（印）、同村五人組甚右衛門（印）、同村庄屋太郎八（印）	元順	状							
え-214	本銀返シ証文之事（畑地2ヶ所を譲渡） *瀬見彦左衛門の奥印	文久2年2月	小熊村売主平三郎（印）、同村証人孫平（印）、同村肝煎角左衛門（印）、同村庄屋幸三郎（印）	藤井村買主五兵衛	状							
え-230	本銀返シ証文之事（畑地2ヶ所を売り渡し） *瀬見彦左衛門の奥印	文久2年正月	小熊村売主直右衛門（印）、同村五人組弁右衛門（印）、同村肝煎角左衛門（印）、同村庄屋彦平（印）	藤井村買主五兵衛	状							
え-222	譲証文之事（田畑6ヶ所を譲渡） *瀬戸又次郎の奥印	安政2年霜月	議主瀬戸十右衛門（印）、證人同佐一郎（印）、同断同藤十郎（印）、藤井村庄屋半右衛門（印）、嶋村肝煎嘉助（印）、同村断源兵衛（印）、同村御蔵庄屋才蔵（印）、同村庄屋彦平（印）	瀬戸栄三郎	状							
え-310	譲証文之事（田畑8ヶ所譲り） *瀬戸又次郎の奥書あり	嘉永6年3月	議主瀬戸十右衛門（印）、證人同佐一郎（印）、同断同藤十郎（印）、藤井村庄屋半右衛門（印）、嶋村肝煎嘉助（印）、同村断源兵衛（印）、同村御蔵庄屋才蔵（印）、同村庄屋彦平（印）	栄三郎	状							
え-199	譲証文之事（下々畑4ヶ所を譲渡） *瀬戸又次郎の奥印	嘉永6年3月	議主瀬戸十右衛門（印）、證人同佐一郎（印）、同断同藤十郎（印）、藤井村庄屋半右衛門（印）、嶋村肝煎嘉助（印）、同村断源兵衛（印）、同村御蔵庄屋才蔵（印）、同村庄屋彦平（印）	栄三郎	状							
え-234	本銀返シ証文之事（畑地2ヶ所を譲渡につき） *瀬見彦左衛門の奥印	天保14年9月	鐘巻村売主兵蔵（印）、同村證人喜兵衛（印）、同村納庄屋善兵衛（印）、同村肝煎源兵衛（印）、同村庄屋嘉六（印）	ふじい村買主五兵衛	状							
し-572-4	本銀返証文之事（年貢入用につき銀1貫目を屋敷を抵当に借用）	天保8年8月	門、肝煎權蔵、庄屋角次郎	瀬戸佐市	状							
し-572-8	奉願上本銀返証文之事（御年貢入用儀借用のため畑地など4ヶ所を差入）	天保2年12月	上野口村讓主久右衛門、同村讓受源兵衛、同村証人権兵衛、同村肝煎周助、同村庄屋源右衛門	瀬戸又次郎	状							

金銭関係（売買証文（近代））

さ-140	さ-144	さ-279	さ-313	さ-262	さ-295	さ-290	さ-296	さ-315	さ-143	さ-142	さ-316	さ-284	さ-301
地所売渡証書（宅地1ヶ所）	地所売渡証書（田地1ヶ所）	地所売渡証文（田地2ヶ所を金3円92銭にて売渡）	〔地所売渡証文など42通綴〕	〔地所売渡証など地所売買関係の書類綴〕	〔地所売渡証文など土地売買に関する書類16通綴〕 *後半部虫損大	〔地所売渡証など地所売買関係書類16通綴〕	〔地所売渡証文など土地売買関係書類17通綴〕	地所売渡証文（田地1ヶ所） *戸長竜田六郎の公証印あり	売渡証（所持する地所を残らず売渡）	地所売渡証文（山1ヶ所）	〔山林売渡証など57通綴〕	〔田地売渡証文や山林売渡証文など11通の綴〕	〔地所売渡証文之事など11点綴〕
明治21年5月15日	明治21年2月6日	明治20年4月10日	明治20年代	明治19年	明治19年～21年	明治19年～21年	明治18年～22年	明治18年7月16日	明治13年5月15日	明治10年7月	代 明治10年代～20年	明治10年～16年	明治10～13年
売主山本茂兵衛（印）	売主黒田安之助（印）、病氣 二付代理中村忠助（印）	売渡人小池雄三郎（印）、証 人谷輪平助						売渡人岡本栄三郎（印）、證 人中津常吉（印）	鐘巻村金□忠蔵（印）、同村 田渕半四郎（印）	高橋源七郎（印）、玉置伝兵 衛（印）			
瀬戸健介	買主瀬戸健介	瀬戸健介						瀬戸健助	瀬戸健助	瀬戸健介			
状	豎	豎	綴	綴	綴	綴	綴	状	状	状	綴	綴	綴

金銭関係（売買証文（近代））

さ-210	さ-293	さ-258	さ-257	さ-75	さ-278	さ-298	さ-161	さ-226	さ-139	さ-137	さ-131	さ-138	さ-132
土地売渡証書（所持田地売渡） *代筆柳木佐太郎	土地売渡証書（田地3ヶ所）	土地反別更正登記申請書（田地など2ヶ所）	土地分筆二付登記申請書（田地3ヶ所）	土地売渡シ證書（野口村田地1ヶ所）	土地売渡シ證書（田地5ヶ所を金200円にて売渡）	土地売渡証書（田畑3ヶ所）	土地売渡證書（田地2筆）	土地売渡證書（田地1ヶ所）	建物売渡証書（木造の建物2棟）	建物売渡証書（木造瓦葺建物2棟）	地所売渡証書（田地1ヶ所）	地所売渡証（田地3ヶ所）	地所売渡証（田地3ヶ所を売渡）
大正3年5月7日	大正2年8月8日	明治45年3月12日	明治45年1月12日	明治41年11月2日	明治41年8月19日	明治35年5月2日	明治34年1月11日	明治32年8月8日	明治28年8月7日	明治26年12月19日	明治26年9月28日	明治23年11月10日	明治23年11月10日
正木千代子、正木卯吉、正木八郎（印）	売主瀬戸喜次兵衛（印）	瀬戸タツノ、代理人伊奈孫助（印）	申請人瀬戸タツノ、代理人伊奈孫助（印）	売主坂口吉右衛門（印）	売主鳥居安吉（印）	売主湯川安吉（印）	売主原保吉（印）	坂口吉右衛門（印）	売主岡本虎吉（印）、代理中村忠則（印）	売渡人黒田善右衛門（印）、本人病氣につき代書人塩路浅吉（印）	売渡人田淵半四郎	売渡人中山左七（印）	中山左七（印）
瀬戸健三	瀬戸健三	御坊区裁判所	御坊区裁判所	瀬戸健三	買主瀬戸健三	瀬戸タツノ	買主瀬戸タツノ	瀬戸タツノ	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
状	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	状	豎	豎

金銭関係（売買証文（近代）／領収書）

し-593	さ-285	さ-25	さ-15	さ-206	さ-167	さ-83	さ-95	さ-63	さ-228
〔本銀返証文などの留帳か〕 *とじはずれ6枚、前後欠か	〔地所売渡証、地所登記済証下付願いなど10通綴〕	〔地所売渡証文などの綴〕	〔幕末～明治の土地売渡に関する証文27通綴〕	売渡証書（所有する不動産を売渡）	売渡証書（田地5カ所を金950円にて売渡）	売渡証書（土地1筆を金500円にて売却）	売渡証書（土地1筆を金90円にて売却）	売渡証書（田地2ヶ所を売渡）	土地売渡証書（田地1ヶ所）
				昭和16年9月29日	昭和11年1月29日	昭和4年12月6日	昭和3年9月6日	昭和2年9月3日	大正10年4月7日
				瀬戸健三	売渡人昭和土地合名会社代 表社員寺井秀昌（印）	瀬戸タツノ（印）	売渡人戸招重三	売渡人小池安吉（印）	売渡人戸根定四郎（印）
				野村芳蔵	瀬戸健三		瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三
縦	綴	綴	綴	縦	縦	縦	縦	縦	状

4、領収書

あ-21-1	し-218	し-219
上野口村甚太夫調筋養子惣助より仕出シ帳	勘定帳	大福帳 *39、実際は文化期から記載
天保6年未10月	天保5年3月 *87	寛文6年11月吉日
	興栄丸徳次郎	瀬英時
横	横半	横半

金銭関係（領収書）

え-20-2	え-200-24	え-6	え-202-35	え-202-34	え-215	え-201	し-176-27	え-125	え-124	え-123	し-378	し-213-45	あ-21-2
受領証（音信代として金15銭）	記（金20銭を請取）	金子借用証（金3円無利子にて借用）	証（授業料・食料費の領収書34枚）	記（金43銭を請取）	覚（金40両余、銀7分5厘の永上納を請取） *小林源五郎、木村良右衛門、清水小左衛門、国津良三郎の奥印	覚（銀7貫47匁5分3厘受取） *中村五郎兵衛ら4人の裏書	覚（銀六百目の引替手形）	覚（熊野村夫米銀573匁6分1厘を請取）	覚（下野口村夫米銀454匁7分5厘を請取）	覚（岩内村夫米銀447匁6分7厘を請取）	〔個人ごとに渡した割賦銀額書上〕	覚（岩内村藤三郎、藤田村用助連一件の入用割）	上野口村甚太夫養子惣助借銀調へ筋親類より差出候帳面写 *あ2111と同綴
明治19年7月15日	明治17年4月19日	明治16年12月	明治12～13年	明治13年1月5日	安政6年6月	安政6年5月	弘化3年6月	弘化2年10月9日	弘化2年10月9日	弘化2年10月9日	弘化2年7月	天保14年正月9日	天保6年未9月
御坊電信局長小川為次郎	高野山福智院執事（印）	助 日高郡藤井村借主阪本源之	和歌山中学校	日高郡藤井村幾三郎兄佐太郎	銀札方役所（印）	高橋吾右衛門（印）、堀場忠左衛門（印）、小池十右衛門（印）、大橋忠右衛門	和田元之脇浜屋幸助	和泉屋喜太夫	和泉屋喜太夫	和泉屋喜太夫			
瀬戸又次郎	瀬戸健助	同郡藤井村瀬戸幾二郎殿	瀬戸幾三郎	和歌山中学校庶務係	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎			
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	横	状	横

金銭関係（領収書）

し-227 -11	し-251 -3-4	え-344 -41	し-227 -37	さ-101	え-344 -39	し-227 -10	し-227 -38	お-130 -16	お-130 -9	く-12	し-389	し-388	し-176 -66
証（金30円を紀伊新報拡張資金として出資）	領収証（米代預納金として312円） *野紙	米販売ニ関スル領収証	証（金20円を領収）	領収証書（書類書記料として74銭）	領収證綴	領収証（拡張費1株分金25円領収） *裏面に紀南新聞綱領	保存講金領収証（保存講金として30円）	證（起業公債金2074円受取）	證（金101円25銭を請取）	〔支払い金額書上〕	領収証（民事喚出状通送使丁賃金55銭を領収） *津村長六訴状	領収証（民事喚出状通送使丁賃金60銭を領収） *鳥居忠太郎訴状	記（無抛入用につき金270円借用） *雛型カ
大正7年10月	大正7年9月20日	大正7年8月	大正5年3月26日	大正3年1月11日	明治44年以降	明治41年12月30日	明治34年10月24日	明治25年6月1日	明治25年6月1日	明治23年12月19日	明治21年10月2日	明治21年10月2日	明治19年8月
紀伊新報社	藤田村農会長小池徳太郎 (印)	大字藤井協議会主事	日本海員掖済会和歌山支部 日高郡委員長伊藤信平	司法代書人大畑龍雄	藤井協議会主事	紀南新聞社々長鈴木容	道成寺	岩本栄蔵	岩本栄蔵	瀬戸又次郎	使丁取締	使丁取締	本人何兵衛、証人何兵衛
瀬戸健三	瀬戸伊右衛門		藤田村瀬戸健三	嘱託人瀬戸タツノ		瀬戸健三	瀬戸又次郎	瀬戸佐太郎	瀬戸佐太郎	藤田村長瀬戸興十郎	瀬戸勝蔵	瀬戸勝蔵	瀬戸健輔
状	状	豎	状	状	綴	状	状	状	状	状	状	状	状

金銭関係（領収書）

し-227-46-9-2	さ-310	さ-318	し-227-17	し-227-28-6	し-227-41	し-227-28-7	し-227-9	し-227-44	さ-67-2	し-227-43	し-251-3-3	し-227-39	し-251-3-1
領収証（司法保護事業助成金に対する寄付金）	受領証書（代理料1円16銭）	受領証書（登記申請の代理料2円91銭受領）	〔消防協会基金への寄付金の領収書2通〕 *封筒入り	領収証（安楽寺本堂改築費として金30円を寄付）	証（専念寺土壁修繕費として金25円を領収）	領収証（至誠会入会申込金3円を領収）	領収証（御坊警察署修繕費として寄付金5円を領収）	領収証（道成寺駅設置費として100円寄付）	領収書（藤井協議会主事宛30枚綴）	証（開宗750年記念大会費として寄付寺納）	〔領収書・請求書7枚封入〕	受領証（備蓄債券金5円額6枚分を領収）	記（大字藤井分として金195円納）
昭和14年6月9日	昭和9年10月9日	昭和9年10月6日	昭和4年	昭和4年6月30日	昭和4年2月5日	昭和3年11月30日	昭和2年1月5日	大正15年2月16日	大正11年	大正11年10月23日	大正7年	大正7年12月10日	大正7年10月14日
御坊警察署長警部東国蔵	司法代書人山本国三郎	司法代書人平良栄太郎		紀伊日高郡野口村安楽寺	専念寺世話人代森田清蔵	神戸市元町3丁目203至誠会 総務所	御坊警察署長警部瀬上有作	紀勢鉄道道成寺駅設置期成全 盟会会長藤田村村長玉置藤吉		総本山知恩院寺務所		中本寺九品寺	藤田村農会長
瀬戸健三	嘱託人瀬戸健三	嘱託人瀬戸健三		瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	藤田村瀬戸健三	瀬戸健三		瀬戸健三		瀬戸広介、瀬戸健三	藤井区長
状	状	状	状	状	状	状	状	状	綴	状	綴	状	状

金銭関係（領収書）

え-200 -42	え-200 -36	し-176 -102	し-151 -2	し-176 -73	し-187	し-186	し-176 -96	し-459 -1	し-376	し-227 -22	さ-26	し-227 -46-1	さ-319
記 （堂塔修復につき米銀の受取証）	記 （金15円を請取）	覚 （借銀の額など書上）	覚 （銀800目書付をもって引替）	覚 （三河屋喜兵衛への銀勘定書上）	覚 （田尻村龍田周次御仕入方借筋返納の内銀200目返弁）	覚 （田尻村龍田周次御仕入方借筋返納の内銀200目返弁）	覚 （布屋利兵衛方への為替銀など計323匁勘定）	覚 （伝法御蔵に廻す米280石を預かり） *し-459は巻き込み、外から	記 （兼地料など御渡額書上）	御受書 （青年訓練所鉄砲購入のため金73円寄付）	受領証書（登記料金5円25銭）	〔支那事变国庫債券などの領収書3通〕 *し-227-46全体は封筒封入、し-227-46-1は封筒封入	支払通知書及登記済証送付ノ件
*雛型か													
巳6月	巳6月5日	辰9月	辰5月	卯5月2日	寅7月15日	寅7月18日	寅閏3月	丑11月	21年6月	5年4月19日	昭和16年1月14日	昭和14年	昭和14年12月13日
道成寺	竹内治右衛門	小松原村三兵衛（印）	平野		日高御代官所（印）	日高御代官所（印）	つの屋平右衛門（印）	南塩屋浦船頭金蔵（印）	天助	小池健吉	司法書士小林初太郎		御坊土木出張所
	上		保田屋半助		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎			海□様	瀬戸健三	瀬戸健三		瀬戸健三
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

金銭関係（領収書）

え-200 -45	し-176 -90	し-176 -72	し-194	え-216	し-350	し-189	し-176 -34	し-402 -12	し-178	し-176 -14	し-176 -13	し-176 -98	し-543
覚 （預かり銀の額を書上）	覚 （杭木などの金額書上）	覚 （銀1貫100匁の内訳勘定）	覚 （鍛冶屋へ売渡代銀70目1分請取）	覚 （御用金40両を請取）	覚 （受札引替えにつき銀48匁を差出）	覚 （計金30両請取）	覚 （榊原への取替銀高書上）	覚 （返済銀高の書上）	覚 （11月10日、11日の入用勘定）	覚 （炭184俵の代銀）	覚 （肥代銀の書上）	覚 （鮭粕の数と代銀の書上）	覚 （熊野・岩内・下野口の入用差引書上）
1月4日	亥極月	亥正月	戌極月22日	戌12月	戌11月	酉8月	酉3月朔日	申6月7日	未11月29日	未5月	未5月	未4月	巳10月9日
御手元	角屋新六	田端源右衛門	入山組大庄屋元（印）	古屋十郎太夫（印）	輔（印） 当分銀札等引替所勤瀬戸健	西川屋甚助	上富安村庄屋彦兵衛	和佐屋喜太夫	吉右衛門	西門屋甚助	茂右衛門		和泉屋喜太夫（印）
御旦那	吉助		天田組御役所	次郎 日高郡江川組藤井村瀬戸又	日高御代官所		瀬戸又次郎	上	御村方		鐘巻要助、利助		瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

金銭関係（領収書）

し-289	え-50	お-188 -4	し-190 -27	え-200 -32	お-182	え-200 -21	え-200 -19	し-190 -20	え-200 -22	く-5	く-24	く-22	く-23
〔受払銀の件につき書状〕	記（車賃などの金額を書上）	御答（金子を紙幣にて渡していたことなど答）	〔銀10貫目筋の儀につき書状〕	記（金36銭を請取）	〔相對済の銀1貫150目について〕	証（金64銭の領収証）	証（金1円25銭を請取）	〔入用額の書上〕	覚（金2円25銭を請取）	証（印紙12枚受取）	記（6円85銭受取）	記（印紙など受取）	記（印紙受取）
*包紙入り										*罫紙		*罫紙	
7月6日	7月	7月21日	6月26日	6月19日	5月22日	5月4日	4月20日	4月6日	3月29日	1月28日	1月26日	1月25日	1月23日
□本屋	瀬戸又次郎	松合	甚助	京屋	潤共		久保源助（印）	徳田	甚右衛門	中井	中村忠兵衛	中村忠兵衛	中村忠兵衛
瀬戸御氏		本家	又次郎	瀬戸	周花	上	瀬戸健助		上	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

金銭関係（領収書）

え-78	え-54	え-39-24	え-22-5	え-22-4	う-70	あ-19	あ-12	し-190-18	し-176-77	し-176-74	さ-49	し-377	え-39-3
証（矢田村大字小熊の川岸修繕補助として金30円を請負人に渡す）	〔番号ごとの銀高対応を書上〕	醬油製造利益勘定	〔動物園代などの金額書上〕	〔茶代などの金額書上〕	〔地番と地価書上〕	覚（金銭出入の勘定書上）	覚（日付ごとに金銭勘定） *としはずれ	覚（銀208匁余を差上）	〔利銀御不足の件につき控との確認を求める書状〕	〔750目拝借したい旨などにつき書状〕	記（登記申請にかかった費用の書上）	〔菓子料として金100疋贈りにつき書状〕 *前欠	譲り状（米5石を譲る譲り状の雛型） *罫紙、封筒入り
								11月24日	10月6日	9月29日	9月20日	8月27日	8月3日
								新十郎	岡本奎右衛門、杉浦段六	杖突文左衛門	寒川新兵衛（印）		<input type="checkbox"/> 大阪東区淡路町二丁目田島 <input type="checkbox"/>
								瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸		和歌山県日高郡藤田村瀬戸 佐太郎
状	状	状	状	状	折紙	横	横	状	状	状	状	状	状

金銭関係（領収書）

え-200 -39	え-200 -34	え-200 -30	え-200 -28	え-200 -26	え-200 -25	え-200 -18	え-200 -15	え-200 -13	え-200 -11	え-200 -8	え-200 -5	え-200 -4	え-156
〔借金の額など金額書上〕	覚 （金銭受取の領収書）	〔3月11日～18日出立分の経費書上〕	〔万福寺・西方寺・大濱寺などへの金銭書上〕	〔藤井村の地価などを書上〕	記 （金1円26銭を領収）	〔金額の書上〕	〔世話人よりの貸金など金銭書上〕	〔岩内への寄付などの書上〕	控へ （台所資用などの金額書上）	〔御坊・嶋ごとに金銭書上〕	詞金丸中 （修復入用杯の金額書上）	〔借入金利足之事などの項目を書上〕	〔諸経費の金額書上〕
													*前欠か
	近安				モリ勤								
	各様				上様								
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

金銭関係（領収書）

お-168	お-132	お-128 -3	お-52	お-11	え-281 -26	え-281 -25	え-281 -1	え-200 -51	え-200 -50	え-200 -49	え-200 -51	え-200 -50	え-200 -49
〔借用書など14通巻きこみ一括〕	〔領収書類20通一括〕	〔米石高と金額を書上〕	〔ワラジ代など金銭書上〕	伊都□□丁（人別に金額書上）	記（諸経費書上）	記（電信費など諸経費書上）	〔金銭書上〕	〔派出入費などの金額書上〕	記（個人ごとに銀額の書上）	所得概算（預り米高などの収支概算） *瀬戸又次郎の名前・役職を示した付箋あり	〔派出入費などの金額書上〕	記（個人ごとに銀額の書上）	所得概算（預り米高などの収支概算） *瀬戸又次郎の名前・役職を示した付箋あり
*14点			*6枚										
							大熊（印）						
							瀬戸、小池						
状	状	状	状	横	折紙	横	状	状	状	状	状	状	状

金銭関係（領収書）

く-7	く-4	く-2	お-188-13	お-188-12	お-188-11	お-188-9	お-188-8	お-188-7	お-188-6	お-188-5	お-188-3	お-188-2	お-188-1
〔藤井入作、吉田本作などの金額書上〕	記（授業料など支払金額書上）	記（大工工料等金銭書上）	証（22年～24年の7月、12月の金額書上）	〔米代などの金額書上〕	〔地所売上金などの金額の書上〕	口書（金銭入用につき報告）	口書（金銭の領収書）	証（金銭の借用書の下書） *下書き	〔4筆分の土地面積、金額の書上〕	記（金額の書上）	記（返済金などの書上） *虫損大	記（田地買取代銀などの書上）	〔金銭の書上〕 *お-188-1～20は袋に一括、裏面は書状の下書きか
			松合			瀬戸清五郎							
			本家			瀬戸又次郎							
状	状	横	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

金銭関係（領収書）

し-167 -18	し-167 -14	し-151 -4	し-151 -1	し-91	し-52	し-32	さ-116	さ-105	さ-68	さ-59	さ-58	こ-3	く-11	
西正月と同十二月迄（材木、丸太、炭の数量書上）	西正月と同十二月迄積入（米、雑穀などの積入高書上）	覚（割賦金額等の書上）	覚（銀490目を当月5日に引替渡）	〔金銭書上〕 *表紙文字磨耗につき判読困難	覚（金銭書上） *としはずれ	覚（金銭勘定書上）	〔金銭支払いの書上〕	〔宅地借受証、小作証文などの綴〕	〔修繕工事金額の書上〕	〔資産の所在、資産の区分についてのメモ〕 *さ-58と関連か	〔個人の減価償却資産以外の資産等の再評価申請書〕 *さ-59と関連か	〔金銭支払いの書上〕 *としはずれか	記（村ごとに金を書上） *としはずれ	
			野右衛門	瀬戸左太夫					伊藤工務店					
			堀川屋太七											
状	状	綴	状	横	横	折紙	横	半	綴	状	状	状	横	綴

金銭関係（領収書）

し-213 -29	し-213 -20	し-213 -19	し-204	し-190 -31	し-190 -30	し-176 -78	し-176 -76	し-176 -75	し-176 -107	し-176 -97	し-176 -86	し-176 -63	し-176 -53
覚 （縁起やちりめんなどの数量書上）	覚 （「中しき」らへの銀高書上）	覚 （仁井田模一郎ほか6名への賄入用高書上）	覚 （飛脚賃、宿代など427匁余の書上）	〔銀55匁6分の受取書渡し置き〕	覚 （銀差引勘定書上）	〔諸入用銀などにつき書状〕	〔銀7貫609匁の勘定内訳書上〕 *し-176 -75と同文	覚 （銀7貫609匁の勘定内訳書上）	覚 （米9石5斗の勘定内訳書上）	覚 （庄屋利右衛門、肝煎丈右衛門、友元、彦兵衛の米高書上）	覚 （100日間の普請につき請負人、杖突などへの小入用書上）	〔岩内村での川除入用などの額書上〕	覚 （銀勘定の書上）
	中屋吉右衛門	岡屋孫四郎	若山湊築地井筒屋喜兵衛、 同人かり舟為吉										
状	状	折紙	状	状	状	状	状	状	状	状	状	横	状

金銭関係（領収書）

し-541	し-514	し-513	し-505 -2	し-478	し-476 -20-2	し-476 -19	し-445	し-400 -2	し-333 -2	し-309	し-250	し-244 -2	し-213 -53
〔八右衛門から清右衛門へ貸した銀子の元利書上〕	〔五人別に配当銀額の書上カ〕	辰年迄除（銀高の書上）	〔久蔵の勘定書カ〕	〔銀入用の利息など書上〕	〔2株分の米高の書上〕	覚（米高と人名の書上）	覚（人名ごとに銀高の書上）	〔山林2箇所の売り渡し代銀書上〕 *し-400-1にはさみこみ、とじはずれか	〔諸願書類の留のとじはずれ〕 *とじはずれ11枚	〔銀の高と元利などの書上〕	〔60両の借銀皆済などにつき口上〕 *とじはずれ1枚	〔出銀取斗の件につき書状〕	〔野口村田地代90目を分配〕
古座や才蔵、宇の清右衛門					松見斧次兵衛								
					瀬戸又次郎								
状	折紙	横	状	状	状	状	横	縦	縦	横	縦	状	状

書状（瀬戸家関係〔瀬戸健介／瀬戸又次郎〕）

お-130-5-1	お-130-10	お-130-7	え-202-24	お-53	え-237	お-82	え-142	え-67-1	え-91	え-202-15	お-130-15-3	お-130-13-2	
〔志賀九の件について返答〕 *お-130-5-1、2は封筒に一括	〔入湯先での暴風雨につき書状〕 *封筒入り	〔旅中の出来事について書状〕 *封筒入り	〔勉強に励む様指示〕 *封筒入り	〔協議を継続する旨について報告〕	〔小池氏を呼び出し聞き札してくれる様願〕	証明願（刑事被告人ではないことなどの証明願） *罫紙利用	〔封筒〕 *封筒のみ	〔今しばらくは滞留する旨書状〕 *え-67は封筒に一括	〔歳月の長短に関わらず控訴する旨書状〕	〔脩道館の籍などにつき書状〕 *封筒入り	〔其元が和歌山で買入れた物を預かってくれる様依頼などにつき書状〕	〔中村喜代三郎より見舞の返礼があったことなどにつき書状〕	
5月28日	5月27日	5月23日	3月29日	2月27日	2月9日	明治26年2月13日		31日	12月25日	11月21日	10月25日	10月23日	
又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎（印）	瀬戸健介	健介	健介、喜十郎	健介	健介	健介	
尊大人	父上、母上	尊大人	瀬戸幾三郎	尊大人	龍田吉兵衛	日高郡藤田村村長瀬戸喜十郎	熊本鎮台屯営所陸軍軍医試補玉置泰順	おやき、又次郎	佐太郎	幾三郎	又次郎	又次郎	
状	状	状	状	状	状	状	封筒	状	状	状	状	状	

b 瀬戸又次郎

書状（瀬戸家関係（瀬戸又次郎））

お-163	お-128 -9	え-135	し-327	お-130 -1-3	か- 3	お-154 -10	お-130 -2-2	か- 33	お-130 -4	お-130 -3-1	か- 32	お-130 -6	お-154 -13
〔明晩葬式参詣の旨などにつき書状〕	〔所有地の入用など書上〕	〔同姓の者6、7人で会議の旨などにつき書状〕 *上部虫損大	〔利息のことなどにつき〕	〔一旦又次郎のみ帰宅することを報告〕	〔旅行先からの近況報告〕 *封筒入り	〔大麦の収穫量の報告などにつき書状〕 *封筒入り	〔切迫の用事までに帰宅したい旨につき書状〕	〔議会を傍聴した事などにつき書状〕 *封筒入り	〔今しばらく入湯につき不在中の対処について書状〕 *封筒入り	〔付添人の人選について相談〕 *お-130-1-3-1、2は封筒に一括	〔無事東京に滞在している旨などにつき書状〕 *封筒入り	〔入湯先での出来事、教諭の件につき書状〕 *封筒入り	〔龍花寺などを参詣したことなどにつき書状〕 *封筒入り
10月8日	9月23日	9月3日	8月16日	7月7日	6月18日	6月9日	6月5日	6月3日	6月3日	6月1日	6月1日	5月30日	5月28日
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎、瀬戸健輔	又次郎	又次郎	瀬戸又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎
江川平右衛門	矢田村役場	瀬戸健介	曾根精次郎	尊大人	尊大人	瀬戸佐太郎	父上、母上	尊大人	尊大人	尊大人	尊大人	父上、母上	尊大人
状	状	状	綴	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（瀬戸家関係〔瀬戸又次郎〕）

え-281 -40	お-188 -18	お-130 -8	か-5- 1	え-117 -2	え-117 -1	え-111 -1	え-114	か-6	え-63- 3	え-63- 4	え-119	え-1	か-24
〔山本、杉本から御坊帰着の電信がない旨につき書状〕 *封筒入り	〔下書をもって代価を頂戴した旨書状〕	〔入湯先での出来事につき書状〕 *封筒入り	〔出立の際に連絡することを伝達〕 *封筒入り	〔養生するよう見舞状〕	〔父の容態について尋ね〕	〔母が本日大阪に到着する旨など連絡〕 *え-111-1-5は封筒入り	〔母が本日乗船上阪の旨と御見舞〕 *封筒入り	〔兄から来状の旨につき書状〕	〔お見舞いの書状〕	〔文七をしばらく使っても良い旨、名医について書状〕	〔封筒〕 *封筒のみ	〔戦勝後坂地の物価が高騰している兼などにつき書状〕	〔荒天時の乗船状況につき報告〕
	28日	26日	11月17日	11月13日	11月13日	11月11日	11月10日	11月6日	11月3日	11月2日	10月29日	10月29日	10月27日
亦次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	瀬戸又次郎	又次郎	又次郎
さかや	清五郎	尊大人	兄上	尊大人	母上	尊大人	尊大人	尊大人	尊大人	尊大人	瀬戸健助	尊大人	尊大人
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	封筒	状	状

書状（瀬戸家関係（瀬戸佐太郎））

c 瀬戸佐太郎

え-202 -33	え-277	え-202 -31	え-200 -40	え-202 -21	え-100 -3	え-202 -4	え-281 -35-1	え-202 -22	え-281 -24	く-21	え-202 -28-1	え-202 -2
〔羽織などを送ったこと、店屋物をあまり食べないように、など書状〕 *罫紙	〔讓田地を預けたことなどの葉書〕 *封筒入り	〔帰郷につき着類・書籍などを京喜へ預ける様指示につき書状〕	〔健介に対し老母の保護などを依頼〕	〔及第落第を早々に連絡するように催促〕 *罫紙利用	〔県会の景況などにつき書状〕	〔帰宅することを待つ旨につき書状〕 *封筒入り	〔此地の実況、代言人の弁護料につき書状〕	〔日本外史を早々に送る旨を連絡を求める書状〕 *罫紙利用	〔別紙封入を連絡する書状〕	〔所得税調査委員の改選候補者がいないことへの対処を伺い〕 明治26年6月4日	〔幾三郎の帰郷を認めてくれるよう依頼〕 *え-202-28は封筒に一括	〔おかつ殿が卒去したことにつき連絡〕 *封筒入り
5月13日	4月21日	4月16日	4月16日	4月15日	4月6日	3月26日	3月25日	3月12日	1月30日	明治26年6月4日	明治13年12月18日	明治13年12月14日
佐太郎	瀬戸佐太郎	佐太郎	瀬戸佐太郎	佐太郎	佐太郎	瀬戸佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	日高郡藤田村瀬戸佐太郎	瀬戸佐太郎（印）	佐太郎
幾三郎	瀬戸健介	幾三郎	瀬戸健介	幾三郎	尊敬大人	瀬戸幾三郎	両大人	幾三郎	又次郎	日高郡長森城維平	和歌山中学校	幾三郎
状	葉書	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（瀬戸家関係（瀬戸佐太郎））

え-207	え-206	え-208	え-205	え-16-2	え-36	え-14-3	え-281-42	え-281-18	え-281-19	え-281-13	え-281-16	え-21	え-281-10
〔裁判についての報告〕 *封筒入り	〔裁判についての報告の書状〕 *封筒入り	〔裁判についての報告につき書状〕 *封筒入り	〔山本よりの書面、稲葉よりの葉書などにつき報告の書状〕 *封筒入り	〔暴風雨にて稲に格別の障害がなかったことにつき書状〕	〔湯川氏が藤十郎の件で叱りに来たことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔昨日の暴風雨が烈しかったことについて書状〕	〔東京での公判の経過について報告の書状〕 *封筒入り	〔所得税調査会が開催されることなどにつき書状〕 *封筒入り	〔着京の際には葉書を出すよう催促の書状〕	〔徴兵の件などについて質問の書状〕 *封筒入り	〔義一郎出席面会まで帰村しない旨につき書状〕 *封筒入り	〔御坊から細工人を召し寄せて修繕させた旨など書状〕 *封筒入り	〔望月氏より投票用紙取戻しにつき書状〕
9月16日	9月15日	9月13日	9月12日	9月3日	9月2日	8月31日	6月25日	6月22日	6月21日	6月12日	6月10日	6月6日	6月3日
佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎
又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

え-120	え-25	え-68-1	え-202-12	え-281-51	え-281-29	か-8	え-281-43	え-281-47	え-281-46	か-34	え-202-11	え-39-27	え-289
〔付添い人の件につき書状〕	〔入院するにあたって又次郎に当座の指示〕 *封筒入り	〔寒くなってきたので着物を送って欲しい件などにつき書状〕	〔生徒の姓名だけでなく年齢も伝えるよう依頼〕*封筒入り、罫紙	〔中松、中村、五十嵐3氏の反応について書状〕	〔和歌山にて藤原・山本両氏と面会した件につき報告〕 *封筒入り	〔乗船の準備が出来た旨を連絡の書状〕 *封筒入り	〔面会できたことが特別なことであつた旨などにつき書状〕 *封筒入り	〔所得税調査会が明14日から開催されることなどにつき書状〕 *封筒入り	〔裁判の判決について報告〕 *封筒入り	〔道成寺道の事につき、山本・岩瀬両氏不都合のことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔勉強肝要である旨を伝える書状〕 *封筒入り	〔九品寺方丈に菓子を送ったこと、宮山の件などにつき書状〕 *封筒入り	〔裁判について報告〕 *封筒入り
11月1日	10月29日	10月29日	10月21日	8月11日	8月5日	7月22日	7月18日	7月13日	7月13日	7月11日	10月9日	10月8日	10月3日
佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	瀬戸佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎
又次郎	又次郎	又次郎	幾三郎	喜十郎	瀬戸又次郎	又次郎	大人	叔父上	叔父上	又次郎	幾三郎	又次郎	又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（瀬戸家関係（瀬戸佐太郎））

書状（瀬戸家関係〔瀬戸佐太郎〕）

え-240	え-202-14	え-202-28-3	え-202-28-2	え-116-1	え-118	え-105	え-16-3	え-26	え-72	え-82	え-71	え-71-2	え-148
〔公俵証書を忘れたことなどにつき書状〕	〔丸山に直ちに悔状を送ったほうがよいことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔今回新兵衛帰郷につき面倒をかける旨書状〕	〔書物木函などの目録を京屋に依頼したことなどにつき書状〕	〔帰宅の件は上阪の上相談の旨などにつき書状〕 *え-116-1、2は封筒一括	〔手術のことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔昨夕に田村氏が見舞いに来た事などにつき書状〕 *封筒入り	〔お良のことにつき尋ねなどにつき書状〕	〔手術が無事に終わったことを知らせる書状〕 *封筒入り	〔入院中の出来事を報告〕 *封筒入り	〔病状についての連絡〕 *封筒入り	〔明日明後日に手術を行う旨など書状〕 *封筒入り	〔付添い人お良の件などにつき書状〕	〔封筒〕 *封筒のみ
11月21日	11月20日	11月18日	11月18日	11月9日	11月8日	11月7日	11月6日	11月6日	11月5日	11月4日	11月3日	11月2日	11月1日
佐太郎	佐太郎	瀬戸佐太郎	瀬戸佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	大阪北区真砂町木村方瀬戸佐太郎	佐太郎	佐太郎	大坂北区真砂町木村又蔵方瀬戸佐太郎
又次郎	幾三郎	竹田喜右衛門	瀬戸幾三郎	兄上	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	日高郡藤井村瀬戸又次郎	又次郎	又次郎	和歌山県日高郡藤田村瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	封筒

え-245	え-243	え-202 -17	お-128 -7	お-130 -15-1	え-202 -10	え-115	か-37- 3	か-36	え-66	え-64	え-180	え-298	え-251
〔諮問按につき各郡議員の重立たる者を説き服させることなどにつき書状〕	〔裁判についての報告〕	〔藤助が不都合につき退学した旨を報告〕	〔地所につき登記名、小作のことにつき相談〕	〔水害、茶代のことにつき書状〕 *お-130-15-1-3は封筒に一括	〔荷物が着いたなら連絡する様依頼〕	〔治療法の協議につき書状〕	〔お良が無事に帰宅したことを報告〕	〔別紙株券は14日頃に引替えであることなどにつき書状〕	〔介抱人は是非必要である旨書状〕 *封筒入り	〔御入院につき書状〕 *封筒入り	〔地租改正の協議につき衆議院議員塩路・山本から照会の旨などにつき書状〕 *封筒入り、封筒と中身が相違	〔昨日電信・書状を発信、景況などにつき書状〕 *封筒入り	〔停止税は不可であることなど報告〕 *封筒入り
23日	22日	21日	21日	20日	17日	16日	15日	14日	11日	4日	12月26日	12月25日	11月22日
佐太郎	佐太郎	瀬戸佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎
又次郎	又次郎	外川房吉	又次郎	又次郎	幾三郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	叔父上	又次郎	又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（瀬戸家関係（瀬戸佐太郎））

書状（瀬戸家関係〔瀬戸佐太郎〕）

え-202-25	え-202-9	え-90	え-16-1	え-67-2	え-65	え-12	え-202-5	え-238	え-29-2	え-29-1	え-281-35-6	え-23	え-246
〔佐太郎から幾三郎への葉書8通〕	〔試験の結果が分かり次第知らせることなどにつき書状〕	〔湯川・武内らへの差し入れなどにつき書状〕	〔身体についての意見、入院につき書状〕 *え-16-1、1、3は封筒にて一括	〔船に乗り遅れたことなどにつき書状〕	〔養生中の父を諭す書状〕 *封筒入り	〔別紙の件について御覧の上返信してほしい件につき書状〕	〔魚久殿の書状拝見、米価沸騰の件などにつき書状〕 *封筒入り	〔御状が到着した旨、和歌山への移動手段などにつき書状〕 *封筒入り	〔大人、おたき、お良の診察結果について書状〕	〔現況を伝える書状〕 *え-29-1は封筒にて一括	〔留守中宜しく頼む旨、秋山氏の送別会などにつき書状〕 *封筒入り	〔神戸に観光に行ったことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔諮問の件について報告〕 *封筒入り
				30日	30日	30日	30日	28日	28日	28日	27日	25日	23日
瀬戸佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	瀬戸佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎	佐太郎
瀬戸幾三郎	幾三郎	権三郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	瀬戸幾三郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎、おやさ	又次郎	喜十郎
葉書	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

か-18	お-154-4	お-154-3	え-14-1	え-39-8	え-166	お-154-2	か-30-1	か-30-2	え-39-9	か-37-5	お-154-25	え-281-35-4
〔病気お見舞い〕	〔取引の都合の件などにつき書状〕	〔わざわざ上京してくれたことに対する礼状〕	〔恒助方にて滞在中に病気につき心配をかけた事を詫びる書状〕 *え14113は封筒入り	口述（地引の筋について報告）	〔盗賊に書籍十数冊盗まれたことなどにつき書状〕	〔又次郎が上京の際は案内する旨につき書状〕	〔烏山先生送別の序文の件につき書状〕	〔中学校、師範学校の寄宿生の行状につき報告〕	〔内務の受験を延期するよう勧める書状〕	〔封筒〕	〔郵船会社増株の件などにつき書状〕	〔藤田氏宛の信書、仏壇の件につき書状〕
*封筒入り	*封筒入り	*封筒入り			*封筒入り		*か130112は封筒入り		*封筒入り	*封筒のみ	*封筒入り	
10月19日	9月18日	9月8日	8月22日	8月9日	6月15日	6月2日	1月20日	1月18日	25年6月8日			
藤十郎	藤十郎	瀬戸藤十郎	藤十郎	瀬戸藤十郎	藤十郎	藤十郎	瀬戸藤十郎	瀬戸藤十郎	東京市麻布区三河台町拾四番地瀬戸藤十郎	佐太郎	佐太郎	大阪北浜瀬戸佐太郎
又次郎	又次郎	塩路彦太郎	御大兄	瀬戸又次郎	又次郎	老伯大人	幾三郎	幾三郎	瀬戸佐太郎	又次郎	又次郎	和歌山県日高郡藤田村瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	封筒	状	葉書

d 瀬戸藤十郎

書状（瀬戸家関係〔瀬戸佐太郎／瀬戸藤十郎〕）

書状（瀬戸家関係〔瀬戸藤十郎／瀬戸喜十郎〕）

え-47	え-30-1	え-143	え-55-4	か-17	お-154-17	え-100-4	え-100-1
〔建白書写の件などにつき書状〕	〔お見舞いしたことを伝える書状〕 *え-30は封筒に一括	〔封筒〕 *封筒のみ	〔県会議の件などにつき連絡〕	〔大阪よりの書状が遅い事などにつき書状〕	〔展覧会挙行動のことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔半六の償書ないし銀行への加入の件などにつき書状〕 *虫損大	〔県会での新規定路の建議などにつき書状〕 *え-100-1-1-5は封筒一括
10月22日	10月10日	8月30日	8月7日	6月27日	5月23日	4月8日	4月6日
喜十郎	喜十郎	瀬戸喜十郎	喜十郎	喜十郎	喜十郎	喜十郎	喜十郎
健介、御一統	賢兄	竹内喜左衛門	又次郎	又次郎	又次郎	瀬戸健介	兄上
状	状	封筒	状	状	状	状	状

e 瀬戸喜十郎

お-154-19	え-162-1	え-112-2	え-62-2	え-62-1
〔留守中の事などについての書状4通〕 *封筒入り	〔窃盗事件につき下宿人は1人も疑いなしであることなどにつき書状〕 *封筒入り	〔御着阪の旨拝承の書状〕	〔暫く大阪に逗留することを勧める書状〕	〔又次郎の帰国希望に対して意見〕 *え-62-1、2は封筒に一括
			11月16日	11月16日
藤十郎	瀬戸藤十郎	藤十郎	藤十郎	藤十郎
又次郎	瀬戸又次郎	尊伯大人	尊大人	又次郎
状	状	状	状	状

お-154 -23	お-154 -22	え-56	え-52	え-39- 29	え-34	か-16	か-37- 4	え-113	え-30- 2	お-154 -21	お-154 -20	え-163	え-106 -4
〔上等木箱への上木につき書状〕	〔伊藤川より受取ってほしい旨書状〕	〔鳥山氏も彼地へ出立したことなどを伝える〕	〔相談につき書状〕	〔大工雇入などの件につき書状〕	〔和歌浦周辺を訪れたことにつき書状〕	〔書簡が配達されていない旨などにつき書状〕	〔はからずも面会したことなどにつき書状〕	〔養生中につき見舞い〕	〔お見舞いにつき書状〕	〔知次郎が人力車で湯川氏の所に向かったことなどにつき書状〕	〔湯川氏のことについて書状〕	〔お見舞いを申し上げる旨につき書状〕	〔お見舞いを申し上げる旨につき書状〕
				8日	11月22日	11月19日	11月15日	11月11日	11月7日	10月31日	10月31日	10月30日	10月29日
喜十郎	喜十郎	喜十郎	喜十郎	喜十郎	瀬戸喜十郎	喜十郎	喜十郎	喜十造	喜十郎	瀬戸喜十郎	喜十郎	喜十郎	喜十郎
酒屋	酒屋	賢兄	又次郎	又次郎	賢兄大人	又次郎	又次郎	瀬戸健助	賢兄	瀬戸佐太郎	佐太郎	又次郎	兄大人
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（瀬戸家関係（瀬戸喜十郎））

書状（瀬戸家関係〔瀬戸喜十郎／瀬戸幾三郎／瀬戸清五郎／瀬戸恒助〕）

え-18	え-203	え-173	お-188-15	お-188-10	お-128-10	お-188-14	え-202-30	え-202-27	か-28	お-169
〔藤十郎の入院経費などにつき連絡〕 *封筒入り	〔本郷春木町出火に際してのお見舞いに対する礼などにつき書状〕 *封筒入り	〔先日羽織を盗難に遭ったことなどにつき書状〕	御答（病気が全快したことなどにつき）	〔耕地立上げ一件などの件につき書状〕	〔割木谷の小松木の件につき書状〕	〔御用の程を承ったことなどにつき書状〕	〔叔母の看病のために帰郷したい旨を申入れ〕	記（10月分の食料費1円50銭を送ってくれるよう依頼） *罫紙利用	〔封筒〕朱唐紙入 *封筒のみ	〔布をどこで買い入れたのか尋ねる書状〕
8月10日	3月29日	24年6月25日			12月8日	25年1月2日		明治12年10月6日	明治12年4月	
瀬戸恒助	瀬戸恒助	瀬戸恒助	瀬戸清五郎	清五郎	瀬戸清五郎	瀬戸清五郎	瀬戸幾三郎	瀬戸幾三郎	瀬戸幾三郎	喜十郎
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎		瀬戸佐太郎	瀬戸	又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	封筒	状

h 瀬戸恒助

g 瀬戸清五郎

f 瀬戸幾三郎

え-63-1	え-24-3	え-4	か-5-2	え-87	え-288
〔主様帰国につき、相談しておくべき旨など書状〕 *え164114は封筒に一括	〔看病してくれたことに対するお礼を伝える様連絡〕	〔東様にお世話いただいたことへの礼を伝える様依頼〕	〔お礼申し伝えてほしい旨連絡〕 *か511と同居	〔おたきの手術が18日頃に決まった旨書状〕 *端裏書あり	〔入院につき単物・羽織などを送って欲しい旨につき書状〕
11月9日	11月6日	10月29日	10月14日	10月14日	10月11日
母	母	母	母	母	母
おりやう	お良	おりやう	おりやう	お良	おりやう
状	状	状	状	状	状

i
母

え-165-1	え-39-15	え-10	え-161	え-11	え-20-1	え-168
〔咽喉の腫れが引いた旨などにつき書状〕	〔病状についての連絡〕	〔又次郎とのやりとりについて連絡〕	〔来月7日に退院の旨を聞いたことなどにつき書状〕	〔佐太郎の体調について連絡〕	〔発熱につき早速入院させる旨など書状〕 *え120112は封筒に一括	〔藤十郎が第二病院へ入院した旨につき書状〕 *封筒入り
			29日	14日	12日	12月
瀬戸恒助	瀬戸恒助	瀬戸恒助	瀬戸恒助	瀬戸恒助	瀬戸恒助	瀬戸恒助
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸佐太郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又十郎
状	状	状	状	状	状	状

書状（瀬戸家関係〔瀬戸恒助／母〕）

書状（瀬戸家関係（母／りょう））

え-83-2	え-28	え-109	え-258	え-73	お-130-5-2	え-95-8	え-95-3	え-95-2	え-95-13
〔お越しの程を御願する書状〕	〔父の様子について報告〕 *封筒入り	〔手術の件などにつき尋ねの書状〕 *封筒入り	〔返信が遅くなったことへの詫びにつき書状〕	〔父上が今一度病院で診察をうけることを報告〕	〔入湯先での出来事について報告〕	〔清五郎などから見舞の品を貰った事などにつき書状〕	〔卯月8日9日に留守であった旨などにつき書状〕	〔着物などを御迎の者に送って欲しい旨などにつき書状〕	〔父が帰ってくることをうれしく思う旨などにつき書状〕
11月12日	11月6日	11月2日	11月1日	10月28日	5月27日	5月18日	5月16日	5月16日	5月13日
おりやう	りやう	りう	りやう	りやう	りやう	りやう	りやう	りやう	りやう
御主様	御母上	おゑい	御主様	母上	母上	母上	母上	母上	母上
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

じ りょう

え-196	え-83-1	か-11
〔大坂行きのことなどにつき書状〕	〔清国からきた手紙を兄の着物に入れる様依頼〕 *え-83-1-3は封筒にて一括	〔無事に到着した旨と病院での話につき書状〕
		11月12日
母	母	母
おゑい	おゑい	又次郎
状	状	状

書状（瀬戸家関係〔やさ／ぬい／えい〕）

か-13	え-111-5	え-111-3	m えい					え-24-5	え-24-1	え-24-4	え-117-3	え-92	I ぬい				え-24-2	え-63-2	え-3	え-271
〔兄が上阪することにつき書状〕	〔お見舞いを申し上げる旨につき書状〕	〔母が昨日乗船した旨など書状〕	〔父への見舞いの書状〕	〔お見舞いの旨を伝える書状〕	〔入院時の世話に対する母からの礼を伝える旨書状〕	〔母上が上坂したことなどにつき書状〕	〔付添の姉を励ます旨書状〕	〔入院したことに対するお見舞いの書状〕	〔御見舞を述べる書状〕	〔近況の報告の書状〕	〔封筒〕									
11月13日	11月12日	11月12日			11月6日	10月3日	9月													
栄	栄	栄	ぬい	ぬい	ぬい	ぬい	ぬい	やさ	やさ	やさ	大阪市新町通り三丁目緒方病院にて瀬戸やさ									
母上	父上	姉上	お良	父上	御姉様	お良	お良	御主	御主	御主	井瀬戸タツノ									
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	筒									

書状（瀬戸家関係（いよ／その他））

お-154-14	え-112-1	お-188-17	え-61	え-200-48	え-95-1	え-95-9	お-154-6	お-154-7	か-4	え-202-7	え-95-12	え-95-7
〔水羊羹を持ってきたことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔当地に一泊する旨などにつき書状〕 *え-112-1,2は封筒一括	口書（妻りのの事につき）	〔貴君より一銭も借用していないことなど書状〕	口代（欠席する旨を小芝原氏に伝えてくれる様依頼）	〔旦那様が無事に帰ったことを祝う旨書状〕 *え-95は封筒に一括	〔封筒〕 *封筒のみ	〔芝居紙面の通り興行になった旨などにつき書状〕 *封筒入り	〔大坂にて文楽などを見学する旨などにつき書状〕 *封筒入り	〔代わりを下してほしい旨連絡する書状〕 *封筒入り	〔何故試験を受けなかったのか詰問の書状〕	〔逗留中にお世話になった旨の礼状〕	〔お世話になったことへの礼状〕
10月31日	10月28日	10月27日	8月7日	6月7日	5月18日	5月16日	5月7日	5月5日	3月20日	明治13年1月21日	5月14日	5月13日
知三郎	甚一郎	瀬戸勝二郎	瀬戸藤助	佐一郎	セト春	春	老爺	老爺	瀬戸知節	瀬戸亀之助	いよ	いよ
本家主人	尊敬大人	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸健介	おやさ	瀬戸おやさ	又次郎	又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸幾三郎	伯父上	母上
状	状	状	状	状	状	封筒	状	状	状	状	状	状

p その他

書状（瀬戸家関係（その他））

え-93	え-27	お-128-1	え-13	お-128-4	え-202-28-4	え-202-18	え-249	か-9	か-37-2	え-45-2	え-110	え-108	え-86
〔若山行本氏の御願の件につき書状〕	〔お見舞いの旨を伝える書状〕	〔瀬戸青吉の地所の件につき書状〕 *お-128-1-16は袋に一括	〔手紙の趣承知につき返信、恒助氏の書簡も一覧の上投函につき書状〕 *封筒入り	〔過日お願いしていた地所を金550円にて売る様依頼〕	〔算用がかかることなどにつき書状〕	〔古忠に書籍を渡して欲しい旨などにつき書状〕	〔会合の内容について報告〕	〔程なく見翰につき書状〕 *封筒入り	〔無事着阪したこと、尊大人への見舞い〕	〔上申の件について書状〕	〔御見舞申し上げる旨書状〕 *封筒入り	〔入院に対して御見舞の書状〕	〔入院生活等につき近況報告〕
		29日	29日	27日	12月18日	12月12日	11月25日	11月20日	11月14日	11月12日	11月9日	11月8日	11月5日
きで	瀬戸すみ	瀬戸藤助	兄	藤助	瀬戸新兵衛	内	佐五郎	弥三郎	甚一郎	□輔	新兵衛	米蔵	高麗橋西詰
巖程	瀬戸健助	瀬戸又次郎	又次郎	又次郎	瀬戸松助	幾三郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	又次郎	喜十郎、佐太郎	酒や老公	尊伯父	御主様
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（瀬戸家関係〔その他〕／大庄屋関係〔田端家〕）

し-476 -17	し-167 -7	し-167 -8	し-227 -2
〔小平・勇蔵の掛合を早々に取扱う様依頼〕	〔彦右衛門差し支えにつき御報する様掛合につき書状〕	〔彦右衛門困窮につき早々に取扱を依頼状〕	覚（北塩屋清助から三尾浦長太夫へ渡す銀子取立）
3月10日	2月8日	2月3日	文久2年2月14日
田端喜三兵衛	彦太郎	田端彦太郎	田端喜三兵衛（印）
瀬戸又次郎	栄三郎	瀬戸栄三郎	瀬戸又次郎
状	状	状	状

a 田端家

2、大庄屋関係

お-130 -12	え-293	え-210	え-202 -32	え-130	え-104	え-95- 6	え-95- 5
〔途中立寄相談につき書状〕	〔先の見解についての添書〕	〔近況の報告をする書状〕	追啓（卒業試験の結果を早々に報告する様指示）	〔重助殿度々面談の件などにつき書状〕	〔橋本氏の助力は必要ない旨につき書状〕	〔お見舞いを申し上げる旨につき書状〕	〔縮緬八掛を下されたい旨につき書状〕
		*封筒入り					
喜一郎	喜一郎	ふさ		喜一郎	喜一郎	セト春	セト春
又次郎	酒屋	御祖母		賢兄大人	又二郎	おやさ	おやさ
状	状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係〔田端家／西家〕）

し-190 -11	し-476 -16	し-176 -2	し-476 -18	し-193	し-176 -32
〔丸山村左兵衛不念の事を取り扱う旨報告〕	〔小平と孫左衛門の借銀鏈を取り扱ってくれる様依頼〕	〔小浦の方への出勤加勢を依頼〕	〔小平・孫左衛門の掛合いについて早々の取扱を願〕	〔木下十内が買求めた南塩屋浦畑地の年貢諸役を不納の件につき書状〕	〔和田浦ほか3ヶ浦からの願書を廻達の旨書状〕
8月21日	7月3日	6月29日	閏4月7日	3月23日	3月11日
田端彦太郎	喜三兵衛	喜三兵衛	田端喜三兵衛	田端弥三兵衛	田端三郎右衛門
瀬戸又次郎	又次郎	左内	瀬戸又次郎	中村善次兵衛	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状

b 西家

し-442	し-176 -1	し-176 -95	し-176 -112	し-197	し-444	し-213 -11
〔別紙の趣につき、少しは一統の一助にもなるべき旨書状〕	〔御操合をもって勤め合せて欲しい旨を依頼〕	〔伝次郎・角四郎内済につき書状〕	〔上野口村次左衛門倅角四郎と楠井村伝次郎の御礼しに立ち合ってほしい旨依頼〕	〔左吉返済銀につき左吉願いの通り消帳いたしたい旨書状〕	〔御救賃一件の下され銀札書写しを下されたことへの礼状〕	〔御船手御講につき相談の旨など書状〕
7月5日	6月29日	4月朔日	3月19日	閏2月10日	2月2日	正月10日
左内	左内	西左内	西左内	西左内	西左内	瀬戸又次郎、西左内
又次郎	又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	佐原伝兵衛
状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係〔西家／瀬見家〕）

し-176 -114	し-239 -16	し-160	し-176 -10	し-206	し-239 -17	し-182	し-200	し-572 -2	し-198	し-176 -94	し-216	し-176 -23
〔伊藤川村に所持の山林境目につき同村長太夫不埒の件につき書状〕	〔大砲などの件につき書状〕	〔岩内村川方内願一件につき申上〕	〔売り渡された田地の石高不足につき書状〕	〔川方太郎兵衛が訪問してきたことにつき報告〕	〔杖突中申し合いにつき書状〕	〔御代官衆への書状、山田氏への書面など瀬見氏に廻したることにつき連絡〕	〔南塩屋野右衛門、北塩屋権兵衛願下げにつき又次郎より達するよう依頼〕	〔御役人中2人など5人来訪の旨につき書状〕	〔藺浦儀太夫、光川村左兵衛出入筋の件につき書状〕	〔楠井村伝次郎の娘を元養子上野口村角四郎が連れ帰った一件につき取扱を依頼〕	〔川又村久米八から財部村次七へ茶売渡代銀不作略の件につき書状〕	〔平右衛門願書などを差し戻したことを報告〕
2月晦日	2月21日	2月7日	2月5日	2月2日	正月14日	12月24日	12月22日	12月12日	11月15日	11月4日	8月19日	8月18日
雄次郎	瀬見彦左衛門	彦右衛門	瀬見雄次郎	彦右衛門	瀬見煙次郎	西左内	西左内	西左内、瀬戸又次郎	西左内	西左内	西左内	西左内
又次郎	瀬戸又次郎	又次郎	瀬戸又次郎	又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	鈴伝蔵	瀬戸栄三郎	中村善次兵衛	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

c 瀬見家

書状（大庄屋関係〔瀬見家〕）

し-176 -9	し-176 -12	し-239 -14	し-215	し-176 -8	し-176 -11	し-180	し-239 -15	し-239 -8	し-239 -7	し-213 -17	し-244 -6	し-213 -26	し-176 -84
〔理助売渡田地の件につき吉田村・田井村両村役人立合で取斗の旨につき書状〕	〔肥代一件について後回しにすることにつき書状〕	〔昨日出勤の件などにつき書状〕	〔川方役の儀につき願書書替のことなどにつき書状〕	〔茂右衛門請書を廻した件などにつき書状〕	〔茂右衛門・理助肥代銀纏につき書状〕	〔三百瀬村元右衛門が御坊村半助にしん粕代銀を渡さない件の争論につき報告〕	〔御普請奉行より仰出の件につき書状〕	〔御下文被成下趣承知につき書状〕	〔足痛につき罷り出難い旨につき書状〕	〔別紙の油方行司からの願書の件につき書状〕	〔村継御調書の趣、承知につき書状〕	〔蘭御役所の方へ出勤してほしい旨書状〕	〔平川村宗七貸金滞の件につき書状〕
6月23日	6月21日	6月17日	6月13日	6月8日	6月6日	4月29日	4月12日	4月10日	4月10日	3月27日	3月21日	3月2日	3月朔日
瀬見雄次郎	瀬見雄次郎	瀬見彦左衛門	瀬見彦右衛門	瀬見雄次郎	瀬見雄次郎	瀬見雄次郎	瀬見彦左衛門	彦左衛門	瀬見彦左衛門	瀬見彦右衛門	瀬見彦左衛門	瀬見武兵衛	瀬見彦右衛門
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又二郎	又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	佐兵衛	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係〔瀬見家／他大庄屋〕）

し-133 -6	し-176 -15	し-213 -50	し-176 -7	し-176 -19	し-208	し-176 -18	し-176 -15	し-176 -80	し-549	し-176 -81	し-213 -34	し-213 -1
〔徳兵衛を養子に迎えるにつき村方指支がないことを連絡の書状〕	〔下富安村孫左衛門と荊木村小平纏一件の掛合につき小平不承知につき取扱願〕	〔飢渴につき天田組で買圍の麦を少々売り渡してくれる様依頼〕	〔六郎右衛門が出張する旨通達〕	〔左兵衛借銀返済延引を源六に申し聞かせてほしい旨につき書状〕	〔御城主様に祝詞を披露してほしい旨願〕	〔五兵衛からの口上書を進ずるので五兵衛に仰せ聞かせてほしい旨につき書状〕 *包紙入り	〔合葉株纏れにつき下済の旨につき書状〕	〔伊藤川村で所持の山林境目につき肝煎長太夫不埒一件につき書状〕	〔杉浦武知口述廻達の件につき廻状〕	〔平川村宗七郎、半左衛門を糺した結果について報告〕	〔浜之瀬三右衛門銀談取扱の件などにつき書状〕 *銀勘定の写付属	〔吉田村要助、岩内村藤三郎銀纏の件で要助より再応願出の件につき書状〕 *し-213はくりひもにて一括
8月3日	7月30日	7月9日	6月28日	4月3日	3月12日	正月26日	12月28日	12月24日	11月5日	10月24日	9月12日	7月23日
入山組大庄屋	入山組大庄屋	小川弥治左衛門	川瀬六郎右衛門	龍田善左衛門	川瀬六郎右衛門、田端喜三兵衛、瀬戸又次郎、西保太郎、瀬見彦右衛門	龍田権右衛門	瀬見彦右衛門	雄次郎	善水	瀬見彦右衛門	瀬見彦右衛門	瀬見雄次郎
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	田端喜三兵衛	瀬戸又次郎	奥田孫左衛門	中村善次兵衛	瀬戸又次郎	又次郎	言知尊人、就榮尊人、長健尊人、因親尊人	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

d 他大庄屋

し-176 -22	し-184	し-213 -10	し-176 -62	し-476 -7	し-476 -22
〔勘定奉行からの申越につき取調べの件につき報告〕	〔別紙の通り訴えにつき早々に納方取り計らう様達〕	〔御坊村頭立の者が食米を難渋者に売り渡したいので蔵米50石の払下げを願につき書状〕	〔上野口村左兵衛、貞蔵吟味中手沓の件につき書状〕	〔当月中に納米を皆納するよう達〕	〔興蔵に手沓を申付けにつき書状〕
4月2日	3月28日	2月20日	2月17日	2月10日	2月8日
古屋十郎太夫	古屋十郎太夫	古屋十郎太夫	古屋十郎太夫	古屋十郎太夫	古屋十郎太夫
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状

e 古屋十郎太夫

し-248	し-176 -25	し-176 -71	し-158	し-213 -44	し-190 -19	し-213 -41
〔徳右衛門一件議定書承知の趣につき書状〕	〔湯浅組からの御用状指進につき書状〕	〔市兵衛・善太夫が悪口を言うことに対しての対処を求める書状〕	〔周次親類の件につき相談する書状〕	〔周助を差し上げるので本人から事情を聞いてほしい旨書状〕	〔先日小中村へ入込などにつき書状〕	〔嘉右衛門の件につき取扱を依頼〕
*後欠	12月17日	11月9日	9月12日	9月6日	9月2日	8月9日
弥次右衛門	川瀬六郎右衛門	江川平右衛門	江川平右衛門	江川組役所	川瀬六郎右衛門	川瀬庄之右衛門
又次郎	中村善次兵衛	瀬見雄次郎、瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	天田組御役所	瀬戸又次郎	中村善次兵衛
状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係（他大庄屋／古屋十郎太夫）

書状（大庄屋関係〔古屋十郎大夫／平田甚之右衛門／代官所・役人〕）

し-476 -21	し-247 -3	〔有田同役よりの申合についての書状を廻覧につき廻状〕	覚（日高郡藤井村瀬戸栄三郎よりの書状を遅滞なく送る様願）	正月24日	松嶋直内	先々御伝馬所 上山源兵衛、田端喜三兵衛、大橋兵次郎、沼野文兵衛、瀬見彦右衛門、原見佐大夫、小早川覚兵衛、瀬戸又次郎	状
し-176 -21	し-176 -41	〔衣奈浦喜三兵衛ら3人の大坂松村屋からの借銀返済につき慥成る受人を立る旨を御仕入頭取より申来につき書状〕 *端裏書あり	〔嶋村清次郎を早々に糺す様達〕	11月18日	平田甚之右衛門	川瀬六郎右衛門、瀬戸又次郎	状
し-213 -18	し-176 -41	〔他所米買固の件につき書状〕	〔嶋村清次郎を早々に糺す様達〕	11月13日	平田甚之右衛門	瀬戸又次郎、田端喜八郎	状
し-170	し-201	〔病死発表のことなどにつき書状〕	〔和佐村佐助倅庄次郎と蘭浦武兵衛の養子縁組に関する纏れにつき書状〕	8月21日	甚之右衛門	喜三兵衛	状
し-195	し-195	〔蘭浦武兵衛と和佐村治助倅庄次郎の養子縁組を御糺につき双方の口書を取るよう達〕	〔蘭浦武兵衛と和佐村治助倅庄次郎の養子縁組を御糺につき双方の口書を取るよう達〕	8月17日	平田甚之右衛門	瀬見彦右衛門	状
し-341	し-213 -54	〔日高郡諸上納封所について吟味につき書状〕	〔願書下げ遣わしを伝える書状〕	7月23日	平田甚之右衛門	瀬戸又次郎	状
し-487 -3	し-487 -3	〔願書下げ遣わしを伝える書状〕	〔願書下げ遣わしを伝える書状〕	10月28日	古屋十郎大夫	七組大庄屋	状
し-476 -5	し-476 -5	〔去午の納米の残米を25日限りで皆納させる様達〕	〔去午の納米の残米を25日限りで皆納させる様達〕	8月7日	古屋十郎大夫	瀬戸又次郎	状
				6月15日	古屋十郎大夫	田端喜三兵衛、瀬戸又次郎	状
				6月12日	古屋十郎大夫	瀬戸又次郎	状

f 平田甚之右衛門

書状（大庄屋関係（代官所・役人／その他））

お-2	し-556 -1	し-176 -85	し-217	し-167 -11	し-185	え-152 -7	し-176 -52	し-176 -50	し-176 -51	し-167 -13	し-167 -12	し-176 -16
〔瀬戸栄三郎に依義の名を与える〕	田畑本銀返證文を頂戴につき 覚（諸上納銀封所取斗に仰付の際、根質物として差し上げていた）	〔願下願書提出につき願書類を心得のため取り置き〕	〔寅年沓表淳蔵方へ渡す様依頼〕	〔横井平四郎殺害の者両名召し捕え、不審の者見聞き次第相達する様達〕	〔別紙の通り龍田周次より返弁があった旨につき報告〕	〔小松原村に代官お越しにつき出張する様達〕	〔文治郎以下8名の者を他出留にする様指示〕	〔名嶋屋善助・木ノ下新兵衛・石屋儀兵衛を五人組預とする旨〕	〔別紙名前の者を五人組預にする様指示の書状〕	〔博奕御制度につき勘定奉行より仰出につき嚴重にする様達〕	〔三木五郎兵衛が町奉行兼帯を心得る様達〕	〔村方に早々に取調べさせるよう指示〕
嘉永2年2月	嘉永元年6月	天保6年3月	文政4年4月19日		7月20日	6月17日	4月22日	3月8日	2月17日	2月8日	2月8日	正月25日
仁井田長群	和泉屋喜太夫（印）			日高御代官所	御代官所	御代官所	御勘定同心高浜学次郎	御勘定同心高浜学次郎	御勘定同心高浜学次郎	松嶋直内	松嶋直内	大藪八助
瀬戸栄三郎	瀬戸又次郎			瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	天田組瀬戸又次郎		天田組瀬戸又次郎	大橋彦次郎、田端喜三兵衛、上山源兵衛、瀬見彦左衛門、兵衛、原見徳太夫、古久保文右衛門、杉谷弥十郎、小早川繁蔵、瀬戸又次郎	大橋彦次郎、田端喜三兵衛、上山源兵衛、瀬見彦左衛門、兵衛、原見徳太夫、古久保文右衛門、杉谷弥十郎、小早川繁蔵、瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
折紙	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

h その他

書状（大庄屋関係〔その他〕）

し-167 -5	し-167 -6	し-476 -10	し-190 -6	し-213 -9	し-548	し-227 -1	し-176 -48	し-213 -7	し-196	し-190 -3	し-244 -3	し-167 -3	し-176 -24
状） 〔入山村彦右衛門の隣家五人組からの願い出の取扱依頼の書状〕	依頼の書状） 〔幾右衛門が持ち去った品々を彦右衛門に返す様にさせたい旨〕	〔已後後悔しない様別紙願書差し上げる旨につき書状〕	〔浜之瀬六太夫網と吉原浦庄左衛門網口論につき取扱願〕	〔小林・椎野両人が佐原の下宿に来たことなどにつき書状〕	覚（本銀返し證文など6通を差出し）	おほえ（銀30貫と田地を遣わす旨） *し-227は封筒に封入	覚（榊原御屋敷への取替銀高書上）	書状） 〔認出買に参った者が商い先より伊勢参宮することなどにつき書状〕	覚（杉山平七方へ送った材木・丸太の本数とその額を書上）	〔田井村道福寺前から藪などまでの道程書上〕	かき付（家のことに付き、いつ迄もお世話くださるよう願）	〔去春に依頼していた割下ケ主法の件について書状〕	楠井村中之岡久右衛門掛戻し銀滞覚書
正月28日	正月27日	正月21日	正月16日	正月10日	亥7月7日	西5月9日	西2月27日	午6月15日	巳5月27日	辰4月	寅2月	丑4月	子8月
周蔵、伴蔵	杖突伴蔵	久保田武蔵	田井村庄屋豊吉	佐原伝兵衛	杉浦□右衛門	十右衛門	下富安村庄屋伊左衛門		雄左衛門	庄屋源右衛門	外川つね		紀小竹屋平右衛門
文左衛門	杖突文左衛門	瀬戸又次郎	天田組御役所	西左内、瀬戸又次郎	日高郡大庄屋中	栄三郎	瀬戸又次郎				十右衛門、又次郎		
状	状	状	状	状	状	状	状	状	折紙	状	状	状	状

書状（大庄屋関係（その他））

し-564	し-510 -1	し-190 -28	し-207	し-176 -47	し-190 -24	し-133 -5	え-8- 1	し-176 -111	し-476 -3	し-476 -14	し-567	し-176 -109	し-176 -61
〔御坊昇堂につき親類たちに内聞の結果報告〕	〔蘭浦での芝居興行を認可してもらったことへの礼状〕	口上（御坊村嶋屋七兵衛猥に砂糖買い集めにつき砂糖方より他 出差留も他出の件につき） *包紙入り	〔久野丹波守より海岸防御を行届かせる様指示を回達〕	〔榊原の勘定をよろしく取り計らう様依頼〕	〔弥兵衛への銀渡が埒明かないことにつき書状〕	〔御内意の書付について宜しく取り計らう様依頼〕	〔別書を認め同人に手渡ししてほしい旨願〕	〔上野口村貞蔵・左兵衛両人不埒につき吟味中手沓を延引する 旨達〕	〔しかるべき取り計らってくれる様依頼〕	〔飯料を他所で買入れることを伝える書状〕	〔和泉屋喜太夫からの別紙願書を差出してくれる様依頼〕	〔上野口村貞蔵・佐兵衛一件につき所用のため立ち会えない旨 につき書状〕	口上（庄右衛門方取纏一件につきよろしく取り計らってくれる 様願）
3月23日	3月20日	3月13日	3月4日	3月朔日	2月28日	2月26日	2月25日	2月23日	2月21日	2月21日	2月17日	2月10日	正月28日
中曾利八	蘭庄屋左次郎	庄屋代平右衛門	奥田孫左衛門	上富安村庄屋彦兵衛	中村	御蔵庄屋喜兵衛	喜十郎	古屋彦太夫	宮井万平	中嶋惣十郎	蘭浦左兵衛	中村淳蔵	御坊村庄屋宇右衛門
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎、瀬見彦右衛門、 西左内、川瀬六郎右衛門、田 端喜三兵衛	瀬戸又次郎	龍田	瀬戸又次郎	又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係〔その他〕）

し-239 -4	し-214	う - 86	し-190 -16	し-213 -56	し-176 -59	し-476 -11	し-583 -2	し-176 -33	し-176 -91	し-555	し-190 -17	し-190 -22	し-213 -28
〔鐘巻へ出張の依頼〕 *包紙入り	〔勇助が不束成である件につき御札を願〕 *下書か	〔改革不行届につき迷惑の由言上〕	〔借用していた書籍3冊を返却につき書状〕	〔江戸掛合いの件につき書状〕	〔下富安村吉郎右衛門と湯浅浦梅吉一条につき暫し延引の旨につき書状〕	〔別紙の通りでよければ返達したい旨返信〕	〔上野口村甚太夫砂糖勘定立ち難い件につき願書と勘定書を差出につき書状〕	〔近況について報告〕	〔日高郡和田浦御崎社修復助成の手踊狂言の勘定滞銀を納めるよう請負岡屋孫四郎に仰せ付けてほしい旨につき書状〕*端裏に貼紙「○印」	〔万屋和兵衛一件につき取調延引を詫び状〕	〔山地組小又川村難渋につき山林差し入れ借銀の件につき書状〕	〔小松原村藤二郎より古井村勝五郎・惣吉・脇ノ谷村平右衛門への貸銀滞の件につき書状〕	〔道成寺宝物の件などにつき書状〕
6月6日	閏5月	5月	5月27日	5月20日	5月20日	5月9日	5月6日	5月3日	4月	4月21日	4月19日	4月18日	4月7日
作左衛門			就栄	新次郎	恒右衛門	瀬戸又次郎	打村吉平	外川二郎右衛門		岸和田浦庄屋高井惣太夫	水嶋茂兵衛	宮井三四郎	瀬戸又次郎
又次郎			言知	瀬戸又次郎	又次郎	古屋	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	日高御代官中	北塩屋浦庄屋塩路権兵衛	瀬戸左太夫	瀬戸又次郎、瀬見彦右衛門	辻意兵衛
状	状		状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係（その他））

し-176 -28	し-247 -5	し-213 -31	し-291 -2	し-583 -4	し-291 -1	し-583 -3	し-247 -4	し-181	し-209	し-176 -100	し-415 -4	し-239 -5	し-583 -1
〔伝七再願の件につき書状〕	〔常右衛門悴を早々に連れ参る様書状〕	〔50両寄付の請書の件などにつき書状〕	〔預かった書状についての御礼状〕	〔杖突をひとり野辺方へ廻して欲しい旨につき書状〕	〔預かった書状についての御礼状〕 *し-291は包紙に一括	〔上野口村甚太夫一件を厳しく取り扱ってくれる様依頼〕	〔常右衛門悴の件につき書状〕	〔銀子を早々に渡す様通達してほしい旨依頼〕	〔大坂奈良屋小四郎方よりの為替銀の件につき書状〕 *包紙入り	〔公辺へ召連れる人名書上など〕	〔野口、吉田の内存筋につき書状〕	〔積銀筋の件につき、25日頃までに御見詰願の書状〕	〔甚太夫取立筋、上野口村文治郎一件につき書状〕 *し-583は包紙にて一括
7月17日	7月8日	7月8日	7月7日	7月2日	7月2日	6月29日	6月28日	6月28日	6月25日	6月25日	6月20日	6月14日	6月8日
九一郎	橋本重右衛門	辻定右衛門	小野田与一右衛門	野辺勘之右衛門	成瀬弥五左衛門	打村吉平	上野口村庄屋次八	惣十郎	辻定右衛門		中村長左衛門	菅野伊右衛門、根来作左衛門	打村吉平
杖突文左衛門	瀬戸栄三郎	瀬戸又次郎	鴻池幸七	瀬戸又次郎	鴻池幸七	瀬戸又次郎	瀬戸栄三郎	又次郎	瀬戸又次郎		瀬戸又次郎	瀬見彦左衛門、瀬戸又次郎、西左内	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係〔その他〕）

し-213 -49	し-451	し-205	し-461	し-213 -6	し-176 -101	し-171	し-177	し-176 -55	し-176 -44	し-450	し-176 -60	え-39- 1	し-213 -16
頼 〔長蔵・理助の一義筋相済みにつき願下の書付を落手する様依 頼〕	〔下司たちが退役の願出をしてきたことにつき書状〕	〔藪浦喜太夫が若山為吉舟にて蠟燭積入も取替銀につき争論の 一件につき書状〕	口上（返書を返したので落手してくれる様）	貴答（金巻歩封入の書状をそのまま出す様）	〔七蔵倅源七引負銀滞りにつき取斗する事か質問〕	〔別紙内存に連印してくれる様依頼〕	〔川瀬六郎右衛門病死につき明三日密葬を行う旨連絡〕	〔別紙願書の趣をよろしく取り計らってほしい旨願〕	〔勘定につき直に取り扱ってほしい旨書状〕	〔田宮先生家修復、初瀬見分の入用の件につき書状〕	〔嶋村皮田勇吉の不埒の件につき書状〕 *下書き	〔償金を差上げにつき受納する様願い〕 *え-39-1-33は「巻号」と記された袋に一括	〔急々聞きうけたいことがあるので郡役所まで出勤する様指 示〕
8月14日	8月13日	8月12日	8月11日	8月7日	8月6日	8月2日	8月2日	7月	7月28日	7月20日	7月19日	7月19日	7月18日
上野口村庄屋弥十郎	藪浦庄屋左兵衛	板杉伊太郎	竹中助太夫	道成寺	瀬戸又次郎	湯森大二郎、川瀬勘右衛門	湯森久蔵	喜兵衛	下富安村庄屋伊左衛門	瀬戸又次郎	中村善次兵衛	ふさ	中村孫三郎
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬又次郎	瀬戸亦次郎	上野口村庄屋弥十郎	田端喜三兵衛、瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	清兵衛	瀬戸又次郎	中村長左衛門、久保田武 助、田口幸次郎、中村八郎	平甚之右衛門	健助	杖突文右衛門
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係（その他））

し-176 -83	し-190 -29	し-402 -2	し-190 -25	し-582	し-176 -6	し-213 -32	し-353	し-176 -4	し-190 -5	し-176 -20	し-176 -92	し-249 -2	し-190 -10
〔岩内村大川除普請の小入用の件などにつき書状〕	〔川源の宿料につき今しばらく延引を依頼〕	〔森屋の件につき御用捨の旨書状〕	〔上野嶋村兩人へ一覽の旨などにつき書状〕	〔甚太夫一件に対する具意取上げなどにつき書状〕	〔広屋不納銀につき手代玉川五郎左衛門役所で示談させる旨につき書状〕	〔豊田一件が片付いた件などにつき書状〕	〔蘭浦弥三郎と野口村六左衛門一条の出願筋が下済になったことを連絡〕	〔小松原村広屋安兵衛仕切銀貸下の件につき書状〕	〔御坊村祭礼一条の件につき報告〕	〔三百瀬村清吉がさつにつき取調べ中手沓申付を知らせる書状〕 *包紙入り	〔和田浦神主塩崎和田介と蘭浦岡屋孫四郎の銀子纏一件につき下済を仰せ付けられた旨につき書状〕	〔用捨をもって清平への取調べ延引につき書状〕	別白（北塩屋・阿尾の纏れ筋も取扱を依頼）
10月5日	9月29日	9月25日	9月25日	9月22日	9月18日	9月15日	9月13日	9月12日	9月5日	閏8月6日	8月29日	8月23日	8月19日
田中九郎右衛門	新兵衛	和佐屋喜太夫	玉川五郎左衛門	瀬戸又次郎	上野半右衛門、嶋村甚平	辻定右衛門	蘭庄屋左次郎	玉川五郎左衛門	露口甚助	水嶋茂兵衛	小右衛門	水島茂兵衛	
瀬戸又次郎	庄屋太次兵衛	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	野辺勘之右衛門	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸左太夫	
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係〔その他〕）

し-176 -99	し-213 -37	し-345	し-449	し-176 -93	し-534	し-176 -5	し-402 -19	し-476 -4	し-176 -82	し-176 -110	し-176 -105	し-190 -4	し-190 -2
〔濱瀬源蔵よりかけ戻銀不埒の件につき書状〕	〔伊藤川村難渋につき御手入山林買戻の件などにつき書状〕	〔借銀を100目だけでも勘弁してほしい旨書状〕 *包紙に封入	〔岩内村鈴木立庵へ銀札御貸下の件などにつき書状〕	〔比井にて諸方買整御入用の事などにつき書状〕	〔御坊村庄屋引渡しに立会いの必要ない旨書状〕	〔広屋からの不納銀取斗方につき書状〕	〔相談する件があるので早々に出府する様通達〕	〔半次郎願出につき披見の旨書状〕	〔田端喜三兵衛よりの1通について宜しく取り計らう様依頼〕	〔船中御糺しを依頼〕	〔大川除役人が参るので江川組中勤合につき掛け合う様依頼〕	〔万福寺頼母子の件につき入山組より返答書到来につき書状〕	〔吉田からの頼まれ物を差上げにつき書状〕
12月10日	12月8日	12月3日	11月28日	11月15日	11月12日	10月26日	10月25日	10月23日	10月22日	10月19日	10月19日	10月16日	10月9日
万蔵	同丈左衛門	和左屋左吉	岡田熊次郎、芝田猪之助	比井浦庄屋弥兵衛	文次郎	瀬戸又次郎		中村淳蔵	杖突源右衛門	源右衛門	源右衛門	庄屋喜兵衛	中村恒右衛門
清兵衛	杖突清兵衛、同万蔵	瀬戸又次郎		田端喜三兵衛	瀬戸又次郎	上野半右衛門、嶋村甚兵衛		瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸		杖突衆中	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係〔その他〕）

し-170	し-167 -16	え-8- 2	お-131	し-563	お-130 -15-2	し-176 -3	し-213 -38	し-556 -2	し-476 -6	し-176 -87	し-176 -58	し-213 -2	し-176 -26
〔関次郎書替米にて取斗の旨〕	〔酒壺駄を差し上げる旨につき書状〕	〔先日御願した件につき再度願い出〕	〔此方より御弁申上の件につき書状〕	〔金兵衛より新宮木代として銀500目請求の旨を伝える書状〕	〔別紙勘定書の趣を早々に片付ける様依頼〕	〔今日小松原に向けて出立する旨につき書状〕 *包紙入り	〔本文御勘定奉行衆御返し壺通を拙者から通達の旨〕	〔岡屋孫四郎取替銀1貫目を頂戴につき書状〕	〔別紙の仰出を村方にも達するよう指示〕	〔幸左衛門の件につき書状〕	〔嶋村吉兵衛後家組合の者よりの願書につきよろしく取り計らうよう依頼〕 *端裏書あり	覚（布子などの代銀計銀35匁6分を書上）	〔楠右衛門へ皮田平次郎からの牛代銀未払の件につき書状〕
				29日	29日	24日	9日	林鐘14日	12月23日	12月19日	12月17日	極月15日	12月15日
	岡屋	喜十郎	風岱	藤兵衛	会かし	玉川五郎左衛門		和泉屋喜太夫	瀬戸又次郎	孝兵衛	恒右衛門	下富安村久兵衛（印）	江川庄兵衛
		又次郎	周菓	瀬又次郎	さかや	瀬戸又次郎		瀬又次郎	御坊村庄屋宇右衛門	又次郎	又次郎	天田組御役所	中村善次兵衛
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係〔その他〕）

し-239 -6	し-226 -3	し-213 -33	し-213 -13	し-213 -5	し-213 -3	し-210	し-199	し-190 -23	し-190 -15	し-176 -113	し-176 -104	し-176 -70	し-176 -49
〔郡中からの出銀高書上〕	〔根質物を元利など勘定の上で證文のみ戻し〕	〔「早元後家一代三人之…」〕	〔湯浅組杉本重右衛門より瀬戸又次郎宛包紙〕 *包紙のみ	〔金50両の為替を受取ってくれて安心の旨などにつき書状〕	〔請願の臨時派出は成しがたい旨書状〕 *封筒入り、罫紙利用	追啓（蘭浦喜太夫の願出につき一通り申諭）	〔包紙〕（「下富安村□□所持之…」） *包紙のみ	覚（藤井村久右衛門への取組銀の額書上） *後欠	〔年行事世話人呼び出し取調べにつき書状〕 *後欠	〔書状の下書〕	〔貞蔵への仰せ渡しの下書〕	〔御天守御用材を差上げにつき書状〕 *下書きか	〔七兵衛が受け取るべき銀を山中数馬という者が受取った一件につき書状〕 *下書き
			湯浅組杉本重左衛門		吉水定算								
			天田組瀬戸又次郎		瀬戸左太夫、小池徳太郎								
状	状	状	包紙	状	状	状	包紙	状	状	状	状	状	状

え-39-14	え-44	え-274	え-202-23
〔喜十郎に弁解を願いたい旨など返答の書状〕 *封筒入り	〔封筒〕 *封筒のみ	〔封筒〕〔「領収書入」の表記あり〕 *封筒のみ	〔寄宿生食料の入用について照会につき書状〕 *罫紙利用・封筒入り
明治15年8月21日	明治14年12月7日	明治14年4月24日	明治12年12月18日
山本隆太郎	東京高鍋町式丁目十二番地 交詢社本局	交詢社本局	和歌山中学校
瀬戸又次郎	瀬戸健介	瀬戸健介	日高郡藤井村瀬戸佐太郎
状	封筒	封筒	状

3、近代

し-558-2	し-546	し-476-13	し-476-12	し-452	し-402-3	し-402-1	し-249-1	し-247-6
〔書状類5通の綴〕	〔久野様よりの再定を廻状につき〕	〔勝右衛門が湯浅に返事を持参したことなどにつき書状〕	〔病気につき願出の書状〕 *後欠	〔別紙のとおり身分を取り立てて欲しい旨〕	〔代人では不都合もあるので自分達が罷登る旨の貼紙〕 *し-402-1-2に接続カ	〔日高郡諸上納封所につき喜太夫に取斗させる様書状〕 *し-402はくりひもにて一括	〔清平へのお咎めを軽くしていただける様願〕	〔常右衛門悴を連れ参る様催促〕
		伴輔						
		尊大人				日高御代官中		
綴	豎	状	状	状	状	状	状	状

書状（大庄屋関係〔その他〕／近代）

書状（近代）

え-174	け-14	え-270	え-195	え-39-22	え-354	え-281-39	え-331	え-176	く-26	う-43	え-191	え-145
〔日清戦争に従軍時のことについて報告〕 *封筒入り	〔平安遷都千百年記念祭に金式円寄付につき感謝状〕	計算書（訴訟費用の計算） *罫紙、封筒入り	〔道路一件につき大至急建議を差し出す様依頼〕	〔調和一件などにつき報告〕 *封筒入り	〔別紙の小学校教員費についての記述の正誤を伝える〕	事由書（貴族院多額納税者議員選挙に出席できないため他の互選人を出す旨） *封筒入り、罫紙利用	〔滞在中の待遇に対する礼状〕 *封筒入り、印刷物	証（御肴料を支払いの者に渡してくれる様依頼） *本紙下部に貼紙あり	〔印南原往来改修費寄付につき賞〕	〔瀬戸健助よりの願書返却に付、通達など〕	敬告（9月3日に蘭浦浄国寺にて書画展観会を行う旨）	〔封筒〕 *封筒のみ
明治28年10月15日	明治28年6月22日	明治26年1月	明治25年11月20日	明治25年8月31日	明治25年8月28日	明治25年6月	明治25年5月	明治23年8月	明治18年11月24日	明治18年3月23日	明治16年7月	明治15年11月12日
佐藤熊楠	在外野戦第四師団工兵第四大隊第一中隊第一小隊第二分隊	西田代言事務所（印）	森八助	橋本太次兵衛、山本隆太郎	藤田村役場	和歌山県日高郡湯川村大字小松原式百五拾六番地橋本太次兵衛	陸奥宗光	熊代保吉	和歌山県知事従五位勲六等松本鼎	日高郡役所	發起会員瀬戸健助、小池甚一郎、塩路彦右衛門、塩路吉右衛門、龍田吉兵衛、津本嘉右衛門、小竹佐右衛門、小竹佐兵衛、上田金兵衛、羽山直記、園喜太夫、青江玄良、湯川貞、瀬見静人、木下啓一郎、湯川正住	田辺栄町岡路三天
瀬戸御内室	瀬戸又次郎	瀬戸健助	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	和歌山県知事沖守固	瀬戸又次郎	小池甚一郎、瀬戸喜十郎、□ □嚴穩、瀬戸伊右衛門、瀬戸又二郎	和歌山県紀伊国日高郡藤井村瀬戸健助	藤井村外六ヶ村戸長役場		瀬戸健介
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	綴	状	封筒

書状（近代）

さ-18	さ-64	さ-48	え-322	け-13	け-11	か-15-2	え-269	く-15	け-1-5	け-9	く-20	け-1-4	え-107-1
農林漁業資金払込案内（造林資金の返済案内）	〔土地所有権登記済証などを送付につき連絡〕	〔登記標記に関する件につき連絡〕	〔明治神宮外苑経営に金を献納につき賞状〕	〔伝教大師一千百年遠忌に金5円志納につき〕	感謝状（藤田村小学校基本金寄付につき）	證（藤井高等小学校増築寄付金として金5円を領収） *罫紙	〔小包を送ってもらったことへの返礼など〕	証（印紙下付受取証）	〔賞状伝達方につき〕	〔藤井道路等修繕費寄付につき賞状〕	記（印紙代金受取）	〔土地台帳名前誤字訂正の願につき照会の知らせ〕	〔所有する坂前谷木杉黒木を売却につき書状〕 *え-107-1-1-3は封筒に一括
昭和40年10月8日	昭和11年11月26日	昭和7年9月29日	大正10年7月1日	大正10年6月1日	大正7年12月28日	明治39年8月23日	明治31年11月6日	明治30年6月4日	明治30年4月8日	明治30年3月6日	明治30年2月9日	明治29年6月30日	明治28年11月1日
奥日高森林組合	御坊土木出張所	御坊土木出張所	明治神宮奉賛会会長正三位 勲一等公爵徳川家達	天台宗総本山比叡山延暦寺	藤田村小学校	藤田村長石田弥三郎	小津庄兵衛	滝本与兵衛	藤田村役場	和歌山県知事従四位勲三等 沖守固	滝本与兵衛	早蘇村役場	西川鉄次郎
瀬戸康治	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸健三	瀬戸広介、瀬戸健三	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸タツノ	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸佐太郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	綴	状

書状（近代）

か-35	か-22	え-39-13	え-39-11	え-129	え-39-6	え-96	え-154-6	え-144	え-154-4	え-101-1	え-188-2	え-202-29	え-138
〔又次郎が入院の為大坂に行ったことにつき見舞い〕	〔封筒〕 *封筒のみ	〔東京での近況について報告〕 *封筒入り	〔変換地一件につき署長と面談したことを報告〕	〔金三円余を借りたい旨などにつき書状〕 *封筒入り	〔議案書を郡役所へ送ることなどにつき連絡〕	〔書類などを返却してくれる様願の葉書〕	〔運輸会社開設につき書状〕 *封筒入り、罫紙利用	〔封筒〕 *封筒のみ	〔常議員の半数と欠員選挙につき投票用紙を返送する様達〕	〔川中島など古戦場を巡った旨につき書状〕 *え-101-1、2は封筒一括	〔常議員改選につき投票用紙記入の上返信の願い〕	〔佐太郎が大坂からの帰路に和歌山に立ち寄ったことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔三木甲子郎借金一件の判決などにつき報告〕
28年10月28日	28年10月28日	28年4月22日	26年12月5日	26年7月23日	21年12月10日	16年8月15日	16年4月18日	15年8月19日	15年3月17日	14年6月3日	14年3月16日	13年6月23日	13年6月13日
高階全隆	寺小住高階全隆 和歌山県日高郡藤井村専念 地瀬戸恒助方塩路巖穂	東京湯島天神町三丁目三番 瀬戸喜十郎、瀬戸又次郎	橋本太次兵衛	熊代保吉	橋本太次兵衛	岡崎之文	小池甚一郎	田辺栄町岡路三夫	幹事小幡篤治郎	津村徳兵衛、古田佐四郎、 田端喜一兵衛	幹事小幡篤次郎	小池長一郎	真田信胤
瀬戸健介	大阪市北区真砂町木村又蔵 殿方ニテ瀬戸健介	瀬戸喜十郎、瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸	瀬戸健助	瀬戸健助	瀬戸松介	瀬戸健助	瀬戸健介		瀬戸幾三郎	瀬戸健助
状	封筒	状	状	状	状	葉書	状	封筒	状	状	状	状	状

書状（近代）

え-154 -5	お-154 -12	く-18	か-26- 1	お-154 -16	く-31	お-44	お-188 -16	え-324	え-140	え-241	え-281 -54	お-154 -15	え-141
〔税法の改正の件につき書状〕 *封筒入り	〔御入用の品物があれば申し越す様申入れる書状〕 *封筒入り	〔別紙訂正の旨御願〕	記（宮井、坂本両氏からの返金を差上げる旨） *封筒入り	〔杉山のことにつき書状〕	〔金を納める様依頼〕	〔御地御預けなどにつき書状〕	口書（御開ケの耕地買上の件など）	〔お礼として市川甚右衛門を差し越される旨につき書状〕	〔年賀状〕	〔龍田宅から聞合があつたときは断る様依頼〕 *封筒入り	〔西都行について随意にする様連絡の書状〕 *封筒入り	〔麓末の品返却の件につき書状〕	〔年賀状〕
2月18日	2月16日	2月14日	2月11日	1月28日	1月27日	正月23日	1月21日	正月19日	正月13日	1月10日	正月8日	1月5日	1月1日
藪喜大夫	湯川半三郎	滝本与兵衛	田渕善兵衛	甚一郎		中野喜兵衛		酒井石見守忠休、戸田淡路守氏房	出川	龍田秀三郎	竹内喜右衛門	小池甚一郎	東京南鍋町交詢社役員
瀬戸健助、瀬戸佐太郎	瀬戸伯兄	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	又次郎		小池三郎左衛門		三浦長門守	瀬戸健輔	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸健介
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	葉書

書状（近代）

お-137	え-39-31	え-39-10	さ-252	え-75	え-276	さ-187	え-281-35-3	か-7	え-39-16	え-32	え-98	え-171	か-26-2
〔先達への御状を上地から届けてくれたことなどにつき書状〕	〔井堰の件などについて書状〕	〔先般和歌山での一酌の代金などにつき書状〕	〔祝儀として酒飯を差上げたいので親類など招きの旨につき書状〕	〔平川村字上中津の所有地の件につき書状〕	〔協議案に入れる文言などにつき書状〕 *罫紙、封筒入り	〔婚礼祝儀につき酒飯を親類方に振舞いたい旨につき書状〕	〔由良の分については売払いたき旨につき書状〕	〔主人が本日貴地に参る旨連絡〕 *封筒入り	〔子償事のことにつき書状〕	〔婚礼時の献立〕	〔別封の通り拙者に渡して欲しい旨につき書状〕	〔昨日の大風雨のことなどにつき書状〕	〔宮井、坂本両氏からの返金の件などにつき書状〕
5月10日	5月5日	4月24日	4月8日	4月3日	4月3日	4月2日	3月23日	3月17日	3月15日	3月6日	3月1日	2月22日	2月19日
声香雅	塩路光□	海路武一郎	塩路彦太郎	徳右衛門	瀬見	塩路立太郎	兄	彦太郎	小松原村深井石春		狐勝	彦太郎	田渕善兵衛
瀬戸御主人并御家中	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸健介	又次郎	瀬戸健介	瀬戸健助	又次郎	又次郎	瀬戸健助		周庵	又次郎	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状(近代)

え-77	え-22-3	え-39-12-2	え-281-22	え-99	お-57	え-281-14	え-22-1	え-281-11	え-281-15	え-39-23	え-281-9	お-96	お-159
〔費用割賦に関する書状〕	〔支出につき別紙のままの旨書状〕	〔道成寺にて前田・久保田・丸山などと面談したことなどにつき書状〕	〔小熊甚兵衛作の砂流などにつき書状〕 *封筒入り	〔封筒〕 *封筒のみ	〔金の御返戻しにつき書状〕	〔道成寺の旅宿変更の件などにつき書状〕 *封筒入り	〔取替金頂戴の旨了承につき書状〕 *え-22は「又次郎様 彦太郎」と書かれた封筒に一括	〔上田・望月両氏に対する対処に関して書状〕 *封筒入り	〔上田投票一件につき書状〕 *封筒入り	〔御礼につき書状〕	〔上田・望月両氏の投票所持を取り戻すことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔民会開設を建白〕 *罫紙利用	〔御酒を沢山送ってもらったことへの礼など書状〕
6月	6月25日	6月19日	6月12日	6月11日	6月6日	6月3日	6月3日	6月3日	6月2日	6月2日	6月1日	5月30日	5月18日
小池甚一郎、瀬戸健介	甚一郎	出口王兵衛	老爺	陸軍々医補玉置示順	森〔虫損〕雄	老爺	彦太郎	隆太郎	隆太郎	野田四郎	隆太郎	第六大区四小区藤井邨農民 瀬戸喜十郎	田端彦太郎
脇田吉兵衛	又次郎	瀬戸又次郎	又次郎	瀬戸健輔	瀬戸又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	瀬戸	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	神山県令	瀬戸又次郎
状	状	状	状	封筒	状	状	状	状	状	状	状	豎	状

書状（近代）

え-281-49	え-39-5	え-15-2	え-159	え-281-12	え-169	え-281-21	え-19-2	え-157	え-281-27	え-281-33	え-22-2	え-275	か-27
〔山本からの書面を大兄に送ってくれる様依頼〕 *封筒入り	〔先日愚弟が世話になったことへの札状〕 *封筒入り	〔只今帰着したことを連絡〕	御受（布苔など請取）	〔松原氏と面談の件などにつき書状〕	〔病状についての連絡〕 *封筒入り	〔無事到着した旨などの電報着の旨書状〕	〔看護の為両夫人が上京の件などを連絡〕	〔佐太郎の病状について連絡〕 *封筒入り	〔近況について報告〕	〔少し帰宅したい旨などにつき書状〕 *封筒入り	〔使い賃の勘定を済ませてほしい旨書状〕	〔やすが死去したことを連絡〕 *封筒入り	口上覚（若野一件について） *封筒入り
8月6日	8月4日	8月1日	7月晦日	7月27日	7月23日	7月21日	7月20日	7月19日	7月13日	7月11日	7月11日	7月8日	7月2日
竹内喜右衛門	海路武一郎	彦太郎	新兵衛	彦太郎	彦太郎	小池	彦太郎	彦太郎	老爺	老爺	彦太郎	小津新七	戸田伴二郎
瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	又次郎	御や	佐太郎	又次郎	瀬戸	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	又次郎	瀬戸健介	瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状(近代)

か-15-1	え-126	え-131	お-171	え-200-20	え-9	え-281-50	え-268	え-15-1	え-281-52	え-281-30	え-281-53	え-170	お-154-24
〔堰持地を売却することにつき書状〕 *封筒入り	〔引当の証書を持参した旨などにつき葉書〕	〔当区村々から願書提出などにつき書状〕 *包紙入り、虫損大	〔結構成ことを御賀の書状〕	〔彦十郎宅にて御説諭を依頼〕	〔大坂仙石屋にて扇配布の事などにつき書状〕 *封筒入り	〔浴衣の件、小池面会の件などにつき書状〕 *封筒入り	〔養子のことにつき書状〕	〔藤十郎が修善寺の温泉宿にて発熱につき、その対処につき連絡〕 *封筒入り	〔五十嵐氏と本川除の相談をしたことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔牛尾・五十嵐・小出氏を訪問した旨につき書状〕 *封筒入り	〔修補者につき塩路と相談のことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔ご相談の件について返答の書状〕	〔田辺伝吉より伝承した件などにつき書状〕 *封筒入り
8月28日	8月22日	8月21日	8月15日	8月14日	8月13日	8月11日	8月11日	8月11日	8月9日	8月8日	8月7日	8月7日	8月6日
石田弥三郎	□根武平		田端喜兵衛	彦兵衛	彦太郎	竹内喜右衛門	軽助	修善寺派出所巡査鈴木清記	竹内喜右衛門	竹内喜右衛門	竹内喜右衛門	彦太郎	彦太郎
瀬戸又次郎	瀬戸健助	瀬戸健助	瀬戸又次郎	健介	又次郎	瀬戸又次郎	本家御隠居	瀬戸佐太郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	又次郎	又次郎
状	葉書	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（近代）

え-39-18	お-175	か-12-2	か-12-1	え-202-19	え-164-1	え-164-2	え-49	し-572-7	え-172	え-127	え-59	え-134	え-211
〔三山詣の事などにつき書状〕	〔納角について書状〕	〔8日に約束したことなどにつき書状〕	〔多用にてもまだ暇がないためとりあえず左右の者に任す旨〕	〔焼失した蚊帳の償金について相談〕	〔見合の方協議の件などにつき書状〕 *え-164-1,2は封筒に一括	〔酒造同業県下会合の件につき書状〕	〔世倅の事などにつき書状〕 *封筒入り	〔平右衛門御用捨につきお礼など書状〕	〔近日お越しされるか伺いなどにつき書状〕	〔小松原の郡庁企望の件などにつき書状〕	〔立ち寄っていただきたい旨など書状〕	〔役所の位置を論じる席ではなるべく主張する旨書状〕	〔封筒〕 *封筒のみ
10月4日	9月晦日	9月29日	9月24日	9月18日	9月14日	9月12日	9月9日	9月4日	9月3日	9月3日	9月1日	8月31日	8月29日
彦太郎	林右衛門	弥三郎	弥三郎	山田藤□	田渕善兵衛	田川有造	彦太郎	心光寺	彦太郎	小池甚一郎			那賀郡辻野惣兵衛
又次郎	江川平右衛門	瀬戸又次郎	瀬戸	瀬戸幾三郎	瀬戸又次郎	瀬戸	又次郎	由良仲右衛門、木下新兵衛	又次郎	尊□君	瀬戸大君		日高郡藤井村瀬戸喜十郎、瀬戸又次郎
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	封筒

書状(近代)

え-247	お-154-11	え-85	え-239	え-45-1	え-250	え-190	え-39-33-2	か-23	え-302	か-14	え-39-33-1	お-154-9	え-261
〔医者に来るよう指示の電報〕	〔暫くの間拝借したい旨申入れの書状〕 *封筒入り	〔お見舞いの旨を伝える書状〕 *封筒入り	〔朔日午後に到着したことなどを伝える書状〕 *封筒入り	〔学校巡覧があるので戸長の連署を求める書状〕 *え-45は袋に一括	〔道路の件につき報告〕 *罫紙	〔訪問してくれたことに対する礼〕	〔病気につき御見舞〕	〔病氣療養のお見舞い〕	〔電信〕〔チヴサニニフトラ…〕	〔入院も要せざる旨などにつき書状〕	〔御見舞の書状〕 *え-39-33は封筒に一括	〔焼き物の都合により今回は参上できない旨詫びなどにつき書状〕 *封筒入り	〔電報〕〔ツカエアアルソナレバタオルル〕
11月22日	11月18日	11月18日	11月14日	11月12日	11月10日	11月10日	11月9日	11月6日	11月5日	11月3日	11月2日	10月30日	10月22日
タケノウチキエモン	湯川半三郎	久保田治太郎	小池唯三郎	小山□十郎		正木寿勝	彦太郎	小池徳太郎	タケノウチキエモン	甚一郎	彦太郎	熊代安吉	タケノウチエモン
セトマタジロウ	瀬戸幾三郎	瀬戸又次郎	瀬戸健介、瀬戸きけ、瀬戸佐太郎	小池徳右衛門		瀬戸健助	瀬戸老大人	瀬戸尊老台	セトマタジロウ	尊大人	瀬戸老大人	若旦那	セトマタジロウ
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（近代）

さ-39	え-177	え-279	え-178	え-33	さ-7	さ-6	え-272	え-244 -3	え-179	え-253	え-252	お-181	え-175
使口上（薄酒一献差上げたい旨を伝達）	〔本日まで味醂仕込届けがない旨などにつき書状〕	口上（地代の領収証を送付した旨）	〔裁判の経過について報告〕	〔封筒〕	〔封筒〕	代口上（写真一葉差上げる旨の口上）	〔菓子を頂戴したことへの礼などにつき書状〕	〔道路・郡長の件につき書状〕	〔裁判の経過について報告〕	〔道路の件につき諮問按不調の際は他郡の者と協議する旨につき書状〕	〔路線の件につき協議の旨につき書状〕	〔寒中見舞い〕	〔別紙の件につき勘考を願いの書状〕
			*封筒入り	*封筒のみ	*封筒のみ				*封筒入り	*封筒入り	*封筒入り		*封筒入り
12月28日	12月26日	12月24日	12月23日	12月22日	12月5日	12月5日	12月3日	11月26日	11月26日	11月25日	11月24日	11月23日	11月23日
野村太兵衛	中野清助	持元	升内喜右衛門	田辺栄町岡崎	中村直勝	木村	清水八助		小池雄二郎	竹内喜右衛門	塩路藤穂	吉田半左衛門	中松
瀬戸たつの、瀬戸おゑい	瀬戸又次郎	源兵衛	瀬戸又次郎	瀬戸健介	瀬戸郁子		瀬戸又次郎		橋本太次兵衛、瀬戸健助、行田吉兵衛	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸又次郎	瀬戸喜十郎、瀬戸健助
状	状	状	状	封筒	封筒	状	状	状	状	状	状	状	状

書状(近代)

え-39-26	え-39-25	え-39-12-4	え-39-12-3	え-39-12-1	え-17	え-19-1	え-14-2	え-281-35-2	け-6	え-242	え-139	え-281-17	え-132
二白(自らの体調について書状)	〔地方税などの勘定書上〕 *封筒入り	〔山口から白米を下されたことなど〕	〔文書の修正箇所の指示〕 *何らかの書状に付随したものが	〔30円の分配を受けるのではないかとという疑念などに対する返答下書〕 *え-139-12-1、4は封筒に一括	〔別紙の件につき御賃を質問の書状〕 *封筒入り	〔医師の方針につき、はかどりがたい旨を連絡する書状〕 *え-19-1、2は封筒に一括	〔別紙の件につき意見があれば返信いただきたい旨書状〕	〔一旦帰宅し子息と談判する様依頼〕	〔来夏8月に出発につき連絡〕	〔鉄道に関する書状3通〕 *封筒入り	〔封筒〕 *封筒のみ	〔本日は不在である旨につき書状〕 *封筒入り	〔立寄の際は一泊する様すすめる書状〕
								29日	23日	21日	17日	12日	5日
塩路光□	橋本太次兵衛				修善寺派出所			兄	熊岡異彦		熊本鎮台病院第一課陸軍々 医補玉置泰順	隆太郎	金十郎
瀬戸佐太郎、瀬戸又次郎	瀬戸又次郎				瀬戸又次郎			又次郎	瀬戸健三		瀬戸健輔	瀬戸	瀬戸健助
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	封筒	状	状

書状（近代）

え-106-5	え-101-2	え-100-2	え-89	え-81	え-80	え-79	え-74	え-68-2	え-55-2	え-55-1	え-53	え-46	え-39-28
〔船中風波による疲れをねぎらう書状〕	上（荷物を本月廿一日に積み入れた由など）	〔小熊村字法徳寺の土地について書状〕	〔書状を受取ったことに対する返礼の下書〕 *裏に「貴族院議員」など職業の書込あり	〔富安の楠山氏に照会も存せず旨書状〕	〔道成寺往来の件について意見下書〕	証（約束を取極めるまで工事延引）	〔吉川の地所の事一条につき書状〕	〔送って欲しい着物の場所を書上〕	〔原川浚の件などにつき〕	〔桶寺氏の仲裁の件などにつきメモ〕	〔悶着の儀につき意見〕	〔立帰って申上げる旨〕 *前欠	〔藤井尋常小学校の継続につき意見〕
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（近代）

え-183	え-182	え-181	え-167	え-165 -2	え-160	え-153	え-146	え-133	え-128	え-122	え-121	え-116 -2	え-111 -2
〔丸山源十郎が入来した旨などにつき書状〕	〔電信「マンジマスウエサカム：」〕	履歴書（藩政期の履歴） * 罫紙利用、裏に書状下書き	〔御照会下さる様以来の件につき書状〕	〔御面会暫時延引などにつき書状〕 * 後欠、え-165-1と接続カ	〔嫌疑が氷解した旨などにつき書状〕	〔裁判の経過について報告〕	〔父が死去した旨を連絡の葉書〕	〔小松原村が加担することなどにつき書状〕	内存上申（庁舎移転につき至便の地を見立てることなど）	〔書状下書〕	〔服薬の効用が顕れない旨につき書状〕	〔鉄道会社より書面が来た旨につき書状〕	〔今朝秀路子にあった旨など書状〕
	コイケ		塩路				和歌山中川も七						
	セトマタジロウ		瀬幾				日高郡藤井村瀬戸健助						
状	状	状	状	状	状	状	葉書	状	状	状	状	状	状

書状（近代）

え-244 -2	え-244 -1	え-226	え-220	え-202 -16	え-202 -13	え-202 -8	え-202 -6	え-202 -1	え-200 -46	え-200 -43	え-200 -31	え-200 -7	え-197
〔森・楠本両氏と面会したことなどにつき書状〕	〔郡長らからの陳述の厚旨につき書状〕 *え-244-1-1-3は封筒に一括	〔絵を一帖相続したことの由緒か〕	〔出羽国羽黒山に到着など連絡〕 *後欠	〔貴君の投書などにつき書状〕 *封筒入り	〔傘屋子息に咄をしたことなどにつき書状〕 *虫損大	〔浴衣などを宿へ預ける様依頼〕 *反故か	〔予防薬必携の事など注意書きを書上〕	〔別紙亀楠殿の書状の件につき書状〕	〔一昨日に院長との面談をおこなった旨につき書状〕	〔瀬戸健介の治療・手術についてのメモ〕	〔火事があったことなどの報告などにつき書状〕	追啓（「上若御見斗」などについての項目書上）	〔田岸を計ることなどについての書状下書〕
		伊東平祐任		遠井基									
				瀬戸幾三郎									
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状(近代)

え-281-28	え-281-23	え-281-7	え-281-3	え-281	え-280	え-273	え-266	え-262	え-257	え-256	え-255	え-254	え-248
〔田辺景況報告事など〕 *罫紙利用、前欠	〔今朝御願の件につき書状〕	〔帰宅したなら皆様に宜しく伝えてくれる様願ひ〕 *封筒入り	〔督促を受けた借家一件につき掛け合った旨につき書状〕 *え-281を封入	小池事件 *え-281を封入	〔書状の冒頭部のみ「御状致拝見候、然者」〕 *後欠	〔病気に對する見舞いの書状〕	〔養子の件などにつき書状〕	〔橋本氏などと会談した結果について報告〕 *罫紙利用	〔道成寺門前の道などにつき書状〕	〔堤の馬踏のことなどにつき書状〕 *裏面に藤井村周辺の図	〔寄合協議が不調の場合の対応などにつき書状〕	〔道路の件につき書状〕	書留郵便物受取証(瀬戸又次郎から瀬戸佐一郎)
	瀬戸	曾根店和	倉庄三郎			よね		森八郎、楠本恒助					
	上田	瀬戸御主人	瀬戸佐太郎			さかや御老人		瀬戸佐太郎					
状	状	状	状	袋	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（近代）

お-88	お-77	お-71	お-64	お-10	お-8	え-200 -27	え-313	え-300	え-281 -44	え-281 -38	え-281 -35-5	え-281 -34	え-281 -31
〔包紙として広告を利用〕 *大阪簡易生命保険会社広告を利用	〔漢詩を添削した結果につき書状〕	〔書状〕 *虫損甚大	〔前大徳寺懐紙おなくさみにつき通達〕 *虫損大	〔米の義などにつき書状〕	〔油屋・米屋にお礼を届けてほしい旨を依頼〕	〔書状の末尾部のみ「伊都郡向副村大西徳…」 *前欠	〔高等生・尋常科の個人ごとの学費書上〕	〔酒肴を用意差出す旨など下書〕 *罫紙利用	〔裁判の結果、京都で祇園祭を見たことなどにつき書状〕 *封筒入り	〔実地において不行届きな様連絡〕	〔大阪へ向かう旨の電信〕	〔和歌山にて打ち合わせの件につき書状〕 *封筒入り	〔印南原から瀧本・山本が訪問してきたことなどにつき書状〕
御坊戎与											セト		
ふじる瀬戸又次郎											セトサタロ		
状	状	状	状	状	状	状	横	状	状	状	状	状	状

書状(近代)

お-148	お-136	お-130 -13-1	お-128 -16	お-128 -15	お-128 -14	お-128 -11	お-128 -8	お-128 -6	お-128 -5	お-128 -2	お-109	お-93	お-89
〔本文を田辺池水氏に渡す際に写す様指示〕	〔包紙〕	〔買求めたてんま桶が不用につき〕 *お-130 +13 +1、2は封筒に一括	〔田地を売り戻してくれる様依頼〕	記(諸入用額書上)	横道願(地所譲りの件につき回答を望む)	〔穴地の修繕費など書上〕	〔藤助の申分立たず訴えが棄却につき〕	歎願(土生地所を売却したい旨)	記(元利金額の書上)	〔割木のことなどにつき書状〕	〔この書面を御国方へ届ける様依頼〕	〔お詫びを申し上げることなどにつき書状〕	〔お遊びの間待つことなどにつき書状〕
	*包紙のみ											*封筒入り	*虫損大
					愚者三名	御山文七		愚者三名				井上	佳有
					瀬戸大君	瀬戸又次郎		瀬戸大君				瀬戸御主人	
状	包紙	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

書状（近代）

し-597	さ-122	く-19	く-13	か-21	か-20	か-19	か-10-2	か-10-1	お-162	お-154-18	お-154-1	お-149
〔通り札350枚の配分につき〕	〔先日訪問したことに対する礼状〕	〔書類作成時の下敷カ〕 *虫損大、開封不能	〔意見など報告〕	小池氏ノ件ニ付御尋ノ廉右御答申上候（備荒貯蓄を騙取しようとした事件につき） *封筒入り	〔手術後のお見舞いの手紙の下書〕	〔封筒〕 *封筒のみ	〔書状下書き〕 *か10-1と同居	〔田嶋氏、橋本同行にて当地に来訪につき書状〕 *封筒入り	〔書付を差し上げた旨を伝える書状〕	〔午後3時頃には必ず同地へ越すべきことなど連絡〕	類3通一括 〔小池甚一郎地通りヨリ瀬戸健介地通り迄の地代金に関する書〕 *お154-1-1-25は袋に一括	〔先日の返書延引のことなどにつき書状〕 *包紙入り
	加石□より子		伊都郡笠田町若野千代吉	橋本太次兵衛		戸田伴二郎						
	瀬戸郁子		和歌山県日高郡藤田村藤井瀬戸又次郎	小池雄二郎		瀬戸又次郎		又次郎				
状	葉書	状	葉書	綴	状	封筒	状	状	状	状	状	状

書状（その他）

4、その他

し-164	し-163	し-161	し-179	し-175	し-174	し-173	え-349	し-213 -43	し-190 -21	え-200 -17	し-176 -69	え-97
〔書状類など28点を綴一括〕 *書状類を綴一括	〔書状類など18点を綴一括〕 *書状類を綴一括	〔書状類32点を綴一括〕 *書状類を綴一括	〔書状類30点を綴一括〕 *書状類を綴一括	〔書状類22点を綴一括〕 *書状類を綴一括	〔書状類21点を綴一括〕 *書状類を綴一括	〔書状類24点を綴一括〕 *書状類を綴一括	〔書状綴〕	〔清伊にきてもらった方がいいことなど取計らい依頼〕	〔沢山贈ってくれたことへの礼〕	〔あなた様の御とまり下さることなどにつき書状〕	〔委細和田元輔に相談につき猶予願〕	〔時候の挨拶〕
											10月27日	9月25日
											三木如玄	
											真田信胤	
綴	綴	綴	綴	綴	綴	綴	綴	状	状	状	状	状

七、漂流船・異国船

し-85	し-83	し-80	し-79	し-78	し-77	し-76	し-75	し-251 -5	し-84	し-81	し-82	し-87
米利幹文字	土州人漂流記	異国船浦賀表江渡来記	魯西亜洲言語 *第七号	漂流記稿 *第六号	魯西亜国漂流記草稿 *第五号	於長崎御番所口書 *第参号	異聞別録魯西亜之部 *し-75～89は箱一括、第貳号	江府近辺御固御大名方（亜米利加船来航につき）	安政四丁巳年十一月御触並重墨利加人江府登城拜礼或聞書写	此度之異国船一件二付村々へ心得させ書	異国船浦賀表江渡来記 *写本	日高郡御坊村沖船頭伝蔵事半十郎水主共拾三人乗安永八年福州江漂流一件船頭半十郎覚書写
					瀬戸氏			2月4日	安政4年11月	嘉永6年癸丑10月	嘉永6年癸丑6月	弘化2年巳正月
								蒲嶋屋千介		天田組		日高郡天田組
								瀬戸御主人				
豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	状	豎	豎	豎	豎

漂流船・異国船

漂流船・異国船／絵図

し-111	し-1-14	し-89	し-88	し-86
蘭式号令詞	亜米利駕火輪船（黒船や大砲の絵）	合衆国伯理璽天徳書翰和解	漂流人日高郡蘭浦新町庄右衛門船天寿丸沖船頭九助事虎吉初五人 * 第四号	〔重墨利加官吏登城につき〕
横	綴	豎	豎	豎

八、絵図

し-1-7	し-1-6	し-1-5	し-1-4	し-1-3	し-1-2	し-1-1	し-1
日高川列村ノ図	〔御役所絵図〕	尋常小学校設置区域図	〔小字絵図〕	〔日高郡天田組財部邑絵図〕	〔名屋浦絵図〕	〔耕地の境目を示した絵図〕	絵図面一件
							*し-1-1-1-14を封入、77
明治10年5月							天保3年辰4月
		藤田村大字藤井・吉田					天田組
状	状	状	状	状	状	状	袋

絵図

え-314	え-155	え-43	し-401	え-323	え-321	く-17	お-103	し-1-13	し-1-12	し-1-11	し-1-10	し-1-9	し-1-8
日高郡野口村字野口全図写真	〔若野堰若野村溝図の絵図〕 *封筒入り	〔池尻の地番図か〕	矢田村大字土生字南吹上壱式四〇番地実側図	最新上海地図	日高郡野口村大字野口全図及字図	清国略図 *印刷物	〔野口村字西河原の土地絵図〕	日高郡藤田村大字吉田	〔耕地絵図〕	〔財部村近辺絵図〕	〔天田組絵図〕	日高郡藤田村全図	〔御坊村絵図〕
			昭和15年11月15日	昭和7年3月5日	大正7年11月	明治18年3月24日	明治16年						
				大阪朝日新聞	津村左右衛門	日本立憲政党新聞							
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

さ-2	け-15	く-25	く-6	お-196	お-195	お-101	お-87	お-76	お-18	え-358	え-352	え-318	え-316
白良浜土地建物株式会社経営地平面図	〔屋敷絵図か〕	〔日高郡村絵図〕	〔田畑4ヶ所の図〕	〔世界地図〕	〔広島近辺の絵図。幕末の長州征討に関連〕	〔方眼紙に6筆分の土地の形状書上〕 *方眼紙	〔竹の絵か〕 *封筒入り	〔富士山の絵か〕	〔若野樋溝の図〕	膠州湾征独地図	〔土地4ヶ所の形状・面積の書上綴〕	〔土地の図面〕	第五十号字西川原（土地絵図写真）
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	綴	状	状

絵図

絵図

し-423	し-251 -9	し-251 -8	し-251 -7	し-251 -6	し-112	さ-77	さ-67- 5	さ-67- 4	さ-67- 3	さ-53	さ-43	さ-4	さ-3
第四図 (土地図面か)	長州戦争絵図 *袋のみ	神護丸 (船の絵図)	速鳥丸 (船の絵図)	金花丸 (船の絵図)	〔耕地絵図〕	〔御坊市藤田町藤井 ²⁰³² 番地の図〕	〔地番図カ〕	〔瀬戸康介・小池甚一郎らの所持地図、道路敷図など綴〕	〔字□本の地番図カ〕	〔字湯川の土地の図面〕	〔北河原の所有地図か〕	〔地権者6人の所有地図か〕	〔御坊村絵図〕
状	袋	状	状	状	状	状	状	綴	状	状	状	状	状

九、文芸

1、俳諧・和歌・川柳

し-213 -40	さ-72	こ-1- 1	こ-14	こ-10	お-33	お-133	え-353	お-114	き-16	き-15	し-558 -1
〔周菓宛俳句書留書状〕	〔和歌書留〕	〔周花翁回顧録送付告知書簡〕 *封筒入	巴調（周花の経歴及び句の説明）	野章（周花翁の句碑を道成寺境内に造立） *包紙入、同文2通	六一経（獅子門の皆伝証）	〔春岡書簡〕 *封筒入り	周菓居士香奠伊達但馬守と被下候	御秘許状 *包紙入り	〔湖の水墨画か〕 *左半分欠か	〔花の絵〕	〔耕地の絵図カ〕 *しー558はくくりひも一括
6月11日	酉のとしの18日	昭和52年12月18日	昭和52年10月16日	明治17年春3月	明治7年戊辰10月	明治7年10月1日	天保2卯年9月	冬10月 （寛政5年）癸丑の			
周花		和歌山県日高郡川辺町小熊 清水長一郎 瀬戸郁子	熊代	春岡	伴仙	春岡		塊亭	江村雨牧		
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

文芸（俳諧・和歌・川柳）

え-315	え-264	え-228	え-209	え-200 -52	え-200 -47	え-200 -38	え-200 -1	う-79	お-157	お-91	お-63	お-173	お-176
日高川	〔和歌書留〕	〔前三男宰相の和歌1首〕	〔俳句書留のつなぎ書状〕	晴天鶴	〔干支読み込み俳句書留〕	〔俳句15句書留〕	老人六歌仙	〔縁起を記し、一句を按ずる〕	〔徒鳴書状〕	〔短冊を送る旨書状〕	〔里友よりの見舞書簡〕	〔梅籬書状〕	〔徒鳴書状〕
*え1320のコピー				*和歌4句書留								*虫損大	
									無月7日	小春2日	12月22日	11月13日	6月28日
瀬戸甚左衛門		前三男宰相	素江						〔市川〕徒鳴	如椽	里友	梅籬	〔市川〕徒鳴
			江翠						瀬戸家主人	周花	周花	周花尊君	
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

お-86	お-84	お-78	お-72	お-66	お-62	お-61	お-60	お-59	お-58	お-43	お-24	お-19	お-9
〔厚情を謝し1句を送る〕	〔冬翠の帰国を賀す献句〕 *封筒入	〔本野返りの祝い句〕	〔旅に風雅の種を得んとて1句を送る〕	〔俳諧秘許状〕	籠ニ短冊（周菓句の書留）	〔「聞ときはいじれてもまきくほととぎすしすし」〕	重陽（和歌書留）	〔俳句下書〕 *裏面にも記述あり	〔俳句下書〕	〔連句書留〕	〔封入り俳句色紙〕	〔俳句書留〕 *虫損大	〔道成寺建碑句下書〕 *二次使用
	佳有	佳有	里麦	伴仙	西左内		大綱				宏泉		
			周花	〔周花〕									
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	色紙	状	状

文芸（俳諧・和歌・川柳）

文芸（俳諧・和歌・川柳）

お-147	お-145	お-143	お-139	お-135	お-129	お-126	お-124	お-118	お-117	お-113	お-106	お-105	お-99
七夕申捨	鳴海にて（俳句書留）	〔秀翠句書留〕	〔周菓のもてなしに対する礼の献句〕	〔周花狂歌書留〕	〔俳句書留〕	〔周花の皆伝祝い献句〕	言知上（俳句6句書留）	涅槃会に並ぶ佛や月よ花	〔湯川君偉勲の献句〕	涅槃会に並ぶ佛や月よ花	〔幡摩の国二人吟行句〕 *虫損大、「俳諧松の旅」の一部	〔荊木野田氏ほか5名俳句書留〕 *虫損大	草志懐
			友和坊	周花		佳萌		南紀日高周花		南紀日高周花	周菓、岑蛾	木下	
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	豎	豎

き-70	き-57	き-53	き-41	き-40	き-22	き-20	お-192	お-180	お-178	お-167	お-166	お-161	お-154 -5
〔和歌1首〕	〔友人が壮年になったのを賀す献歌〕	前書略	〔本卦返りの祝い句〕	雪友説	高野詣	〔周菓の世継誕生を祝す献句〕	〔俳句書留〕	〔桃花庵に捧げる1句〕	〔連歌集書留〕	〔周花の許秘を祝す献句〕	〔周花の許秘を祝す献句〕	〔和歌書留〕	〔朝倉桃下庵の句書留〕
											*虫損大		
	周花		冬翠	緑涛陳人	周花	聴雨亭杉那		南紀日高周花		恵破	榎籬	何調	桃亭
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

文芸（俳諧・和歌・川柳）

文芸（俳諧・和歌・川柳）

こ-19	こ-18	こ-17	こ-15	こ-13	こ-9	こ-8	こ-7	こ-5	こ-4	き-92	き-86	き-81	き-71
野章	〔周花老人の句碑建立に寄せる献句〕	巴調〔周花の句碑建立に寄せる献句〕	巴調〔周花句碑造立によせる献句〕	野調〔碑文について〕	〔周花の2句書留〕	〔今日こそハ鳴かても済にかんこ鳥〕	留別〔俳句書留〕	〔俳諧の心得下書〕	〔俳句書留〕	〔俳句書留〕	〔五秘心印授与を祝す献句〕	〔家の繁栄を祝す1句〕	〔春秋季語解説〕
*包紙のみ	*包紙入、同文2通	*包紙入、同文2通	*包紙入、同文2通	*包紙入、虫損大									
春狸	春狸	百尺	談笑庵青藍	村上桃始（小十郎）		塊翁	塊翁他			桑陰		寿柏翁	
			瀬戸東翠										
包紙	状	状	状	状	状	状	状	状		状	状	状	状

き-46	お-92	し-169	し-167-17	し-90-2	し-90-1	さ-281	こ-28	こ-25	こ-24	こ-23	こ-22	こ-20
〔学習館開業奉賀詩〕	〔瀬戸東水兄頃投東問字〕	〔周東宛風俗・風圭ほかからの24通の書状一括〕 *書状類を綴一括、他に断簡一通あり	〔俳句草稿〕	〔奉額狂歌集よりの抜書〕	〔周花句碑拓本〕 *し-90は箱に一括	〔一放ほか俳句書留〕	〔魯松の句〕	〔俳句1句書留〕	籠たに *包紙のみ	初秋田 *虫損大	野章（瀬戸東翠を称え、献句） *包紙入	〔周花を称え、献句〕
慶応2年夏4月	安政4年9月						魯松	雙園			千種庵	里□
徳	市川徳（印）	周東										
状	状	綴	状	状	鋪	状	状	状	包紙	状	状	状

2、漢詩

文芸（漢詩）

え-200 -53	え-200 -33	う-120	き-93	き-49	き-45	き-48	き-63	き-35	き-33	こ-26- 2	こ-26- 1	き-100	お-116
論神仏	函嶺	〔詩書留〕	〔書4枚を御覧に入れたき旨などにつき書状〕	〔市川徳書簡〕 *黄色い紙	〔東水に対する詩1首〕	丁巳春道成寺賞桜□頃集雅兄芳韻以賦三首	〔二十年間筆硯親…〕	中秋無月二首	〔初夏望漏詩〕	賀東翠尊翁還曆寿序 *こ26-1と同一	〔東翠還曆祝いの詩〕 *包紙入	〔詩1首書留〕	〔詩書留〕
			28日	7月8日	辛酉仲秋	丁巳春	丁巳元旦	己未之秋	己巳初夏	明治21年3月	月 明治戌子（21年） 3	戊辰初冬	庚寅元日
			此塩	徳	春島	春寫		霞洞		小池貞謙	松斐生	□ □義	
			瀬戸氏御子息	東水覧兄	東水雅君								
状	状		状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

文芸（漢詩）

お-104	お-100	お-85	お-79	お-74	お-73	お-70	お-69	お-55	お-7	お-4	お-3	え-200 -55	え-200 -54
送玉置直昌元之東京	瀬戸翁七十賀序 *後半部開封不能	〔漢詩草稿〕	〔贈紺屋五七二首ほか〕	歩前韻賦初夏雜詠	〔漢詩添削〕	慈母重病賦	春嶋春固二詞伯次見惠之韻以謝置蓋擬花下同搦	〔唱和集〕に収載予定の宗硯漢詩稿〕	〔次瀬戸東水詞見…〕 *虫損大	甲寅歲	〔次端園上人韻賦ほか〕	〔富士川にて連嶽を見られなかったことに関する詩〕	〔議員辭職にあたり作成詩〕
瀬戸義		九臯		春園			東水	宗硯			好雨		
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	豎	状	状

文芸（漢詩）

お-185	お-184	お-183	お-179	お-174	お-172	お-156	お-155	お-146	お-141	お-140	お-127	お-120	お-107
恭賦	和東水雅君偶成夫謨徒之芳韻	〔詩3首書留〕	〔詩の書留〕 *前半部虫損大につき開封不能	依義衣（詩の添削） *包紙入り	春日討山中友人失路	〔詩2首書留〕	〔詩1首書留〕	〔漂民帰郷記事歴之作ほか〕	自遣（董醉） *未可稿とあり	〔添削を乞う詩〕	〔椿翁詩草稿〕	〔東水に送る詩〕	偶成〔七言律詩2首書留〕
市川徳	東宇散人				春園		秀翠		董醉		椿翁		楓台
					東水								
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

き-27	き-26	き-25	き-24	き-18	き-14	き-10	き-7	き-4	き-3	き-1	お-190	お-187	お-186
〔黄帝東望山登山の故事〕	〔霞洞師勢州奉送詩〕	〔奉呈東水英雅君〕 *包紙のみ	〔社友十人に会った際の詩〕	〔断髮祝賀二十八言〕	顔子曾子子思讚	述懐	遊道成寺観落花 *虫損大	〔詩書留〕 *虫損大、開封不能	副啓（及第の題意を問う状） *朱書あり	〔詩2首書留〕	〔詩書留書状〕	〔詩書留〕	〔詩草稿〕
通東	瀬戸義	椿翁	寿散淵		主一山人		東水						耕
		東水											
豎	状	包紙	状	状	状	状	状	豎	状	状	状	状	状

文芸（漢詩）

文芸（漢詩）

き-52	き-51	き-50	き-47	き-44	き-43	き-42	き-39	き-38	き-37	き-36	き-30	き-29	き-28
時流行	次帰途諸君之芳韻	〔詩3首書留〕	無題（詩1首）	〔詩1首〕	〔瀬戸東水を称える賀詩ほか〕	〔賀紹以老嫗百齡ほか〕	〔此行誰復入詩編ほか〕	〔次木下春寫君南山韻ほか〕	〔詩書上〕	次韻（東水雅君南山…）	〔東水之覽を得て詠じた詩〕	〔先哲叢談〕中の祇南海伝写し〕	〔十雪分題那須野射弧図賛〕
*「未可稿」とあり	*添削あり	*添削あり						*末尾に「未定稿」とあり、虫損大	*虫損大、罫紙				
恵菜門孟	東水							此山	春嶋	春島	椿翁		
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

き-72	き-69	き-68	き-67	き-66	き-65	き-64	き-62	き-61	き-60	き-59	き-56	き-55	き-54
〔窮民困弊後の懲戒詩〕	募前韻賦春日散步	日懷	寄会同諸君	奉送霞洞先生之五瀨 *「未可稿」とあり	無題	秋湖閑從新穀雨夜聽蟲月下聞笛賞氣	〔十四夜月ほか〕 *添削あり	〔東水の海舟中作擬詩〕	春日同諸子登真妻峯偶成三首	〔次韻南山ほか〕	官夜述懷 *虫損大	〔春嶋春園社盟に及ぶ事への詩〕	二白
	春園							春園			島田頑		
	東水雅君												
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

文芸（漢詩）

文芸（漢詩）

き-89	き-88	き-85	き-84	き-83	き-82	き-80	き-79	き-78	き-77	き-76	き-75	き-74	き-73
〔移竹ほか詩4首〕	廟堂豈獨憂夷賦 *添削あり、虫損大	寄南紀東水瀬戸	〔加太浦夷狄船詩〕	〔城上雪ほか詩7首書留〕	甲子王正月 *添削あり、虫損大	〔東岳山人の詩4首書留〕	〔瓦上雪ほか詩4首書留〕	対雪・古人相好入歌謡 *後欠	送沙子羽之日本	〔漢文書留「秋惑」〕	田壤雅伯嚴韻	〔詩1首書留〕 *虫損大	秋日
		清人				東岳山人	霞洞			狐化堂人	冬翠		春園
													東水雅君
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

き-111	き-110	き-109	き-107	き-106	き-105	き-104	き-102	き-101	き-99	き-98	き-97	き-96	き-94
読歩操書有感	〔詩1首〕	〔詩4首〕	〔賀七十ほか詩2首〕	〔道成寺に関する詩1首〕	〔秀翠・東水に送る池永寿散詩〕	朱文公白鹿治贊・宜居立教贊	〔詩1首書留〕	読楠典厩伝有感	〔詩1首書留〕	〔前欠の下書詩〕	〔詩1首書留〕	〔詩2首書留〕	春日早起・初春某亭宴会戯賦謝主人 *添削あり
	春翁				快所	主一山人	春園				小鶴女史	椿翁	
							東水雅君						
状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状	状

文芸（漢詩）

し-266	え-150	え-286	え-94	え-283	え-327	え-287	し-99	え-37
芭蕉翁句解参考 春	〔周菓「歳祝」ほか1句〕 *一枚刷・後刷	春興	春牒	紀府桃門両節吟	農稼業事付録 *奥に「江川組役所付」とあり	歳旦（神風館社などの俳句集）	農稼業事 上之巻	〔宝暦壬午歳旦句集〕 *後欠
文政10年	文政5壬午年	文化12乙亥乃とし	文化12乙亥のとし	文化9申とし	文化5年戊辰初秋	寛政10戊午のとし	（寛政5年）	宝暦12壬午年
月院社何丸	藤井連	紀の川上井坂連	南紀水門五日連					濃長良
豎	状	横半	横半	横半	豎	豎	豎	綴

十、典籍

1、刊本

き-114	き-113	き-112
賀楓台浅井翁八十初度蕪詞一律 *添削あり	〔詩1首〕	追啓（探題語の解説依頼）
	春園	
状	状	状

し-251 -1	し-97	け-3	し-260	し-257	し-261	し-267	し-265	し-262	し-263	し-264	あ-23	お-16	し-69
古今南画要覧	農兵諭言	農兵諭言	安政発句六百題下	山水唐画指南 全	発句三代集二編	発句三代集二編 春	俳諧千種菜初編 冬 *奥付前丁に「留月窓蔵板記」とあり	俳諧千種菜初編 秋	俳諧千種菜初編 夏	俳諧千種菜初編 春 *前表紙見返しに「発行書林 南紀世寿堂」とあり	塩屋王子神詞記	文政十二年巳午曆	芭蕉翁句解参考 秋
*し-251は封筒に封入	*204		*虫損大		*虫損甚大	*虫損甚大		(天保8年5月)	(天保8年5月)	月) (天保8年丁酉5月)	天保4年癸巳9月	文政12年	(文政10年)
慶応4年	文久2年7月	文久2年7月	安政4年	安政4年丁巳孟冬 跋	嘉永4年	嘉永4年	天保8年5月				仁井田好古	大経師降屋内匠	
	菊池海荘	菊池海荘	氷壺編	東都書肆錦森堂梓		山本平六、笹屋文五郎、 平右衛門、帯屋伊兵衛、 喜一郎、阪本屋大二郎	崖屋次右衛門、銭屋喜十郎、 田屋平右衛門、帯屋伊兵衛、 本屋喜一郎、同大二郎						
鋪	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	折本	豎

え-356	え-320	え-284	う-114	け-2	け-7	し-96	し-258	し-253	お-160	え-329	し-255	し-98	お-27
奉納折句順逆三千輯（募集案内）	日高川	来章 *一枚刷	撒里失爾酸販売広告	紀州白浜白浜温泉御案内	紀州道成寺略誌	瀬見善水薦事録 完	〔高山堂出版物目録〕 *前欠	南紀遊詩 全 *表題紙には「南游詩」とあり	〔雪豊、鶯嬰らの俳句〕 *一枚刷	紀伊日高郡地誌略	府県長官銘々伝 全	改正紀伊国地誌略 全	作文新選文語便覧 上 *明治13年11月14日購求、瀬戸幾三郎が利用カ
				昭和5年6月20日	昭和4年カ	明治38年5月15日	明治24年1月2日	明治戊子夏	明治16年初夏	明治15年1月	明治14年5月5日	明治14年10月20日	明治10年
	瀬戸甚左衛門		田辺五兵衛	内湯旅館白浜館	道成寺刊、印刷近畿旅行協会	瀬見政吉	青木恒三郎			編輯兼出版人鳥山大次郎、 発行人野田大次郎	編輯人伊藤専蔵、出版人林吉蔵	編輯人宮井虎熊、出版人平井文助	松岡亮二編
舗	舗	舗	豎	豎	豎	豎	豎	豎	状	豎	豎	豎	豎

い-35	し-364	い-41	い-68	い-103	し-380	あ-34
手向のまき (和歌集の草稿)	道之記 *表紙に「八代左太夫遺稿」の貼紙	寛政七卯とし (「道之記」の下書)	抜参夢物語 *(文政13年閏3月写)	人間一生道中記 *浄瑠璃脚本の抜粋	将棋評論緒節 *表紙は「将棋秘要」	船之由来記 *8
文化4年5月	(寛政7年)乙卯秋	寛政7卯とし	明和8年6月	明和第6丑年	宝暦6子年正月	享保8年卯8月中旬
藤原敬秩	瀬周菓	周菓	皇都書肆菊林子			紀伊国紀州日高郡藤井村次郎
			是道子著			
横	半冊	子	縦	縦	縦	縦

2、写本

し-237-14	し-109	し-104	け-12	え-328	し-256
六論衍義大意全 *中身なし	増補年欄万代箋 *両面刷	四国偏礼	大清咸豊三年時憲書	甲冑着用弁 下	甲冑着用弁 上
				英文蔵 (青雲堂)	井上直
袋	縦	縦	縦	縦	縦

典籍(刊本/写本)

典籍（写本）

お-134	し-254	し-365	い-70	し-22	い-63	し-105	し-30	え-285	あ-28	し-41	あ-26	あ-24	う-98
知識ノ鑑	女文章	天保辛丑日記 *表紙に「九代又次郎遺稿」の貼紙	天保六未日記（俳句集草稿） *94	口すさみ *「九代又次郎遺稿」の貼り紙	〔松尾塊亭追悼句集〕	花火之秘書	花火乃秘書	〔百ヶ日法要句集〕	〔塊亭翁追悼百韻草稿〕 *各行間に風圭が施したと思われる朱書あり	熊野三山海道記 *表紙見返しに「熊野道の記」とあり	月並発句 *末尾に「批点塊翁」とあり	月並（俳句の書留） *末尾に「批点塊翁」とあり	文化辰のとし
日 明治13年辰11月26	慶応2年丙寅獵月	天保12辛丑むつき		天保2卯としより	文政10年丁亥3月	文政5年午6月	文政5年6月	文化12乙亥年除月	文化12年亥7月	（文化8年2月）	文化7年午の7月	文化7年午の7月	（文化5年）
写者陸久秀伍	瀬戸於瀧	周花		二代條几哥	周菓ほか	瀬戸氏	瀬戸氏				日高藤井連	藤井連	
縦	縦	縦	縦	縦	横	横	半横	半横	縦	縦	横	横	縦

典籍(写本)

い-51	い-45-7	い-44	い-42	い-40	あ-27	あ-25	う-113	い-102	う-37	こ-11	こ-2	お-13	お-29
まかはんにやはらみたしんぎよう *「華香院周譽妙薫大姉」の戒名付属	〔信長法事の啓上を出す事、勝家一益旅宿相談の事〕	俳諧忝の旅(周菓・岑峨の吟行記)	女大学	〔吉岡太郎左衛門毛利家ニ仕官之事ほか〕	通計三拾有余陰 *表紙「通計三拾余…」	〔月並発句集〕 *間に「掛行燈」挟込	看経心得	日高十勝夜景 *地租改正反対書草稿と同綴	〔東翠俳句草稿〕	〔瀬戸健介伝下書〕 *こ12と同文	明治廿七年瀬戸健介伝 *厚紙表紙付	史記備忘録	火術秘法 *「他人敢テ見ルコトヲ得ズ」
									11月15日		明治27年	明治17年8月	明治14辛巳8月
		周菓	西瀬戸氏		日高社中	日高藤井連	西瀬戸		瀬戸健介			日高郡藤井村瀬戸幾三郎	瀬戸氏
縦	縦	縦	縦	縦	縦	縦	冊	綴	綴	綴	縦	横半	横半

典籍（写本）

お-125	お-54	お-26	お-25	お-14	え-326	え-282	え-278	い-112	い-73	い-65	い-62	い-61	い-60
作諧饗応	天地或間珍 *末尾に「天地惑門珍全部二冊」の記述あり	〔万葉仮名うつし〕 *虫損大・開封不能	〔川柳草稿〕	水戸黄門光圀御教示	はいかい旅の扇 *写本のコピーを製本した物	〔川柳集草稿〕 *前欠	〔塊亭句碑開眼供養記念句集草稿〕	女大学	舟路の紀行 *表紙右上に「九代又次郎遺稿」とあり	伊達実録（伊達騒動実録） *卷之三、六	百韻（周葉歌集草稿）	探題（句集草稿）	〔句集草稿〕
廬元坊	児島正長				地錦庵			益軒貝原先生述	又次郎周花		周葉		
状	豎	冊	冊	状	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎	豎

し-339	き-91	し-17	え-88	し-106	お-30	し-508 -1	く-16	え-263	え-231	十一、その他	し-531	し-237 -5	し-92
面上 安政四巳五月蘭浦ニ而手踊り□狂言興行之節岡屋孫四郎書	本藩儒官(和歌山藩の儒官名書上) *虫損	路費控	起請文之事(剛派剣術授受につき)	西浜御殿御座敷并御庭拝見被仰付候節御銚付御目錄写且其日懸御役人衆中姓名控	大御能一件	上 *し-508 12以下を封入	〔祈願文カ〕 *印刷物	〔献立一部カ〕 *前欠	〔中世の起請文写の最後部〕 *前欠、写しか		怪談紅葉草 *とじはずれ7枚	太閤真蹟記八扁之十	抜句集 *十代健介遺稿
	嘉永元年	弘化2巳年3月	天保12丑年3月	天保4年9月6日	天保4年正月	天保2年11月	寛政7年卯四海大 安日	寛文11年孟春12日	文治5年4月21日				
		紀州藤井連	松田松三郎(花押)、曾原左 五郎貞盈(花押)、太田六弥辰親 (花押)、中西幸太郎政(花押) 上村甚吉、津田清藏政員(花押)			天田組	増上寺大僧正嶺誉在阿		鈴木三良重家				冬翠
岡屋孫四郎			池田定助						紀州藤代鈴木一族				
包紙	状	横半	状	横	縦	袋	状	状	状		縦	縦	縦

その他

さ-40	か-2	え-39-20	く-30	う-112	お-80	お-97	え-187-2	え-187-1	お-94	え-357	し-176-89	い-92	き-87
〔関西鉄道株式会社の株主総会議案〕 *裏面に書き込みあり	〔終身社員の資格認定により藍色綵花を公布〕	必ず妊娠する秘伝 *封筒入り、印刷物	第四回内国勸業博覧会場図	貴族院議員部属姓名表	〔明治25年和歌山県令第十六号中の文言正誤〕 *印刷物	正誤（和歌山県令第十八号の文言訂正） *印刷物	〔帝国名誉録の広告〕 *印刷物	帝国名誉録発行之趣旨 *え-187-1、2は封筒一括、印刷物	大蔵省第百三号（旧金銀価格改正表） *印刷物	〔封筒〕 *封筒のみ	勸鮮第六千二百廿四号	〔諸侯官祿表〕	〔正惇、光惇の斬劾状〕
明治31年10月24日	明治29年8月5日	明治28年4月26日	明治28年3月31日	明治25年5月4日	明治25年5月3日	明治25年4月22日	明治23年2月	明治23年2月	明治18年7月6日	明治12年	明治12年1月22日	文久3年	日 文久3年春3月18
直治 関西鉄道株式会社社長白石	民 日本赤十字社長伯爵佐野常	日本授産館大阪分館	大阪朝日新聞	大阪朝日新聞	和歌山県	和歌山県	川勇 帝国名誉会事務長正五位早	等穂波経度 帝国名誉会会長正三位勲五	大蔵卿伯爵山形有朋				天下義士
株主各位		熊代保吉					瀬戸健介			和歌山中学校	瀬戸健輔		
状	状	状	状	状	状	状	状	状	豎	封筒	状	補	状

その他

い-49	し-176 -39	き-103	え-7	さ-134	し-168	え-154 -1	こ-27	し-59	え-186	こ-1- 2	け-8	し-251 -2	さ-79
追鳥狩絵図書	〔包紙〕 *前欠	〔大智寺納所と瀬戸又次郎宛書状〕	〔封筒〕 *封筒のみ	御いわい帳（人形など祝儀としてもらったものの書上）	〔飛脚賃ならびに品物受取覚〕	〔加盟者増加につき〕 *え-154-1-6は封筒に一括	入花極秘書	〔中国の書物の写か〕	〔封筒〕 *封筒のみ	故瀬戸周花翁と故瀬見善水翁 *紀南新聞大正14年12月5日号より	白良浜土地建物株式会社創立趣意書 *白良浜土地建物株式会社経営地平面図が裏面	日本之資産家（大阪朝日新聞付録）	山陽鉄道株式会社の株主総会報告 *紙背を二次利用。結婚式についてのメモか
	12月14日	11月12日	9月4日	8月13日	已8月7日	4月16日	丑立冬15日	子正月	17年2月22日	大正15年12月5日	大正7年11月	大正2年1月19日	明治34年4月23日
	小池太郎右衛門	大智寺納所	脩治方瀬戸藤十郎	静岡県田方郡修善寺村茶屋	土屋善兵衛		喜多宗鶴	公局船主楊少棠		松翠（小池徳太郎）	白良浜土地建物株式会社創立発起人一同		山陽鉄道株式会社取締役会長 松本重太郎、専務取締役牛場卓藏
	瀬見彦左衛門	瀬戸又次郎	佳太郎	和歌山県日高郡藤井村瀬戸	瀬戸又次郎	小池甚一郎、瀬戸健助			塩路彦右衛門				
横	状	状	封筒	横	状	葉書	巻	縦	封筒	切抜	状	状	状

え-48	え-42	え-40	え-39-32	え-39-21	え-39-19	え-39-7	え-39-4	え-38	え-35	う-113	う-39	い-88	い-85
〔日高郡の著名な医生についてメモ〕	榎本宇井鈴木旧記	立憲改進黨内閣（大隈重信内閣名簿）	〔内閣書記官長などの名前書上〕 *明治の元勳らか	〔明治期の次官名の書上〕	〔戦争時の軍団編成か〕	〔自由党・改進黨の要人の名前書上〕	〔封筒〕 *封筒のみ、表に「瀬戸幾三郎」の判	〔能楽の曲目など書上綴〕	木国同友会仮規則 *印刷物	看経心得	〔号東水の印紙〕 *包紙入り	〔「地方凡例録卷之拾」などを含む雑記録〕	浅間嶽焼石降候事
							瀬戸幾三郎			西瀬戸			
状	状	状	状	状	状	状	封筒	綴	状	冊	状	豎	豎

その他

その他

え-200-29	え-200-16	え-200-6	え-194	え-193	え-192	え-189-2	え-188-3	え-188-1	え-184	え-162-2	え-154-3	え-154-2	え-55-3
〔東京府事業税雑税地価割額覚〕	〔「土木」などの語句の書上〕	〔租税についてメモ〕	〔「瀬戸幾三郎」 *封筒のみ〕	〔伊勢神宮の由緒か〕	〔封筒〕 *封筒のみ〕	時事新報発兌広告 *印刷物〕	〔投票用紙の返信用封筒〕	交詢社常議員投票紙 *え-188-1、1、3は封筒に一括、未使用〕	〔封筒〕 *封筒のみ〕	書留郵便物受取證	交詢社常議員投票紙	交詢社常議員被選人姓名 *封筒入り〕	〔11月8日の出来事についてメモ〕
			瀬戸幾三郎		日高藤井瀬戸健輔	東京芝区三田二丁目二番地 慶応義塾出版社	投票人姓名		陸軍々医試補玉置泰順				
					真田住胤	東京南鍋町式丁目拾貳番地 交詢社		瀬戸健助					
状	状	状	封筒	状	封筒	状	封筒	状	封筒	状	状	状	状

え-319	え-317	え-281 -36	え-281 -32	え-267	え-260	え-259	え-229	え-227	え-224	え-223	え-219	え-202 -36	え-200 -37
〔大正10年7月14日大洪水記録絵葉書4枚〕	〔封筒〕 *封筒のみ	〔出版物の広告〕	〔大阪の町名と人名書上〕	表紙〔風炉手前あらまし并煙手前あらまし〕	〔献立の一部〕 *前後欠	〔茶席の献立の一部〕 *前後欠	譲證文 *包紙のみ	三上城畠山代（畠山氏の葬られている寺名書上か）	〔献立の一部〕 *前後欠	銀札一枚	奉祈病氣平快 *包紙のみ	〔送った物の一覧か〕	〔紀伊・大和・伊勢・近江の地名書上〕
											塩路み祢		
葉書	封筒	断筒	状	状	状	状	包紙	状	状	札	包紙	状	状

その他

その他

き-32	き-31	き-23	き-2	お-188 -19	お-115	お-112	お-67	お-56	お-22	お-21	お-6	お-1	え-355
〔川辺の木の絵〕	〔花の絵〕	おほへ（服の寸法書上）	〔包紙〕 *中身なし	〔英語のメモ〕 *罫紙	〔英文〕	〔人相書きか〕 *後半部固着につき開封不能	〔冬翠の号札〕	南無阿弥陀仏（掛け軸のまくり）	〔近衛兵ほかの士官数〕	旧新比準概算	〔いろは文下書〕	〔左伝ほか値段のメモ〕	高野山神谷村城見坂と申所にて仇討
			大智寺納所										
			瀬戸又次郎										
状	状	状	包紙	状	状	状	状	状	状	状	状	状	折紙

し-100	し-95	し-90-1	し-8	さ-38	さ-20	こ-12	け-16	け-1	く-29	く-10	く-3	き-95	き-90
二府十三県連合委員会	〔慶長5年5月21日の文書の筆耕〕 *し-95、116は括りひも一括、中村直勝↓瀬戸郁子の封筒入り	〔拓本〕 *し-90は箱に一括	〔紀州藩主等の生年など書上〕	〔主席の席次、献立などのメモ〕 の裏面を利用 *山陽鉄道などの株式に関する書簡	脩身兒訓 第七巻 *包紙のみ、左端に「阪本屋大二郎」の印あり	浜萩管（箸） *中に箸入	〔龍の絵〕	水豆腐 *け-1、11、12を一括	〔学務委員職務権限書上〕	〔英単語帳の一部〕 *とじはずれ	木国爛柯一覧表 *袋のみ	〔藤井村の地勢などについて書付〕	〔額面への古語撰書、寸法について尋〕
					亀谷省軒偏、光凡社刊								市川斎
													東水賢兄
状	状	鋪	横	竖	包紙	包紙	状	袋	状	冊	袋	状	状

その他

その他

し-227 -28-4	し-227 -28-3	し-227 -15	し-227 -14	し-227 -34	し-227 -31	し-213 -55	し-213 -48	し-211	し-191	し-176 -79	し-167 -9	し-110	し-101
日本赤十字社員ノ章	日本赤十字社条例、定款	金領収書 〔日本赤十字社特別社員寄付金、愛国婦人会有功会員加入寄付 *封筒入り〕	日本赤十字社員ノ章 *瀬戸健三、瀬戸通夫の2名分	推薦書 *包紙のみ	目録（香盆一個） *未使用か	〔包紙〕 *包紙のみ	上 *包紙のみ	勢州三領地士姓名帳	〔包紙〕 *包紙のみ	〔紙帯〕（八畳一間…） *付箋の束か	〔包紙〕 *包紙のみ	御礼式	〔付箋〕〔本文之外諸品とも〕
			日本赤十字社和歌山支部			佐木伝兵衛			平田甚之右衛門		吉十郎	外川	
						瀬戸又次郎、西左内			瀬戸左太夫		瀬又次郎		
状	状	状	状	封筒	状	包紙	状	横	包紙	紙帯	包紙	横	付箋

し-505 -4	し-459 -10	し-499 -6	し-459 -4	し-335	し-313	し-307	し-270	し-251 -4	し-237 -1	し-227 -40-4	し-227 -40-3	し-227 -40-2	し-227 -28-5
〔何らかの願書に付属する貼紙か〕 *しー505に含まれるものとは内容一致せず	〔包紙〕 *包紙のみ、ふせん3枚も一括	〔包紙〕 *包紙のみ	〔包紙〕 *包紙のみ	〔包紙〕 *包紙のみ	〔包紙〕 *包紙のみ	〔袋〕 *袋のみ、罫紙利用	〔畠山家の系図〕	〔高波溺死者の墓誌銘か〕	〔袋〕 *しー237-1-2以下を封入	日本赤十字社条例、定款	日本赤十字社員ノ章 *未記入	日本赤十字社社員之標 *未記入	日本赤十字社社員之標
													和歌山支部
状	包紙	状	包紙	包紙	包紙	袋	状		袋	状	状	状	状

その他

その他

し-598	し-581	し-572 -9	し-596
〔断筒〕	〔包紙〕	〔包紙〕	〔包紙〕
	*包紙のみ	*包紙のみ	*包紙のみ
	包紙	包紙	包紙